KENWOOD

DVD/USB AV NAVIGATION SYSTEM

MDV-313

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、
説明の通り正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。
本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド
Kenwood Corporation

正しい取り付け
正しい操作で
安全運転

© B64-4712-08 (J)
LVT2103-001A

「タウンページ」は、NTT東日本およびNTT西日本の商標です。

「Microsoft」、「Windows」、「Windows NT」、「Windows Media」は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国や地域における登録商標または商標です。

本機は、米国特許及びその他の知的所有権によって保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションが特別に許諾する場合を除いては、一般家庭その他における限られた視聴用以外に使用してはならないこととされています。改造または分解は禁止されています。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

DVD is a trademark of DVD format/Logo Licensing Corporation registered in the U. S. Japan and other countries.

iPodは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
iPhoneは、Apple Inc.の商標です。
「Made for iPod」とは、iPod専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。
「Works with iPhone」とは、iPhone専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。
アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。

MAPCODE® マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。

SDロゴは商標です。

目次

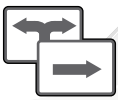
安全上のご注意 …… 9
使用上のご注意 …… 12
カーナビゲーションに関わる個人情報について … 14
本書の見かた …… 15
本書の構成と分類 …… 15
本書の表記のしかた …… 15

各部の名称とはたらき …… 16
操作パネルの取りはずしかた …… 17
電源を入れる/切る …… 18
時計表示について …… 18
画面表示のオン/オフ …… 18
画面の操作について …… 19
項目が無効のとき …… 19
メニュー/リストのページの切り替えかた …… 19
リストからフォルダ/トラックを選ぶ …… 19
前の画面に戻る …… 19
画面の切り替えかた …… 20

現在地画面の見かた …… 22
高速道路を走行中は …… 23
地図の縮尺を変える …… 24
地図の表示方法を変える …… 25
地図をスクロールさせる …… 26
場所を探す …… 27
地図をスクロールさせて探す …… 27
検索して探す …… 27
住所から探す …… 28
50音(施設の名称)から探す …… 30
ジャンルから探す …… 34
電話番号から探す …… 36
郵便番号から探す …… 36
現在地の周辺にある施設を探す …… 38
マップコードから探す …… 38

登録した地点から探す……40
履歴から探す/履歴を削除する……42
自宅を登録する/自宅に帰る……44

目的地または経由地を設定する……46
地点設定メニューについて……46
目的地または経由地に設定して
ルート案内を始める……46



ルート案内を中止する……48
ルートを表示させる……48
地点を登録する……49
探した場所の周辺にある施設を探す……50
地点情報を見る……51

ルート案内について……52
ルート案内画面について……52
ルートを変更する……54

登録地点を編集する……57
登録地点の情報を編集する……57
登録地点を削除する……60
FM多重放送のVICSを使う……62
VICS情報ご利用上のご注意……62
FM VICS情報の受信について……63
FM VICS時刻表示について……64
VICS情報の種類……64
VICS緊急情報について……64
VICS地図情報について……65
VICS地図情報を見る……66
VICS文字情報または図形情報を見る……67
VICS-FMの設定をする……68
バージョン/GPS情報を見る……70
情報メニューを表示させる……70
バージョン情報を見る……70
GPS情報を見る……70

設定メニューを表示する ……71
設定画面の詳細項目 ……72
地図表示の設定をする ……78
ランドマーク表示 ……78
登録地点表示 ……78
走行軌跡の表示設定と消去 ……78
学習データを消去する ……79
現在地を修正する ……80
キーイルミネーションの色を変える ……81
お好みの色を設定する ……81
暗証番号を設定/変更/解除する ……82
暗証番号を変更/解除する ……83
ショートカットキーを設定する ……84
ユーザー設定の初期化 ……85

AVの基本操作 ……86
ソース切替画面について ……86
AV機能をオフにする ……87
音質、音量バランスを調節する ……87
ラジオを聞く ……88
ラジオに切り替える ……88
画面の見かたと操作のしかた ……89
現在地周辺の指定された放送局リストから選ぶ ……90
プリセットボタンから放送局を選ぶ ……90
放送局を登録(プリセット)する ……91
交通情報を受信する ……91
ディスクを再生する ……92
使用できるディスクの種類 ……92
ディスクの取り扱いについて ……94
DVDディスクについて ……95
ディスクを入れる ……96
ディスクを取り出す ……96
ディスクを取り出せないときは ……96
ディスクに切り替える ……97

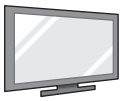
画面の見かたと操作のしかた(CD) ……98
画面の見かたと操作のしかた
（DVDビデオ/DVD-VR） …… 100
フォルダを選ぶ(音楽ファイルディスクのみ) …… 102
リストから選ぶ(音楽ファイルディスクのみ) …… 102
DVD操作ボタンを呼び出す …… 102
ディスクメニューを操作する …… 103
再生モードを選ぶ …… 104
画質を調節する …… 105
DVD-VRのオリジナルプログラム/プレイリストを
再生する …… 105
DVDの設定をする …… 106

iPodを再生する …… 107

本機で対応しているiPodについて …… 107
iPodを接続する …… 108
iPodに切り替える …… 109
画面の見かたと操作のしかた …… 110
操作モードを切り替える …… 112
オーディオブックの読み上げ速度を切り替える … 112
iPodビデオ操作ボタンを呼び出す …… 112
リストから曲またはビデオを再生する …… 113
再生モードを選ぶ …… 114
画質を調節する …… 114

USB機器/SDカードを再生する …… 115

USB機器/SDカードについて …… 115
USB機器を接続する …… 116
SDカードを入れる …… 117
USBまたはSDに切り替える …… 117
画面の見かたと操作のしかた …… 118
再生するフォルダを選ぶ …… 119
リストから選ぶ …… 119
再生モードを選ぶ …… 120

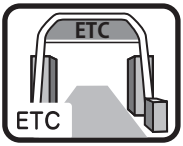


ワンセグを見る …… 121
ワンセグとは …… 121
ワンセグに切り替える …… 121
画面の見かたと操作のしかた …… 122
ワンセグ操作ボタンを呼び出す …… 124
現在地周辺の指定されたチャンネルから選ぶ …… 124
プリセットボタンからチャンネルを選ぶ …… 125
チャンネルを登録(プリセット)する …… 125

他の機器の音を聞く(Front AUX) …… 126
再生する機器を接続する …… 126
Front AUXに切り替える …… 126
画面の見かた …… 127

外部機器の映像を見る/音を聞く …… 128
AV-INに切り替える …… 128
画面の見かたと操作のしかた …… 129
画質を調節する …… 130

リアビューカメラの映像を見る …… 131
画質を調節する …… 132
警告文の表示位置を変える …… 132



ETC情報について …… 133
ETC情報について …… 133
ETC履歴/車載器情報を見る …… 134
ETCの料金表示の設定をする …… 134

ナビゲーションシステムとは …… 135
GPSによる測位とは …… 135
内蔵センサーによる測位とは …… 135
本機の測位の特長 …… 135
誤差について …… 136
VICSについて …… 139
VICSサービスの問い合わせ …… 139
VICSリンクの更新について …… 140
VICS情報有料放送サービス契約約款 …… 141

再生できるファイルについて …… 143
ディスクフォーマット …… 143
圧縮ソフトとライティングソフトの設定 …… 143
ID3/WMA Tagについて …… 143
著作権保護されたファイルについて …… 143
再生順序について …… 143
故障かな？と思ったら …… 144
共通 …… 144
ナビゲーション …… 145
AV …… 147
メッセージが表示されたら …… 151
共通 …… 151
AV …… 152
ETC …… 153
VICS …… 153
地図について …… 154
用語集 …… 159
アイコン一覧 …… 161
地図記号一覧 …… 161
ランドマーク（施設）ジャンル/アイコン一覧 …… 162
SA/PA設備アイコン一覧 …… 164
DVDの言語コード …… 165
主な仕様 …… 167
保証とアフターサービス …… 170
ケンウッド全国サービス網 …… 171
索引 …… 172

安全上のご注意

- ご使用前に、以下の注意事項と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。取扱説明書に記載されている注意事項が守られなかった場合は、事故などの深刻な問題が発生する可能性があります。
- お読みになった後は、いつでも見られる場所（たとえば、車のグローブボックスなど）に必ず保管してください。

絵表示による注意

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為にいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

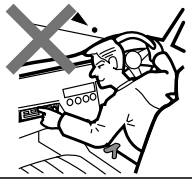
注意	△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。近傍に具体的な注意内容が描かれています。
禁止	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
指示	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。近傍に具体的な内容が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

⚠ 警告

禁止

交通事故防止のため、運転中は本機の操作を行わないでください。運転中に本機の操作を行うと、ハンドルから手が離れたり、道路状況への注意力が散漫になるなどして、交通事故などの原因になります。本機を操作するときは、必ず安全な場所に車を止めてから行ってください。



禁止

運転者は、ナビゲーションの画面に気を取られないでください。交通事故などの原因になります。
運転中に画面を見るときは必要最小限とし、注視するのは避けてください。

指示

運転中の音量は、車外の音や緊急車両などの音が聞こえる程度で使用してください。外部の音が聞こえない状態で運転することは事故の原因となります。

指示

以下のような異常があった場合は、直ちに使用を中止しお買い上げの販売店、またはケンウッドサービスセンターへご相談ください。そのまま使用すると、火災その他の事故の原因となります。

- 音が出ない
- 画面が表示されない
- 異物が入った
- 水がかかった
- 煙が出る
- 変な匂いがする

指示

修理は必ずお買い上げの販売店、またはケンウッドサービスセンターにご依頼ください。お客様による修理は、火災その他の事故の原因となります。

禁止

製品の分解や改造はしないでください。火災その他の事故の原因となります。

指示

緊急時に使用する場合は、本機の情報のみに頼らず、警察や消防署、病院などに連絡をして、場所などの確認を行ってください。

指示

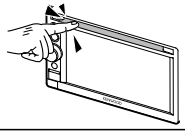
探索したルートは、ルート上の安全性を考慮して探索されていません。危険な地域への誘導がされている場合は、運転者はそのときの状況を判断して回避してください。

⚠ 警告

指示	本機の地図は、実際の道路状況や交通規制などと異なる場合があります。これは収録された時点の地図データ、交差点情報、交通規制情報などと、現在のものとで差異が生じているためです。走行時には、常に実際の道路状況や交通規制などに従って運転してください。
指示	一方通行表示については、常に実際の交通規制に従って運転してください。本機の地図には、全ての一方通行道路が表示されているわけではありません。また、一方通行表示のある区間でも、実際にはその一部が両面通行の場合があります。
禁止	画面が表示されない、音声が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
指示	本機で探索された経路はあくまでも参考ルートで、実際の道路状況や交通規制などと一致しない場合があります。常に実際の道路状況や交通規制に従って運転してください。
指示	万一、異物が入った、水や飲み物がかかった、煙が出てくる、変な臭いがするなどの異常が発生した場合は、ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。 そのまま使用を続けると、事故、火災、感電の原因となります。
指示	規定容量以外のヒューズを使用しますと、火災の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにご依頼ください。
指示	本機の取り付け、取り外し、周辺機器の追加などを行う際は、安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。 取り付け作業には専門技術が必要です。
指示	事故防止のため、電池やネジなどの小物類は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

⚠ 注意

禁止	本機は、車載用以外としての用途では使用しないでください。
禁止	本機に、強い衝撃を与えないようにしてください。 ガラス部品を使用しているため、割れてケガをするおそれがあります。
禁止	ディスク挿入口に手や指を入れないでください。けがの原因となります。



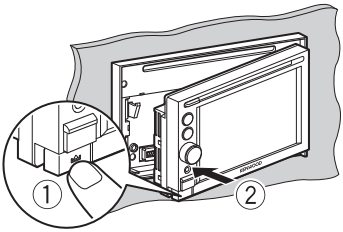
使用上のご注意

安全走行のために

本機は、目的までの道のりを、曲がり角ごとに案内をして誘導します。ご使用になる前に必ず、取扱説明書や注意事項などをよく読み、正しく理解して使用してください。
走行中はフロント映像出力に接続されたテレビやビデオの映像を見ることはできません。安全な場所に駐車してパーキングブレーキを引いてからお楽しみください。
DVD・ワンセグ・外部機器などの映像は、安全上の配慮から、走行中は映像は映らず音声だけが聞こえます。また、走行中は安全上の配慮から一部の機能で操作できないものがあります。

本機の異常にお気づきのときは

本機の異常にお気づきのときは、まず「故障かな？と思ったら」(→P144)を参照して解決方法がないかお調べください。解決方法が見つからないときは、本機の操作パネルを脱着してください。



操作パネルを脱着しても正常に戻らないときは、販売店またはお近くのケンウッドサービスセンターへ相談してください。

本機のお手入れについて

操作パネルや本体部が汚れたときは、市販のシリコンクロスなどの柔らかい布で乾拭きしてください。
汚れがひどいときは、中性洗剤を付けた布で汚れを拭き取ってから、乾いた布で洗剤を拭き取ってください。
硬い布やアルコールなどの発揮性の薬品は使用しないでください。
傷が付いたり文字が消えることがあります。

ワンセグアンテナのお手入れ

- フロントウィンドウ(室内側)をお手入れする際は、アンテナをやわらかい布で優しく拭き取るようにしてください。汚れのひどいときは、水に薄めた中性洗剤に浸した布を堅くしぼり、軽く拭いてください。
  アルコール、シンナー、ベンジンなどはご使用にならないでください。
- 一度貼り付けたアンテナは、はがさないようにしてください。機能が損なわれます。

オートアンテナ(電動アンテナ装備車)の操作について

車両側のアンテナコントロール端子と本機のアンテナコントロール(ANT CONT)端子を接続しているときは、電源をオンにするとオートアンテナが伸びます。
天井の低い駐車場に入る場合などオートアンテナを下げたいときは、本機の操作パネルをはずしてください。
(「操作パネルの取りはずしかた」→P17)

画面について

- 画面に保護用フィルムなどを貼ると、タッチ操作時に誤動作する場合があります。
- 画面部に強い衝撃を加えないでください。故障の原因になります。
- 画面の損傷を防ぐため、ボールペンなどの先のとがった物で操作しないでください。
- 極端に高温または低温になると、表示の動きが遅くなったり、暗くなったりすることがあります。これは液晶画面の特性によるもので故障ではありません。車内が常温に戻れば回復します。
- 画面に直射日光が当たらないようにしてください。
  直射日光が当たる状態で長時間使用すると高温になり、画面が故障する原因となります。
- 画面に小さな点がでることがあります。これは液晶画面特有の現象で故障ではありません。
- 液晶画面の特性により、液晶を見る角度によっては表示が見づらいことがありますが、故障ではありません。

ナビゲーションについて

- 初めてご使用になるとき、または長期間ご使用にならなかったときは、現在地が正しく位置表示されない場合があります。しばらくするとGPSの測位により正しく表示されるようになります。
- 走行中は、安全のため、一部を除く細街路※は表示されません。ただし、以下の場合は走行中も細街路が表示されます。
  - 細街路を走行中の現在地画面
  - 市街地図を表示しているとき
  - マップマッチングしていないとき

  ※細街路とは、道幅5.5m未満の道路のことをいいます。

免責事項について

- 火災、地震、水害、落雷、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障または損傷した場合には有料修理となります。
- 本機の使用または使用不能から生じる損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）につきましては、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 添付の保証書は、本機を業務用の車両（タクシー・トラック・バス・商用車など）に使用した場合、適用対象にはなりません。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、本機に登録した情報（プリセット登録など）の取り扱い、管理（消去など）は、必ずお客様の責任において行なってください。
- 本機の使用を誤ったとき、静電気・電気的なノイズの影響を受けたとき、基本プログラムなどが消失・変化した場合、また修理によってプリセット登録など、登録した内容が消去された場合は補償できません。

説明書に記載されている注意事項を守らないことによって生じる不具合に対しては、責任を負いかねますのでご注意ください。正しく取扱わなかった場合や常識を超えた使い方をされた場合などは保証の対象外となりますので正しくご使用ください。

カーナビゲーションに関わる個人情報について

本機にメモリーされた個人情報について

本機を譲渡したり、売却したりする場合などには、本機に記録された情報（例：登録地点や履歴）について、必ずお客様自身によってデータを消去し、確認してください。

- 登録地点削除（→P60）
- 履歴削除（→P43）
- 走行軌跡消去（→P78）
- 学習データ消去（→P79）

弊社では未消去のデータの流出による損害等について、一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。

本機での個人情報を含む検索データの取り扱いについて

弊社は、同データに収録された個人情報をその機能の実現のみに使用し、第三者へは開示しません。
該当する個人情報の開示、訂正、削除などをご希望のお客様は、以下の窓口までご連絡ください。ご本人の確認および所定の手続きを経た後、対応が可能となる次回製品より、該当する情報の削除などを行います。

ケンウッド・カスタマーサポートセンター

ナビダイヤル	0570-010-114 （一般電話・公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます） 携帯電話・PHS・IP電話：045-450-8960
FAX	045-450-2287
住所	〒221-8528 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12
受付時間	月曜～金曜　9:30～18:00 土曜　9:30～12:00、13:00～17:30 （日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます）

すでに製造済みの製品での情報の削除や変更には応じられませんので、予めご了承ください。

車両運転中における携帯電話やPHS等の使用は、非常に危険であり、改正道路交通法（法第71条5号の5）により禁止されています。車両等から携帯電話やPHS等で弊社にお電話または電子メールをいただく場合は、安全な場所に停車された上でご連絡くださるようお願い申し上げます。

本書の見かた

本書の構成と分類

本書では、本機のさまざまな機能を、機能内容ごとに以下のように分類して説明します。また、分類された章は、ページの右端にあるインデックスと対応します。

分類	説明内容
はじめに	本機をお使いになる前にお読みください。
基本操作	本機をお使いいただくときの基本となる操作説明
ナビゲーション	ナビゲーション機能に関する情報と操作説明
設定	各種設定を行ったり設定を変更するときの操作説明
AV	音楽やラジオをお楽しみいただけるAV機能に関する情報と操作説明
リアビューカメラ	リアビューカメラの使いかたの説明
ETC	ETC情報の見かたの説明
知っておいてほしいこと	本機をお使いいただくときに、知っておいていただきたい情報や、困ったときの対処方法などの説明

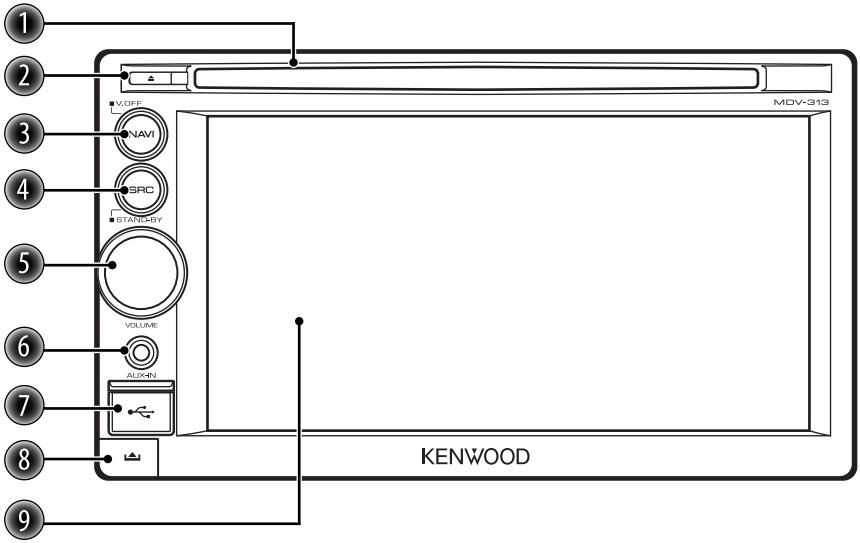
本書の表記のしかた

本書で使用している表記と意味は以下のようになっています。

表記	意味
	知っておくと便利な情報
	守っていただきたいこと
[ ]	画面に現れるタッチボタンの表示(例:[地点設定]が表示されます)
	本機のボタンを押したり、画面にタッチする操作

各部の名称とはたらき

操作パネル表側



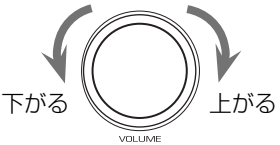
① ディスク挿入口

② ▲(イジェクト)ボタン
ディスクを取り出します。

③ NAVI/V.OFFボタン
現在地の地図画面が表示されます。
押しつづけると、画面表示がオフになります。

④ SRC/STAND-BYボタン
ソース(音源)を切り替えます。
押しつづけると、AV機能がオフになります。

⑤ VOLUMEノブ
音量の調節をします。(00～40)



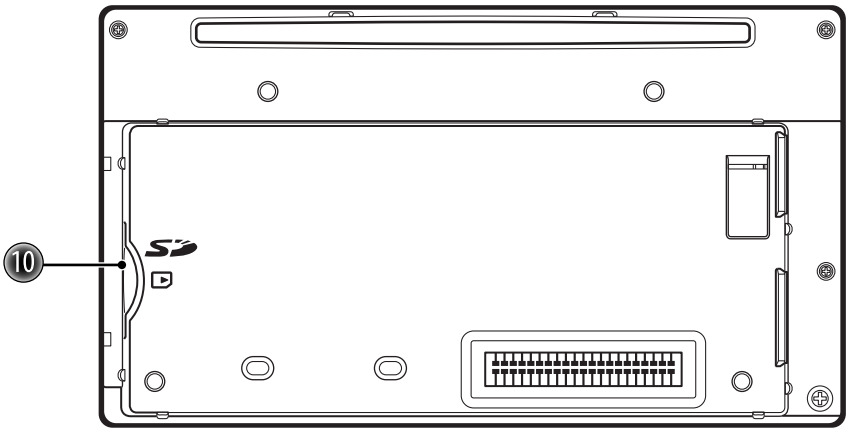
⑥ AUX-IN端子
ポータブル機器などを接続します。

⑦ USB端子
USBメモリーなどのUSB機器を接続します。

⑧ ▲ ボタン
操作パネルを取りはずします。

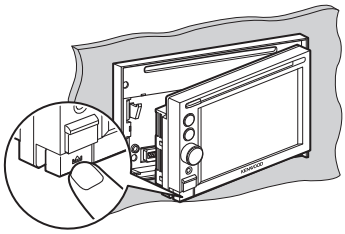
⑨ 画面(タッチパネル)

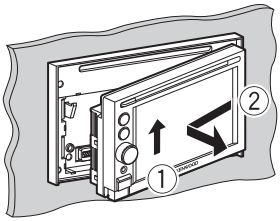
操作パネル裏側



⑩ SDカード挿入口

操作パネルの取りはずしかた

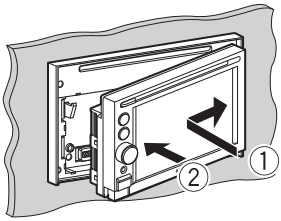




操作パネルを少し上に持ち上げてから手前に引きます。

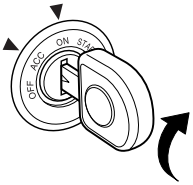
- 操作パネルを車外に持ち出すときは、パネル用ソフトケース（付属品）に入れてください。

取り付けるときは



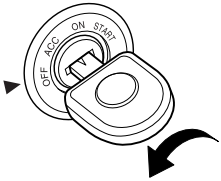
電源を入れる/切る

電源オン



車両のイグニッションキーを“ACC”または“ON”にすると、本機の電源がオンになります。

電源オフ



車両のイグニッションキーを“OFF”にすると、本機の電源がオフになります。

- 操作パネルをはずしているときは、本機の電源はオフになります。

時計表示について

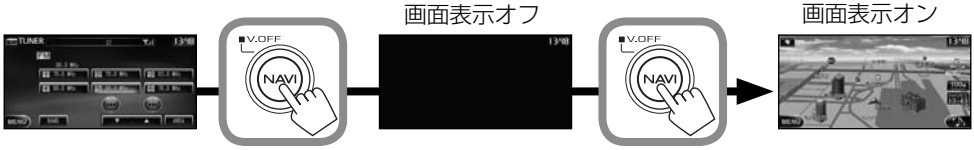
映像（DVD、ワンセグ、AV-IN、iPodビデオ）表示中と画面表示をオフにしているとき、時計を消すことができます。（→P72）

時計表示

時計非表示

- 本機の時計は、GPS電波を利用して自動で設定されます。
- お買い上げ時は、時計を表示する設定になっています。
- 時計は24時間表示です。

画面表示のオン/オフ



1秒以上押す

案内音声やAV機能の音声は聞こえます。

画面表示オンにすると、地図画面が表示されます。

画面の操作について

項目が無効のとき

選択できない機能や項目には、白い枠が表示されません。

メニュー/リストのページの切り替えかた

メニュー表示のとき

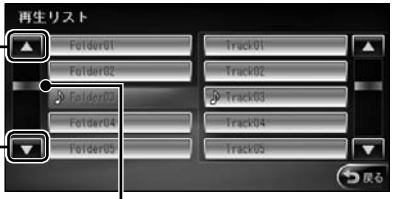
表示中のページ/総ページ数

ページを切り替える

リスト表示のとき

例:フォルダ/トラックリスト

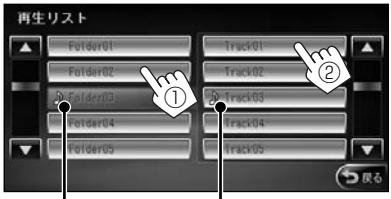
ページを切り替える



リストを上下に動かします。

リストからフォルダ/トラックを選ぶ

フォルダを選び(①)、トラックを選びます(②)。

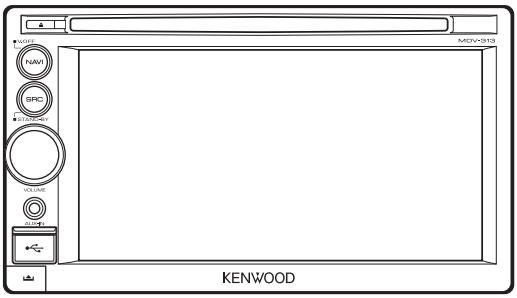


現在のフォルダ　　現在のトラック

前の画面に戻る

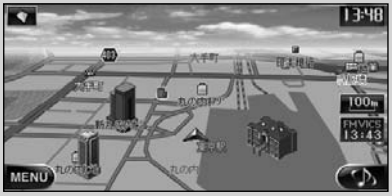
戻るにタッチします。

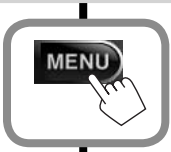
画面の切り替えかた



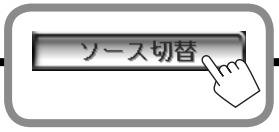
現在地画面

現在地の地図画面が表示されます。





NAVIメニュー画面



共通メニュー

ナビゲーション機能、AV機能共通のメニューです。

簡易AV画面

簡易AV画面が約５秒間表示されます。

AVソース(音源)画面

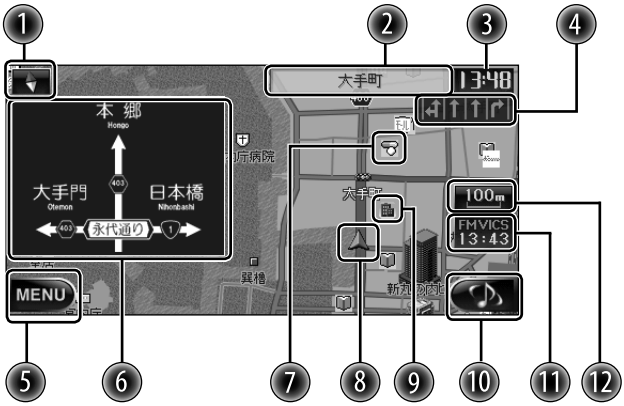
ソース切替画面

AV操作については86ページをご覧ください。

MENU

- 現在地画面に戻るときは、NAVI ボタンを押します。
- 一つ前の画面に戻るときは 戻る にタッチします。

現在地画面の見かた



① 方角表示
地図上の方角を表示しています。(赤が北)
(「地図の表示方法を変える」→P25)

② 交差点名
交差点に近づくと表示されます。

③ 時計表示
本機の時計は、GPS電波を利用して自動で設定されます。
- 時刻は24時間表示です。

④ レーン情報
交差点などに近づくと表示されます。

⑤ [MENU]
NAVIメニューが表示されます。(→P20)

⑥ 方面看板情報
交差点の手前約300mに近づくと表示されます。
- 方面看板情報は、実際の看板と異なることがあります。
- 方面看板情報にタッチすると、表示が消えます。

⑦ ランドマーク(施設)アイコン
(「ランドマーク(施設)ジャンル/アイコン一覧」→P162)

⑧ 自車マーク
自車の現在位置と進行方向を表示します。

⑨ 登録地点アイコン
登録した地点のアイコンを表示します。(→P49)

⑩
簡易AV画面を表示します。(→P21)

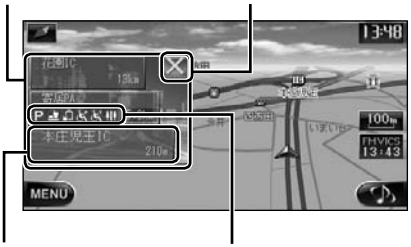
⑪ FM VICS時刻表示
VICS情報の提供時刻が表示されます。

⑫ 縮尺表示
現在の地図の縮尺が表示されます。

- レーン情報、方面看板情報、ランドマーク(施設)アイコンや登録地点アイコンには表示/非表示の設定があります。非表示の設定にしていると表示されません。
  - レーン情報、方面看板情報(→P73)
  - ランドマーク(施設)アイコン、登録地点アイコン(→P72)
- ルート案内中の画面については、52ページをご覧ください。
- ランドマーク(施設)アイコンは地図の縮尺表示が100m以下のときに表示されます。
- 登録地点アイコンは地図の縮尺表示が2.5km以下のときに表示されます。

高速道路を走行中は

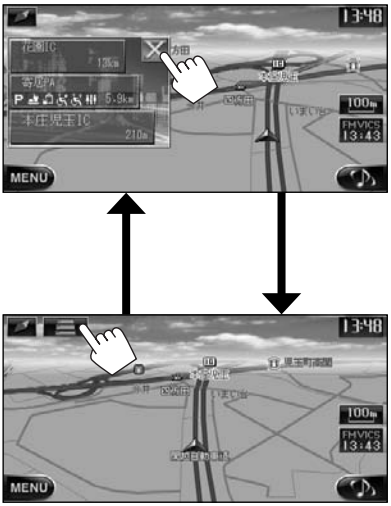
施設表示(最大3施設)　施設表示を消します。



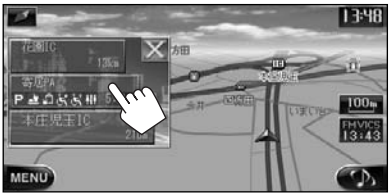
次の施設　SA/PA設備アイコン

- SA/PA設備アイコンは、サービスエリアやパーキングエリアにある設備を示します。(「SA/PA設備アイコン一覧」→P164)

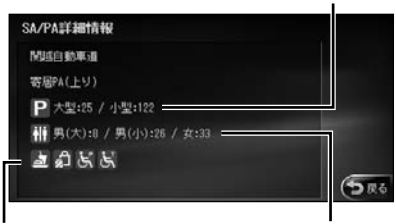
施設の表示/非表示を切り替える



詳細情報を見る



駐車台数



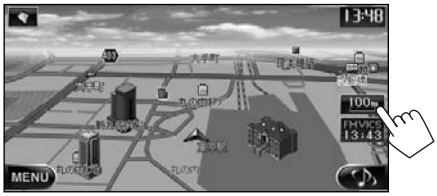
SA/PA設備(施設)表示　トイレの数

SA/PA(サービスエリア/パーキングエリア)の詳細情報が表示されます。

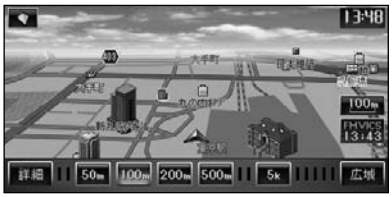
- 走行中は、詳細情報は表示されません。

地図の縮尺を変える

1

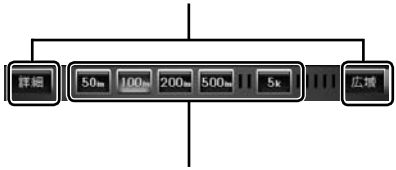


縮尺表示バーが表示されます。



2 [詳細]または[広域]にタッチして縮尺を変更する

[詳細]または[広域]にタッチするごとに縮尺が切り替わります。



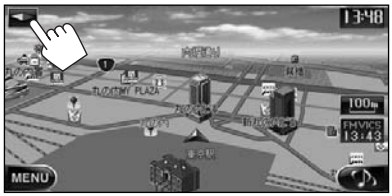
- ダイレクト縮尺ボタンにタッチすると、タッチしたボタンの縮尺表示で地図が表示されます。

縮尺表示バーを消すには

- 一定時間が経過しても、縮尺表示バーは消えます。

- 地図の縮尺は、「10m」、「25m」、「50m」、「100m」、「200m」、「500m」、「1km」、「2.5km」、「5km」、「10km」、「25km」、「50km」、「100km」、「全国」から選ぶことができます。
- 縮尺を10m、25m、50mにすると、地図データに収録されている市街地図が表示されます。(市街地図が収録されていない地域もあります。)
- 市街地図では、場所によって自車マークが、道路の中央や右側に表示されることがあります。

地図の表示方法を変える



タッチするごとに、地図の表示方法が変わります。

:2Dノースアップ

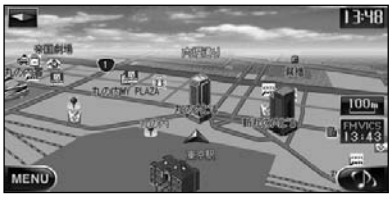
平面地図が表示されます。北が画面の上になります。

:2Dヘディングアップ

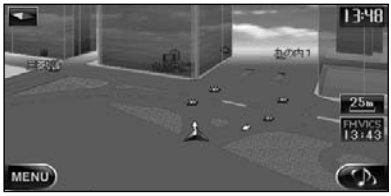
平面地図が表示されます。車の進行方向が画面の上になるように地図が表示されます。

:3Dヘディングアップ

上空から見ているような立体感のある地図が表示されます。車の進行方向が画面の上になります。

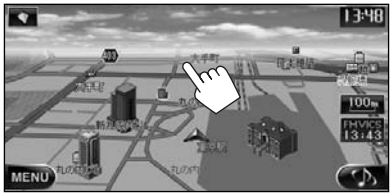


地図の縮尺表示が10mまたは25mのときは、周囲の建物のようすを上空からの視点で表示するバーチャル3Dマップになります。



地図をスクロールさせる

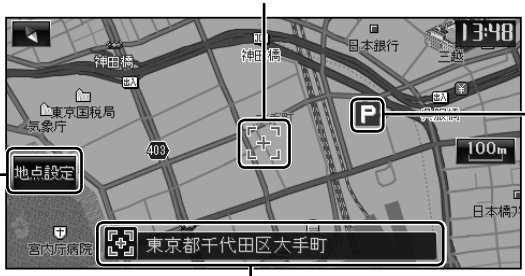
見たい場所にタッチする



地図がスクロールし、タッチした場所が地図の中央になるように表示されます。

- 下の画面が表示されているときにタッチしつづけると、その方向に地図がスクロールします。

■ カーソル(タッチした場所)



■ 地点設定

タッチすると、カーソルのある場所を次のように操作することができます。

- **目的地にする**(→P46)
- **経由地にする**(→P46)
- **周辺検索をする**(→P50)
- **地点情報を見る**(→P51)
- **地点を登録する**(→P49)

■ 地点情報

地図にタッチしたときや、場所を探したときに、その場所の情報(地点情報)が表示されます。(通常は、おおよその住所が表示されます。)

■ アイコン

地図上のアイコンにタッチすると、名称や情報が表示されます。

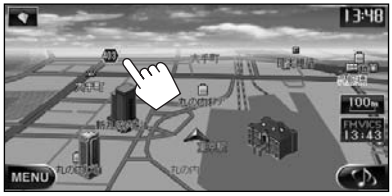
- 地図の表示方法が「3Dヘディングアップ」のときに地図をスクロールさせると、地図表示が自動で「2Dヘディングアップ」に切り替わります。
- 地図をスクロールしたときに、地図の縮尺や表示方法を変えることができますが、現在地画面に戻ると、地図の縮尺と表示方法がもとに戻ります。
- 現在地画面を表示するには、NAVI ボタンを押します。

場所を探す

目的地や経由地、登録したい施設や場所を検索します。

地図をスクロールさせて探す

地図をスクロールさせて場所を探します。



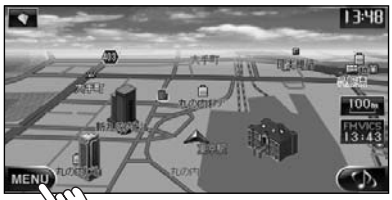
［地点設定］が表示されます。

「目的地または経由地に設定してルート案内を始める」(→P46)に進みます。

検索して探す

目的地検索画面から場所を探します。

1



2

3

［住所］
住所から場所を探します。(→P28)

［50音］
施設の名称から場所を探します。(→P30)

［周辺］
現在地の周辺にある施設を探します。(→P38)

［電話番号］
電話番号から場所を探します。(→P36)

［郵便番号］
郵便番号から場所を探します。(→P36)

［ジャンル］
施設のジャンルから場所を探します。(→P34)

［自宅］
自宅までのルート案内を始めます。(→P45)

- 事前に登録が必要です。自宅を登録するには「自宅を登録する」(→P44)をご覧ください。

［登録地点］
登録地点から場所を探します。(→P40)

- 事前に登録が必要です。地点を登録するには「地点を登録する」(→P49)をご覧ください。

［履歴］
履歴から場所を探します。(→P42)

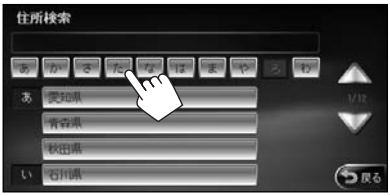
［マップコード］
マップコードから場所を探します。(→P38)

住所から探す

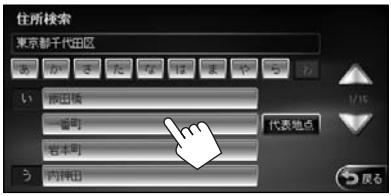
住所を入力して場所を探します。

1 住所 にタッチする

2 都道府県名を選んでタッチする



4 画面に従って町/大字名、字名、丁目、番地を選んでタッチする



- 住所の入力中に 代表地点 が表示されたときは、タッチすると住所の代表地点を表示します。
- 住所はすべて入力しなくても、場所を表示できることがあります。

番地を直接入力して探す

番地入力 が表示されたら、番地を直接入力して検索することができます。

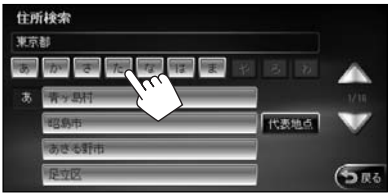
1 番地入力 にタッチする

2 番地を入力する

- 訂正 にタッチすると、入力した数字を訂正できます。

- あ ～ わ :タッチすると、頭文字の項目へ移動します。
- 探す場所によっては、上記の例と住所の区分が異なる場合があります。このときは、必要な住所にタッチして入力します。
- 番地を直接入力したときに場所が見つからないと、「該当する番号が見つかりませんでした。」と表示されます。メッセージにタッチするか、一定時間が経過すると番地入力画面に戻ります。

3 市区町村名を選んでタッチする



検索した地点の地図を
表示します。

目的地にするとき

経由地にするとき

- 経由地は、目的地を設定してから設定できます。

3 検索 にタッチする

目的地または経由地に設定して
ルート案内を始める(→P46)

- ルート案内を中止するには
(→P48)

- 周辺の施設を探す(→P50)
- 地点を登録する(→P49)
- 地点の情報を見る(→P51)

50音(施設の名称)から探す

施設の名称(よみがな)を入力して、場所を探します。

1 50音 にタッチする

2 施設の名称(よみがな)を入力し、検索 にタッチする

- 訂正 にタッチすると、文字がうしろから1文字ずつ消えます。
- 「完全一致」または「部分一致」の該当件数を表示します。
- 部分一致件数が5件以下になると、自動的に手順3の画面に移ります。
- 「゛(濁点)」と「゜(半濁点)」は省略できます。
- 「っ(促音)」や「ょ(抑音)」は大文字で入力してください。

- 施設の名称を省略して入力したときは、候補数が膨大になるため、名称が完全に一致した施設のみが表示されます。
  入力する文字数を増やすと、部分一致でも探すことができるようになります。
- 施設の名称の一部からも目的地を探すことはできますが、省略した名称では探せないこともあります。正式名称を入力することをおすすめします。

3 探している施設の名称を選んでタッチする

- ジャンルで絞る にタッチすると、施設をジャンル別に絞り込むことができます。(「ジャンル別に施設を絞り込む」→P32)
- 都道府県で絞る にタッチすると、施設を都道府県別に絞り込むことができます。(「都道府県別に施設を絞り込む」→P32)

検索した地点の地図を表示します。

目的地にするとき

経由地にするとき

- 経由地は、目的地を設定してから設定できます。

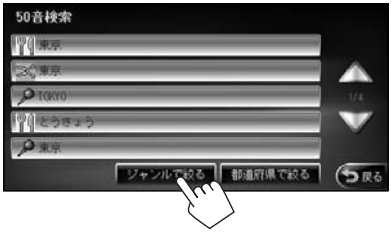
目的地または経由に設定してルート案内を始める(→P46)

- ルート案内を中止するには(→P48)

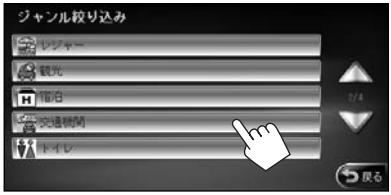
- 周辺の施設を探す(→P50)
- 地点を登録する(→P49)
- 地点の情報を見る(→P51)

ジャンル別に施設を絞り込む

1 ジャンルで絞る にタッチする



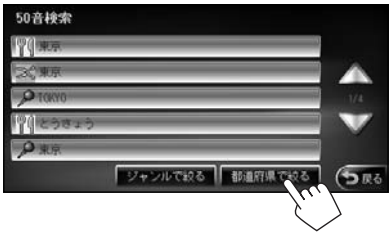
2 ジャンルを選んでタッチする



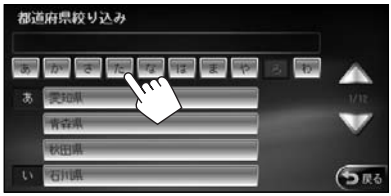
- 選んだジャンルがさらにジャンル分けされているときは、施設名称が表示されるまでジャンルを選んでいきます。

都道府県別に施設を絞り込む

1 都道府県で絞る にタッチする



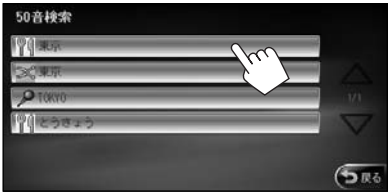
2 都道府県を選んでタッチする



- ジャンル別または都道府県別に施設を絞り込んで該当する施設がないときは、「該当する施設がありません。」と表示されます。メッセージにタッチするか、一定時間が経過すると、ジャンル絞り込み/都道府県絞り込み画面に戻ります。

3 探している施設の名称を選んでタッチする

3 探している施設の名称を選んでタッチする



検索した地点の地図を表示します。

目的地にするとき

経由地にするとき

- 経由地は、目的地を設定してから設定できます。

目的地または経由地に設定してルート案内を始める(→P46)

- ルート案内を中止するには(→P48)

- 周辺の施設を探す(→P50)
- 地点を登録する(→P49)
- 地点の情報を見る(→P51)

ジャンルから探す

施設のジャンルを指定して、場所を探します。

1 にタッチする

2 ジャンルを選んでタッチする

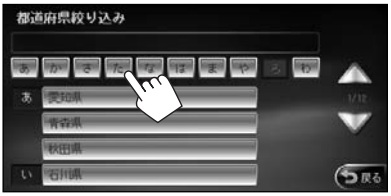
- 選んだジャンルがさらにジャンル分けされているときは、都道府県絞り込み画面が表示されるまでジャンルを選んでいきます。

4 市区町村名を選んでタッチする

- 市区町村名を選択しなくても、施設の名称を表示できることがあります。

5 探している施設の名称を選んでタッチする

3 都道府県名を選んでタッチする



検索した地点の地図を
表示します。

目的地にするとき

経由地にするとき

- 経由地は、目的地を設定してから設定できます。

目的地または経由地に設定して
ルート案内を始める(→P46)

- ルート案内を中止するには
(→P48)

- 周辺の施設を探す(→P50)
- 地点を登録する(→P49)
- 地点の情報を見る(→P51)

電話番号から探す

電話番号を入力して、場所を探します。

1 にタッチする

2 電話番号を市外局番から全桁入力する

- 「ー」(ハイフン)は入力しません。

- 入力した電話番号の場所が見つからないときは、局番をもとに周辺地図を表示します。局番で場所が見つからなかったときは「入力した電話番号の施設がありません。」と表示されます。メッセージにタッチするか、一定時間が経過すると電話番号入力画面に戻ります。

郵便番号から探す

郵便番号を入力して、場所を探します。

1 にタッチする

2 郵便番号を入力し、検索 にタッチする

- 「ー」(ハイフン)は自動で入力されます。

- 入力した郵便番号の場所が見つからないときは、「該当する番号が見つかりませんでした。」と表示されます。メッセージにタッチするか、一定時間が経過すると郵便番号入力画面に戻ります。

- 訂正 にタッチすると、数字がうしろから1文字ずつ消えます。
- 同じ電話番号で複数の施設があるときは、施設の名称を選ぶ画面が表示されます。
- 個人宅の電話番号で検索したときは、名字を入力する画面が表示されます。画面にタッチして名字を入力します。

検索した地点の地図を表示します。

目的地にするとき

経由地にするとき

- 経由地は、目的地を設定してから設定できます。

- 郵便番号の7桁目を入力すると、自動的に場所の検索を始めます。
- 訂正 にタッチすると、数字がうしろから1文字ずつ消えます。

目的地または経由地に設定してルート案内を始める(→P46)
- ルート案内を中止するには(→P48)

- 周辺の施設を探す(→P50)
- 地点を登録する(→P49)
- 地点の情報を見る(→P51)

現在地の周辺にある施設を探す

現在地の周辺にある施設のジャンルを指定して探すことができます。

1 周辺 にタッチする

2 ジャンルを選んでタッチする

- 選んだジャンルがさらにジャンル分けされているときは、施設名称が表示されるまでジャンルを選んでいきます。
- 全て選択 が表示されたときは、タッチすると、そのとき表示しているすべてのジャンルの場所を探します。

マップコードから探す

マップコードを入力して、場所を探すことができます。

1 マップコード MAPCODE にタッチする

2 マップコードを入力し、検索 にタッチする

- マップコードは特定の場所の位置データをコード化し、最大13桁の番号(「*」含む)でその場所を特定することができるものです。マップコードはガイドブックなどの出版物に掲載されています。本機は標準マップコード、高分解能マップコードのどちらにも対応しています。

3 探している施設の名称を選んでタッチする

- 施設名称は現在地から近い順に表示されます。

検索した地点の地図を表示します。

目的地にするとき

経由地にするとき

- 経由地は、目的地を設定してから設定できます。

目的地または経由地に設定してルート案内を始める(→P46)

- ルート案内を中止するには(→P48)

- 周辺の施設を探す(→P50)
- 地点を登録する(→P49)
- 地点の情報を見る(→P51)

- 訂正 にタッチすると、数字がうしろから1文字ずつ消えます。

- 入力したマップコードの場所が見つからないときは「該当する番号が見つかりませんでした。」と表示されます。メッセージにタッチするか、一定時間が経過するとマップコード入力画面に戻ります。

登録した地点から探す

あらかじめ登録しておいた地点(登録地点)を呼び出します。

1 登録地点 にタッチする

2 呼び出したい登録地点のカテゴリーを選んでタッチする

登録地点リストが表示されます。

4 登録地点を地図で確認し、検索 にタッチする

3 呼び出したい登録地点名を選ぶ

検索した地点の地図を
表示します。

目的地にするとき

経由地にするとき

- 経由地は、目的地を設定してから設定できます。

目的地または経由地に設定して
ルート案内を始める(→P46)
- ルート案内を中止するには
(→P48)

- 周辺の施設を探す(→P50)
- 地点を登録する(→P49)
- 地点の情報を見る(→P51)

履歴から探す/履歴を削除する

過去に目的地または経由地に設定した場所(履歴)を呼び出します。

- 履歴は50件まで記憶されます。50件を超えると、古い履歴から自動的に消去されます。

履歴から探す

1 履歴 にタッチする

2 呼び出したい履歴にタッチする

検索した地点の地図を表示します。

目的地にするとき

経由地にするとき

- 経由地は、目的地を設定してから設定できます。

目的地または経由地に設定してルート案内を始める(→P46)

- ルート案内を中止するには(→P48)

- 周辺の施設を探す(→P50)
- 地点を登録する(→P49)
- 地点の情報を見る(→P51)

検索履歴を削除する

目的地または経由地の履歴を削除することができます。

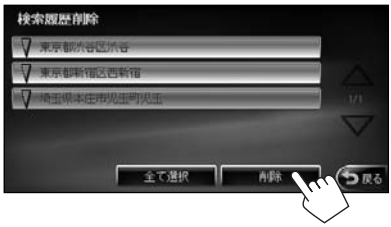
1 目的地検索画面で にタッチする

2

3 削除したい履歴にタッチする

- もう一度タッチすると、選択が解除されます。
- 削除したい履歴は一度に複数選ぶことができます。
- 全て選択 にタッチすると、すべての履歴を選ぶことができます。
  すべての選択を解除したいときは
  全て解除 にタッチします。

4 削除 にタッチする



5 「選択した検索履歴を削除しますか？」と表示されたら、[はい]にタッチする

選んだ履歴が削除され、検索履歴画面に戻ります。

自宅を登録する/自宅に帰る

自宅を登録する

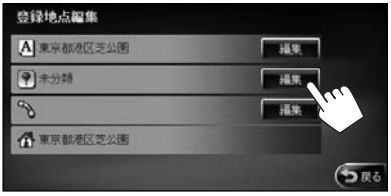
自宅を登録しておくと、自宅までのルート案内を簡単に始めることができます。

1 地図上で自宅の位置にタッチする

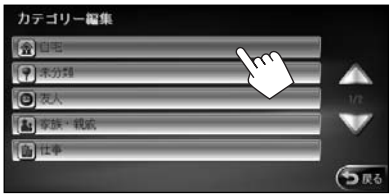
2

3

4



5



タッチした場所が自宅として登録されます。

- 自宅は、地図上に 🏠 アイコンで表示されます。

■ 自宅の場所を変更する

新しく登録したい地点で、手順1～5の操作をします。

「自宅を変更しますか？」と表示されたら、[はい]にタッチします。

- 自宅を新しく登録すると、前の登録場所は、「未分類」カテゴリーとして登録されます。

自宅に帰る

1

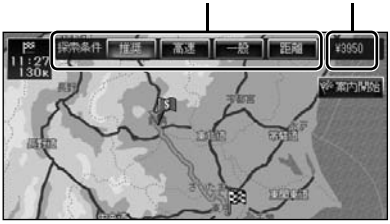
2

3

ルート探索が始まります。

- 中止 にタッチすると、ルート探策を中止します。

4 ルートと探索条件を確認する



- 探索条件を変更するときは、いずれかにタッチします。
  タッチすると、その条件でルートを探索し直します。
  推奨:最短時間で探索します。
  高速:高速道を最優先します。
  一般:一般道を優先します。
  距離:最短距離で探索します。

5

ルート案内画面が表示され、ルート案内が始まります。

- NAVI ボタンを押しても、案内を開始します。
- ルート案内を途中で終了する(→P48)

目的地または経由地を設定する

場所が見つかったら、地点設定メニューを使って探した場所を目的地や経由地に設定したり、登録したりすることができます。

地点設定メニューについて

地点設定メニューを閉じます

目的地 ： 目的地に設定します。→右記

経由地 ： 経由地に設定します。→右記

周辺検索 ： 周辺を検索します。(→P50)

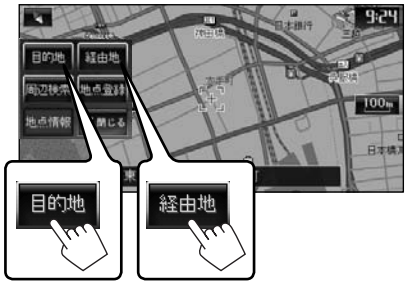
地点登録 ： 地点を登録します。(→P49)

地点情報 ： 詳細情報を表示します。(→P51)

目的地または経由地に設定してルート案内を始める

1 場所を探す

2



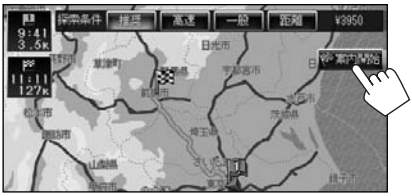
- 経由地は、目的地を設定してから設定できます。
- 経由地は3ヵ所まで設定できます。

- 中止 にタッチすると、ルート探索を中止します。

3 ルートを確認する

- 料金表示は、実際の料金と異なる場合があります。

4 ルート案内を開始する



- NAVI ボタンを押しても、案内を開始します。
- ルート案内を途中で終了する（→P48）

- ルートは、探索条件設定をもとに検索されます。（→P72）
  別のルートを使うときは、探索条件のいずれかにタッチして、その条件でルートを探索し直します。

探索条件

提携：最短時間で探索します。（お買い上げ時の設定）
高速：高速道を最優先します。
一般：一般道を優先します。
距離：最短距離で探索します。

- ［目的地］または［経由地］にタッチしたときに、次のメッセージが表示されることがあります。

「一般道を目的地（経由地）にしますか?」
カーソルが高速道路または有料道路の付近にあるときに表示されます。
一般道にするときは［はい］に、高速・有料道路にするときは［いいえ］にタッチします。

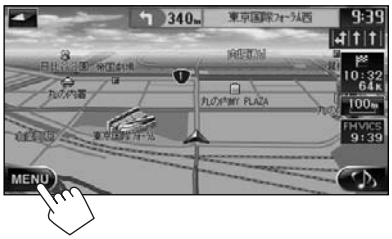
「提携している駐車場があります。検索しますか?」
目的地または経由地にした施設に提携駐車場があるときに表示されます。
［はい］にタッチすると、提携駐車場の一覧が表示されます。利用する駐車場を選んでタッチします。
［いいえ］にタッチすると、施設へのルート探索が始まります。

「スマートICを利用します。よろしいですか？」
ルート探索・再探索にスマートICを利用する設定にしていて（→P72）、スマートICを通過するルートを探索したときに表示されます。
利用するときは［はい］に、利用しないときは［いいえ］にタッチします。

- **スマートICでは、営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約がありますが、これらはルート探索では考慮されない場合があります。ご利用の際はご注意ください。**
- **スマートICを利用してのルート案内中にエンジンスイッチを切ると、次にエンジンスイッチを入れたときに「スマートICを利用します。カードの挿入を確認してください。」と表示されます。**

ルート案内を中止する

1



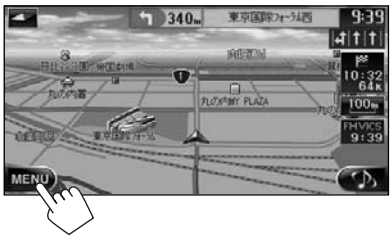
2

3 「ルート案内を終了しますか?」と表示されたら、[はい]にタッチする

ルート案内が終了します。

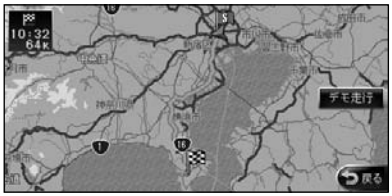
ルートを表示させる

1



2

現在のルートが表示されます。



デモ走行 にタッチすると、ルート案内のデモが始まります。
デモを途中で終了させるには、DEMO にタッチします。

地点を登録する

お気に入りの地点を300件まで登録することができます。

1 登録したい場所を探す

「場所を探す」(→P27～P42)

2

3

登録地点を編集するときは

- 名前編集➡「**名前を編集する**」(→P58)
- カテゴリー編集➡「**カテゴリーを編集する**」(→P59)
- 電話番号編集➡「**電話番号を編集する**」(→P59)

地点が登録され、地図画面に戻ります。

登録地点アイコンについて

地点を登録すると、登録地点のカテゴリーごとに地図上に登録地点アイコンが表示されます。

登録地点カテゴリー/アイコン一覧

アイコン	カテゴリー
	自宅
	未分類
	友人
	家族･親戚
	仕事
	よく行く場所
	買い物
	食事
	注意点
	観光･レジャー

- 登録地点アイコンはカテゴリー別に表示させることができます。
(「登録地点表示」→P78)

- 地点情報に名前と電話番号がある場合は自動的に登録されます。
- 登録地点を呼び出すには、「登録した地点から探す」(→P40)をご覧ください。

探した場所の周辺にある施設を探す

1 場所を探す

2

3 ジャンルを選んでタッチする

- 選んだジャンルがさらにジャンル分けされているときは、施設名称が表示されるまでジャンルを選んでいきます。
- 全て選択 が表示されたときは、タッチすると、そのとき表示している詳細ジャンルから場所を探します。

4 探している施設の名称を選んでタッチする

- 施設名称は近い順に表示されます。

地点設定メニューが表示されます。

- 目的地または経由地に設定してルート案内を始める（→P46）
- 地点を登録する（→P49）
- 地点の情報を見る（→P51）

地点情報を見る

探した地点の詳細情報を見ることができます。

地点情報を表示する

1 場所を探す

2

地点詳細情報が表示されます。

- 地点情報がないときは、情報を見ることはできません。(地点情報 に白い枠が表示されません。)
- 同じ場所に複数の地点詳細情報がある場合は、地点選択画面が表示されます。情報を見たい項目にタッチします。

地点詳細情報について

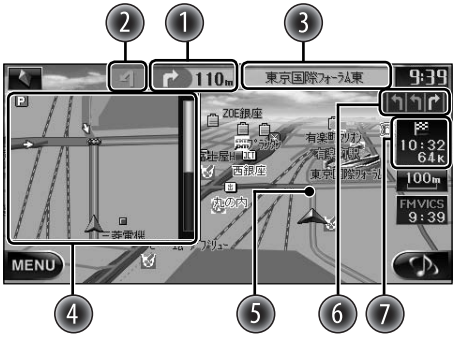
① 名前
② アイコン
- 施設アイコンの種類については「施設ジャンル/アイコン一覧」(→P162)をご覧ください。
- 登録地点アイコンの種類については「登録地点カテゴリー/アイコン一覧」(→P49)をご覧ください。

③ 住所
④ 電話番号

- アイコン、住所と電話番号は、情報があるときに表示されます。
- 地点詳細情報の内容は実際と異なることがあります。
- １つの地点に複数のアイコンが重なっているときは、地点情報のアイコンにくり返しタッチすると、地点の情報を順に表示させることができます。

ルート案内について

ルート案内画面について



① 案内地点表示
次の案内地点までの距離と曲がる方向を表示します。

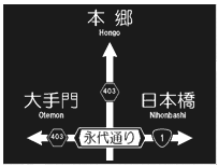
② 次の案内地点表示
さらに次の案内地点までの距離が近いときに、次の曲がる方向を案内地点表示の左に表示します。

③ 交差点名
交差点に近づくと表示します。

④ 交差点拡大図
- 交差点拡大図は交差点の手前約200mに近づくと表示されます。

方面看板情報
- 方面看板情報は交差点の手前約300mに近づくと表示されます。
- 方面看板情報は、実際の看板と異なることがあります。

方面看板情報

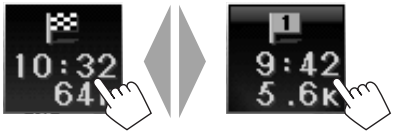


⑤ 案内ルート
ルートの色は変更することができます。
（「ルート」→P73）

⑥ レーン情報
一般道路の交差点などに近づくと表示されます。案内中は、通過するべきレーンがハイライト表示されます。

⑦ 到着予想時刻と距離
目的地または次の経由地までの到着予想時刻と距離を表示します。
- タッチするごとに、表示が切り替わります。

目的地　　経由地



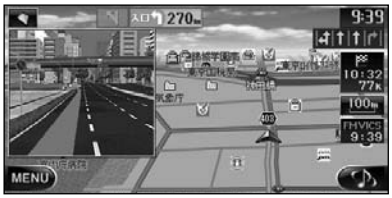
音声による案内

案内地点に近づくと、案内地点までの距離や曲がる方向を音声でお知らせします。
- 音声案内の音量調節や案内警告音（音声案内の前に鳴るポーンという音）は「音声案内」（→P74）で設定できます。

高速道路走行中の案内

■ 都市内高速道路に近づくと

都市内高速道路入口の分岐図が表示されます。

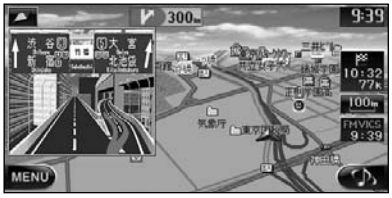


入口の手前約300mから表示します。

■ 高速道路内で分岐点に近づくと

分岐図が表示されます。

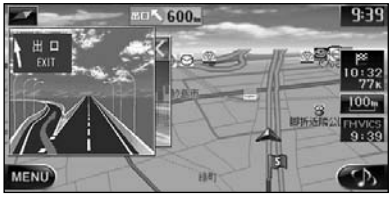
- 案内中は、通過するべき方向を表示します。



分岐点の手前約1kmから表示します。

■ 高速道路の出口に近づくと

出口方向(目的地方向)を示した分岐図が表示されます。



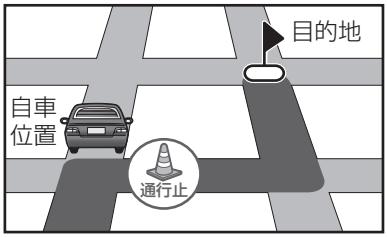
出口の手前約1kmから表示します。

- 施設情報の表示については「高速道路を走行中は」(→P23)をご覧ください。

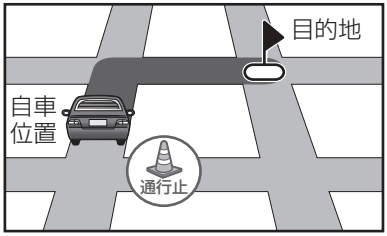
ルートから外れたとき(オートリルート)

予期しない交通規制などによりルートを外れてしまったときは、自動的に適切なルートを再探索します。

例:



ルートを外れても……



新しいルートを自動的に探索します。

- レーン情報、方面看板情報、交差点拡大図、高速分岐図は、表示しない設定にすることもできます。(「情報表示」→P73)
- レーン情報、方面看板情報、高速分岐図は、ルート案内をしていないときも表示されます。
- 方面看板情報と高速分岐図は、データに情報が収録されていない地点では表示されません。
- 方面看板情報、交差点拡大図、高速分岐図は、表示にタッチすると、表示が消えます。

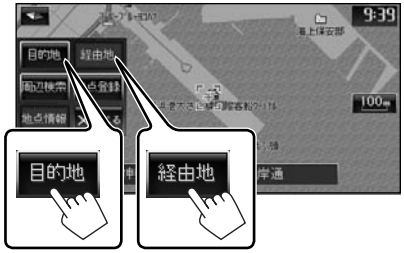
ルートを変更する

目的地を変更する/経由地を追加する

ルート案内を始めたあとで

1 新しく目的地または経由地にしたい場所を探す

2



- 経由地は3ヵ所まで設定することができます。
- 目的地を変更すると、設定済みの経由地は消去されます。

- 中止 にタッチすると、ルート探索を中止します。

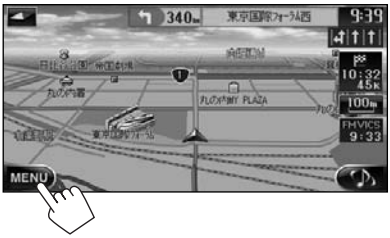
3 ルートを確認する

4

ルート案内画面が表示され、ルート案内が始まります。

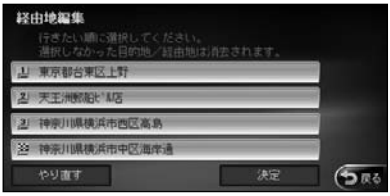
目的地・経由地の順番を入れ替える/削除する

1



2

経由地が、経由する順に上から並んだリストが表示されます。



- 目的地は 🏁 で表示されます。
- 経由地は 1 2 3 で経由する順番が数字で表示されます。

3 行き先を経由したい順にタッチする

タッチしない場所は経由しません。
削除したい場所にはタッチせずに、
経由したい場所だけをタッチします。

新しく指定した経由順

- 最後にタッチした場所が目的地になります。
- もとの順番に戻すには、やり直す をタッチします。

4

指定した順番で経由するルートの探索が始まります。

- 中止 にタッチすると、ルート探索を中止します。

5 新しいルートを確認する

6

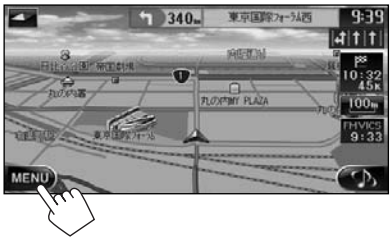
ルート案内画面が表示され、編集されたルートでルート案内が始まります。

ルートを再探索する

現在のルートの探索条件を変更して、ルートを再探索することができます。

ルート案内を始めたあとで

1



2

現在のルートと探索条件（ハイライト表示）が表示されます。

- 推奨：最短時間で探索します。
- 高速：高速道を最優先します。
- 一般：一般道を優先します。
- 距離：最短距離で探索します。

探索条件

3 探索条件のいずれかにタッチする

指定した探索条件でルートの再探索が始まります。

- 中止 にタッチすると、ルート探索を中止します。

4 ルートを確認する

5

ルート案内画面が表示され、再探索したルートでルート案内が始まります。

登録地点を編集する

登録地点の情報を編集する

登録地点の情報（名前、カテゴリー、電話番号）を編集します。

1

2

3

登録地点のカテゴリーリストが表示されます。

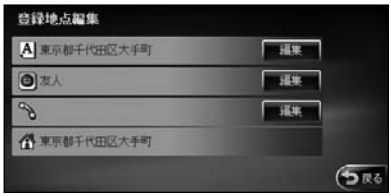
- 「設定メニュー（詳細設定）」の「登録地点編集」から、登録地点のカテゴリーリストを表示することもできます。（→P74）

4 編集したい登録地点のカテゴリーを選んでタッチする

5 編集したい登録地点名を選ぶ

6

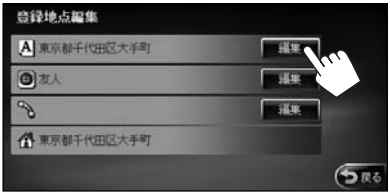
登録地点編集画面が表示されます。



- **名前を編集する**（→P58）
- **カテゴリーを編集する**（→P59）
- **電話番号を編集する**（→P59）

名前を編集する

1



2 名前を入力する

- 右の「文字入力のしかた」をご覧ください。

3 決定 にタッチする

名前が変更され、登録地点編集画面に戻ります。

- 名前は最大48文字入力できます。

■ 文字入力のしかた

① **入力したい文字にタッチする**

② **変換するとき：**

変換 **にタッチする**

変換候補のリストが表示されます。リストから入力したい候補にタッチします。

変換しないとき：

無変換 **にタッチする**

小文字と大文字を切り替える

アルファベットの小文字や、ひらがな/カタカナの「っ（促音）」や「ょ（拗音）」を入力したいときは、小文字 にタッチしてから、入力したい文字にタッチします。

大文字 にタッチすると大文字に切り替わります。

入力する文字種を変える

文字 にタッチします。

タッチするごとに、文字種が「ひらがな」→「カタカナ」→「英数字」→「記号」→（最初に戻る）の順に切り替わります。

入力位置を動かす

← または → **にタッチする**

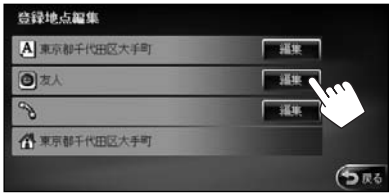
文字を削除する

訂正 **にタッチする**

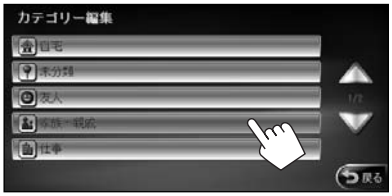
カーソルのある位置の文字が削除されます。カーソルが末尾にあるときは、前の文字が削除されます。

カテゴリーを編集する

1



2 カテゴリーを選んでタッチする



- 登録地点のカテゴリーの種類については「登録地点カテゴリー/アイコン一覧」(→P49)をご覧ください。

カテゴリーが変更され、登録地点編集画面に戻ります。

電話番号を編集する

1

2 電話番号を入力し、決定 にタッチする

- 訂正 にタッチすると、数字がうしろから1文字ずつ消えます。

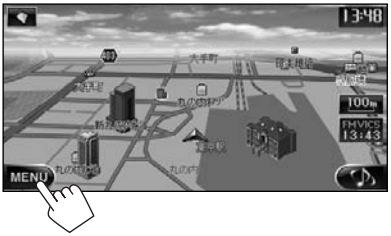
電話番号が変更され、登録地点編集画面に戻ります。

- 電話番号は最大15桁入力できます。
- 編集した電話番号で、目的地検索画面の[電話番号]から場所を探すことはできません。

登録地点を削除する

一件ずつ削除する

1



2

3

登録地点のカテゴリーリストが表示されます。

- 「設定メニュー(詳細設定)」の「登録地点編集」から、登録地点のカテゴリーリストを表示することもできます。(→P74)

4 削除したい登録地点のカテゴリーを選んでタッチする

5 削除したい登録地点名を選ぶ

6

7 「この登録地点を削除しますか？」と表示されたら、[はい]にタッチする

登録地点が削除され、登録地点リストが表示されます。

カテゴリーごとに削除する

選んだカテゴリー内のすべての登録地点を一度に削除することができます。

1 60ページの手順1～3を行なって、登録地点のカテゴリーリストを表示する

2

3 登録地点を削除したいカテゴリーを選ぶ

- もう一度タッチすると、選択が解除されます。
- 削除したいカテゴリーは一度に複数選ぶことができます。
- 全て選択 にタッチすると、すべてのカテゴリーを選ぶことができます。
  すべての選択を解除したいときは、
  全て解除 にタッチします。

4

5 「選択した登録地点を削除しますか？」と表示されたら、[はい]にタッチする

選んだカテゴリー内のすべての登録地点が削除されます。

FM多重放送のVICSを使う

VICS（Vehicle Information and Communication System）は、財団法人日本道路交通情報通信システムセンターが走行中の車両に交通情報を提供するシステムです。
VICS情報を受信すると、現在地画面にVICS情報が表示されます。
お買い上げ時は、現在地のVICS情報を提供している放送局を自動で選局する設定（「自動」）になっています。手動で選局する設定に変更することもできます。（→P69）

VICSの情報料はお買い上げいただいた本機に含まれています。
月々の情報料をお支払いいただくことなくご利用いただけます。ご利用前に「VICS情報有料放送サービス契約約款」をお読みください。（→P141）

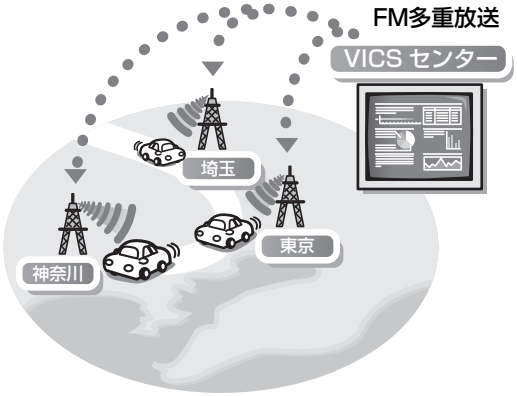
VICS情報ご利用上のご注意

- 本機は、電波ビーコンおよび光ビーコンには対応していません。
- VICSセンターからの情報は、VICSサービスエリア内のみで情報提供されます。
  サービスエリアについてはVICSセンターにお問い合わせください。（→P139）
- 次のような場所では受信できないことがあります。
  ー電車の架線/高圧線/信号機/ネオンサインなどの近く
  ー他の電波送信用アンテナの近く
  ートンネル内などの電波が届きにくい場所
- エンジン始動直後は、VICS文字情報、VICS図形情報の受信が完了していないことがあります。
- VICS文字、VICS文字情報の受信が完了していないページでは、「このページは未受信です。しばらくお待ちください。」と表示されます。
- 提供される情報はあくまで参考情報としてご使用ください。
- 提供されるVICS情報は最新のものではないことがあります。
- FM放送局の文字放送（見えるラジオなど）には対応していません。

※VICSは、（財）道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

FM VICS情報の受信について

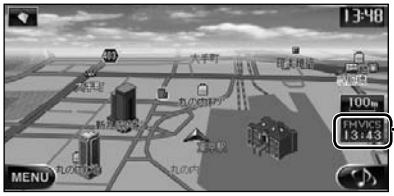
VICS情報は、各地のVICS-FM放送局を通じて発信されている、FM多重放送により受信することができます。



- FM多重放送では広域エリアの道路交通情報が提供されています。
- 受信している都道府県の情報と、その隣接県との県境近辺の情報が提供されます。
- 高速道路の情報は、約100km先までの情報が提供されます。

FM VICS時刻表示について

FM VICS時刻表示には、VICS情報の提供時刻が表示されます。受信していないときや情報がないときは「--:--」と表示されます。
受信開始直後は、時刻を表示していても情報が表示されないことがあります。



FM VICS時刻表示

VICS情報の種類

VICS情報には、次の3種類の表示形態があります。
渋滞情報、交通障害情報、交通規制情報、区間旅行時間情報（特定の街から街までの所要時間）を見ることができます。

- **VICS文字情報（レベル1）**
  文字で道路交通情報が表示されます。
  （→P67）

- **VICS図形情報（レベル2）**
  簡単な地図イラストなどで道路交通情報が表示されます。（→P68）

- **VICS地図情報（レベル3）**
  地図上に道路交通情報が直接表示されます。（→P65）

VICS緊急情報について

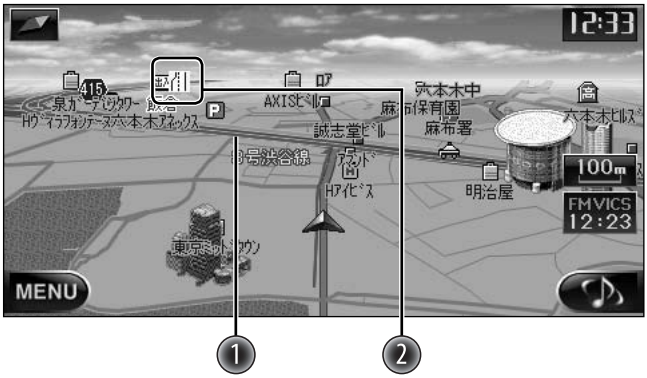
緊急情報を受信すると、地図画面にVICS緊急情報が自動で表示されます。

VICS緊急情報

- 緊急情報は音声でもお知らせします。

VICS地図情報について

VICS地図情報(レベル3)を受信すると、地図上に情報が表示されます。



① 渋滞情報

渋滞:赤色

混雑:橙色

② 規制/障害情報アイコン

地図上に表示される主なアイコンは次の通りです。

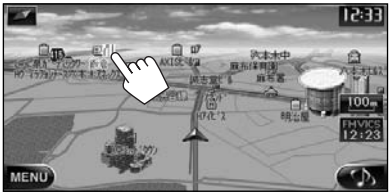
事故	障害物・路上障害	工事	故障車	作業	凍結	通行止め・閉鎖	速度規制	車線規制
入り口制限	**徐行**	**進入禁止**	**片側交互通行**	**対面通行**	**入り口閉鎖**	**大型通行止め**	**チェーン規制**	**その他規則**

- VICS地図情報は、高速道路では縮尺表示が1km以下のとき、一般道路では縮尺表示が500m以下のときに表示されます。
- VICS地図情報は表示しないようにすることもできます。(「VICS地図情報の表示を設定する」→P69)
- 渋滞情報の順調、不明情報は表示されません。

VICS地図情報を見る

VICS地図情報の規制/障害情報アイコンから情報を見ることができます。

1 見たい規制/障害情報アイコンにタッチする



タッチしたアイコンが中央になるように表示され、アイコンの情報が地点情報に表示されます。

地点情報

- 1つの地点に複数のアイコンが重なっているときは、地点情報のアイコンにくり返しタッチすると、アイコンの情報を順に表示させることができます。

■ さらに詳しく見たいとき

2

3

詳細情報が表示されます。

- 同じ場所に複数の情報があるときは、地点選択画面が表示されます。見たい情報にタッチします。

規制/障害情報アイコンと種別

規制/障害の詳細情報

VICS文字情報または図形情報を見る

VICS-FM放送局からのVICS文字情報（レベル1）または図形情報（レベル2）は、情報メニューから見ます。

情報メニューを表示させる

1

2

VICS文字情報を見る

1

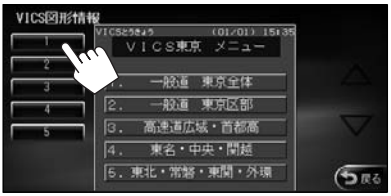
2 見たい情報の番組番号を選ぶ

選んだ番組の情報が表示されます。

VICS図形情報を見る

1

2 見たい情報の番組番号を選ぶ



選んだ番組の情報が表示されます。

VICS-FMの設定をする

VICS設定画面を表示させる

1

2

3

4

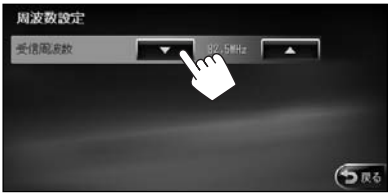
VICS-FM放送局の選局方法を切り替える

自動：現在地の地域に合わせてVICS-FM放送局を自動で選局するときにタッチします。

手動：現在地以外の地域のVICS情報、イベント放送局などを受信するときにタッチします。

手動を選んだときは

▼ または ▲ にタッチして、受信するVICS-FM放送局の周波数を選びます。



- 受信周波数を手動で設定したときは、設定した周波数以外のVICS-FM放送局を受信できません。
- 周波数設定の[手動]/[自動]を切り替えると、VICS情報を表示するまでに数分かかります。表示するまでしばらくお待ちください。
- 受信状態が悪いときは、VICS情報を表示することができない場合があります。

VICS地図情報の表示を設定する

1

2

- **一般道路情報**
  一般道路の渋滞情報表示の[表示]/[非表示]を選びます。
- **高速道路情報**
  高速道路の渋滞情報表示の[表示]/[非表示]を選びます。
- **事象/規制情報**
  規制/障害情報のアイコン表示の[表示]/[非表示]を選びます。

バージョン/GPS情報を見る

情報メニュー画面を表示させて、本機のバージョンとGPS情報を見ることができます。

情報メニューを表示させる

1

2

バージョン情報を見る

本機に搭載している地図とソフトのバージョンが表示されます。

GPS情報を見る

- 現在の経度・緯度、受信中のGPS衛星の数、おおよその位置、現在時刻が表示されます。緯度・経度、現在時刻は、GPSの電波を受信できないときは「- -」と表示されます。

衛星の見かた

（緑）：受信しています。（測位に使用中です。）

（橙）：受信しています。

（グレー）：GPSの電波を受信していません。

GPS電波の受信状態

：GPSの電波を受信しています。（測位しています。）

：受信しています。

：受信していません。

：GPSアンテナが接続されていません。

設定メニューを表示する

本機の設定を変更することができます。

1

2

ここでは、設定項目の中から次の項目を表示しています。

- 明るさ:(→P72)
- 情報表示:(→P73)
- 地図色:(→P73)
- ランドマーク表示:(→P72)
- 登録地点表示:(→P72)
- 操作音:(→P74)

「すべての項目を表示する」にタッチすると、設定メニュー(詳細設定)が表示され、すべての項目を設定できます。

3

4

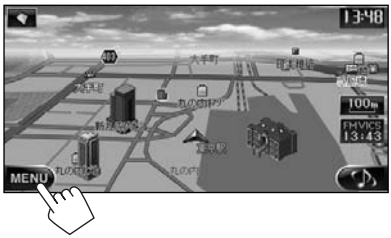
サブ画面が表示されます。

5 各項目を設定する

- サブ画面の ▲ / ▼ にタッチすると、設定メニュー(詳細設定)画面に戻らなくても項目を切り替えられます。

設定画面の詳細項目

■ 設定メニューを表示する

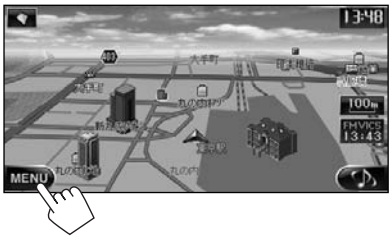


設定画面で変更/編集できる機能は以下の通りです。

	サブ画面	設定内容　初期設定:下線
画面	明るさ	[△]/[▽]で画面の明るさを調節します。この設定はDVD、AV-IN、iPodビデオ、リアビューカメラの明るさにも反映されます。 [−5]〜[0]〜[+5]
画面	映像画面/消灯画面時計	映像(DVD、ワンセグ、AV-IN、iPodビデオ)表示中と画面をオフにしているときの時計表示をするかしないかを設定します。 [表示]/[非表示]
画面	イルミネーション設定	キーイルミネーションの色を設定します。(→P81)
画面	取付角表示調整	取付角度および取付位置によって画面が見えにくいときは[ON]にしてください。[ON]/[OFF]
探索条件	探索条件	• [推奨]:最短時間で到着できるルートを探索します。 • [高速]:高速道路を最優先して、最短時間で到着できるルートを探索します。 • [一般]:一般道路を優先して、最短時間で到着できるルートを探索します。 • [距離]:最短距離で到着できるルートを探索します。
探索条件	スマートIC利用	スマートIC利用の[する]/[しない]を選びます。
探索条件	フェリー利用	フェリー利用の[する]/[しない]を選びます。
地図表示	ランドマーク表示	地図上に表示するランドマーク(施設)アイコンのジャンルを選びます。(→P162)
地図表示	登録地点表示	地図上に表示する登録地点アイコンのカテゴリーを選びます。(→P49)

	サブ画面	設定内容　初期設定:下線
地図表示	地図色	地図の色を設定します。 昼色/夜色について [1]主要道が見やすくなります。 [2]一般道が見やすくなります。 [3]地図帳のような色合いになります。
	昼色	昼間の地図の色を選びます。([1]、[2]、[3])
	夜色	夜間の地図の色を選びます。([1]、[2]、[3])
	ルート	ルートの色を選びます。([1]:水色、[2]:橙、[3]:紫)
	昼/夜切替	地図の色の切り替えを設定します。 • [イルミ]:車両のライトスイッチに連動して自動で地図色を切り替えます。 • [昼固定]:地図の色を昼間の色に固定します。 • [夜固定]:地図の色を夜間の色に固定します。
	走行軌跡	走行軌跡の表示を設定します。走行軌跡を消去することもできます。 [表示]/[非表示]/[消去](→P78)
	情報表示	走行中に地図上に表示される案内を設定します。
	交差点拡大図	[表示]/[非表示]
	レーン情報	[表示]/[非表示]
	方面看板	[表示]/[非表示]
	JCT関連図	[表示]/[非表示]

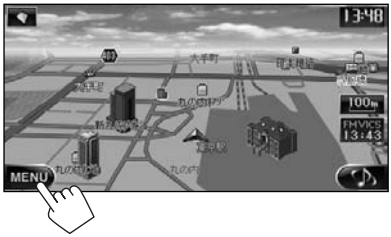
■ 設定メニューを表示する



	サブ画面	設定内容　初期設定:下線
登録地点編集	登録地点編集/削除	登録地点の編集、削除などを行います。(→P57)
音	ボタン操作音出力	ボタンを押したときの操作音出力の**[する]**/**[しない]**を選びます。 • フロント(FRONT)出力端子に接続した外部アンプなどからは操作音は出力されません。
	音声案内	ルート案内時の音声案内を設定します。
	音声出力	音声案内の**[する]**/**[しない]**を選びます。
	音量	音声案内の大きさ(**[1]**～**[10]**～**[20]**)を調節します。
	案内警告音出力	案内警告音(音声案内の前にポーンと鳴る音)の**[する]**/**[しない]**を選びます。
車両	自車マーク	地図上に表示される自車のマークを選びます。 (、、)
	学習データ	学習データの消去を行います。(→P79)
	現在地修正	地図上の自車位置が実際の位置とずれているときに修正することができます。(→P80)

	サブ画面	設定内容		初期設定:下線
その他	暗証番号	本機の電源を入れたときに暗証番号を入力するように設定することができます。(→P82)		
	ショートカットキー	よく使う機能をショートカットキーに登録することができます。(→P84)		
	ユーザー設定初期化	お買い上げ時の設定に戻します。(→P85)		
	接続確認	本機の各種接続について、確認、設定します。		
		取付状態	本機の各種ケーブルの接続状態を表示します。	
			GPSアンテナ	GPSアンテナの接続状態
			S SENS	車速パルスの入力状態
			PARKING	パーキングの入力状態
			REVERSE	リバースの入力状態
			ILLUMI	イルミネーションの入力状態
		GPS情報	GPSの詳細な受信状態を表示します。	
		バージョン情報	詳細なバージョン情報を表示します。	

■ 設定メニューを表示する



その他

その他

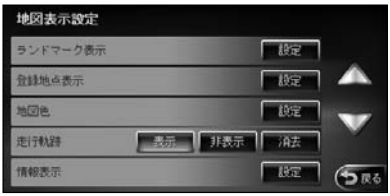
サブ画面	設定内容	初期設定:下線
オプション設定	各種オプションの設定をします。	
	リアカメラ	リアカメラの設置の**[あり]**/**[なし]**
	AV-IN	• **[Off]**: AV入力を使用しないとき • **[Audio]**: 音声を再生するとき • **[AV]**: 音声と映像を再生するとき
	Front AUX	ソース(音源)にFront AUXを使う**[On]**/使わない**[Off]**を設定します。
	店頭デモ	この項目が表示されたときは**[Off]**にしてください。
車両情報設定	車両情報を設定します。項目を変更して[決定]にタッチします。車両情報を変更すると、学習データが消去されます。	
	車両種別	車両種別を設定します。(**[軽]**/**[小型]**/**[普通]**)
	車速パルス	車速パルスの種類(**[D**(デジタル)**]**～**[A**(アナログ)**]**)を設定します。 • 通常は**[D**(デジタル)**]**のままで使用してください。
	S SENS	車速パルスの入力状態を表示します。
シリアル番号	本機のシリアル番号(製造番号)を表示します。	

	サブ画面	設定内容　初期設定:下線
その他 **その他**	**オービスデータアップデート**	オービスデータをアップデートします。 • アップデートには専用のアップデートキット(別売品)が必要です。別売品の情報については、弊社のホームページ等でご確認ください。
VICS **VICS**	**周波数設定**	VICS-FM放送局の選局方法を選びます。**[自動]**/**[手動]** (→P69)
	VICS表示項目	VICS情報の表示項目を設定します。(→P69)
	一般道路情報	**[表示]**/**[非表示]**
	高速道路情報	**[表示]**/**[非表示]**
	事象/規制情報	**[表示]**/**[非表示]**
ETC **ETC**	**ETC料金**	地図上でのETC料金表示を設定します。**[表示]**/**[非表示]** (→P134) • 「ETC」設定は、別売品のETC車載器をお使いのときのみ設定できます。「ETC情報について」(→P133)もご覧ください。

地図表示の設定をする

1

2 設定したい項目のボタンにタッチする



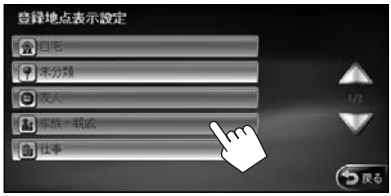
ランドマーク表示

地図上に表示するランドマーク(施設)アイコンを選びます。選ばれたジャンルはハイライト表示します。

詳細 にタッチするとさらに詳細なジャンルを選べます。

登録地点表示

地図上に表示する登録地点アイコンを選びます。選ばれたカテゴリーはハイライト表示します。



走行軌跡の表示設定と消去

走行軌跡の[表示]/[非表示]を選びます。

消去 にタッチすると、走行軌跡を消去します。確認画面が表示されたら[はい]にタッチしてください。

- 走行軌跡は、地図の縮尺表示が500m以下のときに表示されます。

学習データを消去する

本機は、タイヤから車速パルスの情報を検出して自動的に記憶し、ナビゲーションに利用しています。タイヤ交換やローテーションをしたときは、学習データを消去してください。

1

2

確認画面が表示されます。[はい]にタッチすると、学習データが消去されます。

- 学習データを消去すると、自車マークが正しい位置に表示されないことがあります。しばらく走行すると、正しい位置を取得し、自車マークは正しい位置に表示されます。

現在地を修正する

自車位置や向きがずれたときは、地図上の自車位置と向きを修正することができます。

1

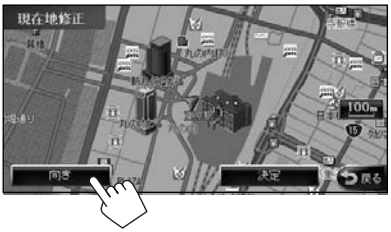
2

現在地修正画面が表示されます。

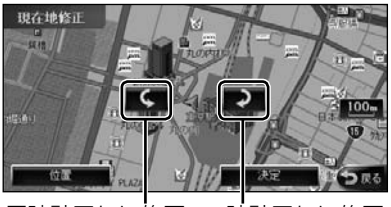
3 修正したい位置にタッチする

タッチした位置が現在地になります。

4



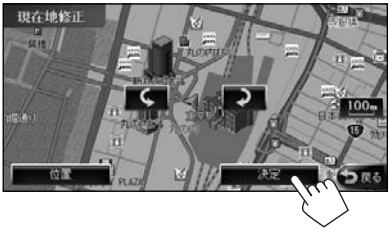
5 または にタッチして向きを修正する



反時計回りに修正　　時計回りに修正

- 位置 にタッチすると、位置調節に切り替わります。

6



自車の向きが修正されます。

キーイルミネーションの色を変える

本機の操作パネルの操作キーのイルミネーションの色を設定します。お好みの色を設定することもできます。

1

2

3 設定したい色にタッチする

[スキャン]にタッチすると、イルミネーションの色が連続的に変化します。

お好みの色を設定する

お好みの色を設定します。

1 左の手順3で色を設定した後、[ユーザー色設定]にタッチする

2 各色の[−]または[+]にタッチして色を調節する

3 ユーザー色1または2に設定する

ユーザー色1　ユーザー色2

- ユーザー色設定をした場合、設定した色により色むらが発生することがあります。

暗証番号を設定/変更/解除する

セキュリティ向上のため、暗証番号を入力しないと操作できないようにすることができます。

1

2

3 暗証番号を入力し、決定 にタッチする

- 入力を間違えたときは、訂正 にタッチすると、うしろから1文字ずつ消えます。
- 暗証番号は、任意の数字を4桁以上8桁以内で入力します。

- お買い上げ時は暗証番号は設定されていません。

4 確認のため、手順3で入力した暗証番号を再度入力し、決定 にタッチする

- 正しい暗証番号が入力されると「暗証番号を設定しました。」と表示されます。

■ 暗証番号が設定されていると

電源をオンにすると、暗証番号入力画面が表示されます。

本機の操作をするには、暗証番号を入力し、[決定]にタッチします。

- 暗証番号を入力途中で間違えたときは、訂正 にタッチします。うしろから1文字ずつ消えます。
- 間違った暗証番号が入力されると「暗証番号が違います。番号を再入力してください。」と表示されます。表示にタッチして正しい暗証番号を入力し直します。

暗証番号を変更/解除する

1

2

- 変更するとき:[変更]にタッチします。
- 解除するとき:[解除]にタッチします。

3 現在の暗証番号を入力し、決定 にタッチする

- 暗証番号を変更するときは、手順4に進みます。
- 暗証番号を解除するときは、ここで番号が解除され、操作が終了します。

4 新しい暗証番号を入力し、決定 にタッチする

5 確認のため、手順4で入力した暗証番号を再度入力し、決定 にタッチする

- 正しい暗証番号が入力されると「暗証番号を変更しました。」と表示されます。

暗証番号記入欄

暗証番号を設定したときは、暗証番号をお忘れにならないよう、ここに記入しておいてください。

ショートカットキーを設定する

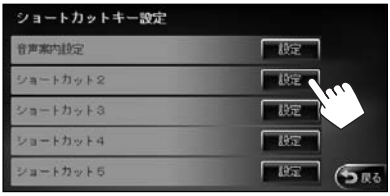
よく使う機能をNAVIメニュー画面のショートカットキーに登録して、ワンタッチで呼び出すことができます。

ショートカットキー
左からショートカットキー1～5となります。タッチすると、登録した機能の画面をワンタッチで呼び出します。

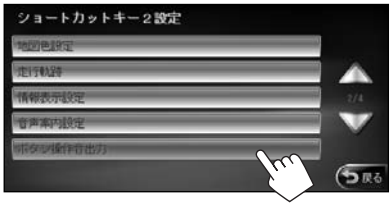
1

2

3 登録したいショートカットキー番号を選ぶ



4 登録する機能を選ぶ



選んだ機能が登録され、NAVIメニューのショートカットキーに、登録した機能名が表示されます。

- 続けて別のショートカットキーに機能を登録するときは、戻る にタッチして手順3、4の操作をくり返します。

ショートカットキーの登録内容を変更するには

上記の手順3で登録内容を変更するショートカットキーを選び、手順4で登録する別の機能を選びます。

- ショートカットキーは1～5まで機能を登録できます。初期設定でショートカットキー1には音声案内設定が登録されています。
- 機能を登録していないキーには、何も表示されません。(タッチすると、タッチしたショートカットキーの機能を登録する画面に切り替わります。)

ユーザー設定の初期化

お買い上げ時の設定に戻します。

次の項目は初期化されません。

- 暗証番号
- 走行軌跡
- 設定中の目的地/経由地
- 登録地点
- 学習データ
- 履歴
- 自車位置

1

2

AVの基本操作

ソース切替画面について

ソース切替画面を表示する方法は20、21ページをご覧ください。

[TUNER]
ラジオ放送に切り替えます。(→P88)

[DISC]
DVD/CDを再生します。(→P92)

[ワンセグ]
ワンセグに切り替えます。(→P121)

- ワンセグの映像をリアモニターで見ることはできません。

[SD]
SDカードを再生します。(→P115)

[Front AUX]
ポータブル機器などを再生します。(→P126)

[USB]
USB機器を再生します。(→P115)

[iPod]
iPodを再生します。(→P107)

[AV-IN]
外部機器の映像を再生します。(→P128)

- SRC ボタンを押しても、ソース(音源)を切り替えられます。
  - AVソース(音源)画面のときは、押すごとにソース(音源)が切り替わります。
  - AVソース(音源)画面以外のときに押すと、簡易AV画面を約5秒間表示します。
- USB端子にiPodまたはiPhoneを接続すると、USBアイコンはiPodアイコンに変わります。

共通メニュー

[サウンド]
音質、音量バランスを調節します。(→P87)

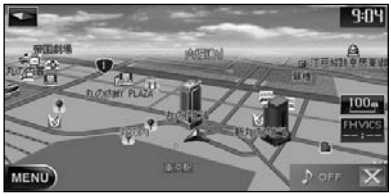
[交通情報]
交通情報を受信します。(→P91)

[設定]
設定メニューを表示します。(→P71)

[情報]
情報メニューを表示します。

AV機能をオフにする

押しつづける



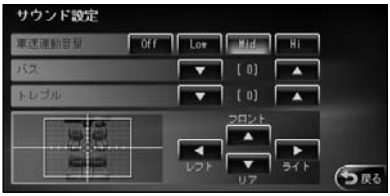
音声が聞こえなくなり、画面は現在地画面になります。

- もう一度押すと解除されます。

音質、音量バランスを調節する

1

2



3 各項目を調節する

車速連動音量

Off：自動調節されません。

Low → Mid → Hi：

車の走行速度に応じて、音量を自動で調節します。

[Low]→[Mid]→[Hi]の順に、効果が大きくなります。

音質

現在選ばれているソース（音源）の音質を−6〜0〜+6の範囲で調節できます。

- ソース（音源）ごとに調節できます。

バス：低音部を調節します。

▲：低音を強調します。

▼：低音を減少します。

トレブル：高音部を調節します。

▲：高音を強調します。

▼：高音を減少します。

音量バランス

音のバランスを調節します。

音の定位位置マーク

▲：音が前方に動きます。

（フロント）

▼：音が後方に動きます。

（リア）

◀：音が左に動きます。

（レフト）

▶：音が右に動きます。

（ライト）

音量バランスを調節すると、音の動きに合わせて音の定位位置マークも移動します。

ラジオを聞く

- AMステレオ放送には対応していません。
- FM放送局の文字放送(見えるラジオなど)には対応していません。

ラジオに切り替える

くり返し押してTUNERを選びます。

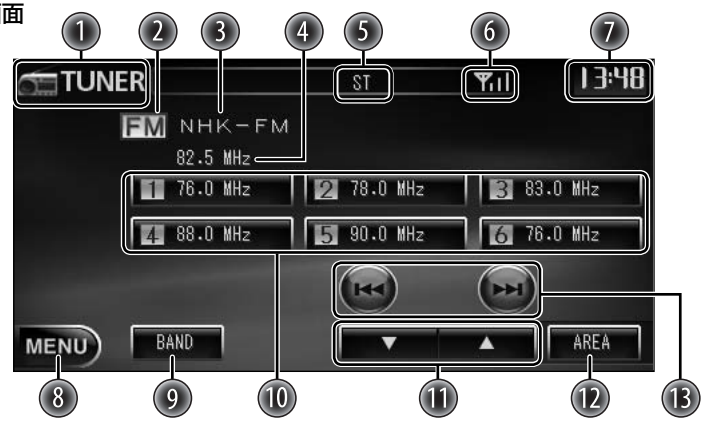
画面から選ぶときは

ソース切替画面からソース(音源)を選びます。

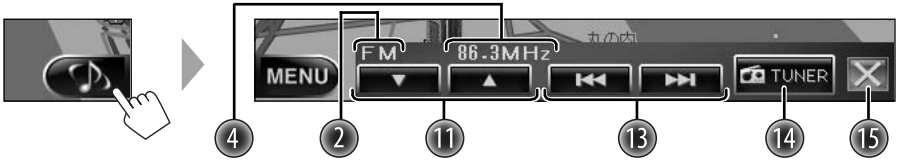
- ソース切替画面を表示する方法の詳細は20、21ページをご覧ください。

画面の見かたと操作のしかた

AVソース(音源)画面



簡易AV画面



① ソース(音源)名

② バンド(FMまたはAM)名

③ 受信中の放送局名

④ 受信している放送局の周波数

⑤ ステレオ表示(FM放送のステレオ放送を受信しているとき)

⑥ 受信中の放送局の受信状態表示
アンテナの数が多いほど受信強度は強くなります。

弱 ― 強

⑦ 現在時刻表示

⑧ ソース切替画面を表示します。

⑨ バンドを切り替えます。タッチするごとにFMとAMが切り替わります。

⑩ 登録されている放送局を呼び出します(プリセットボタン)。

⑪ [AREA]にタッチして表示された放送局をリスト順に切り替えます。

⑫ 現在地周辺の指定された放送局リストを表示します。

⑬ 放送局を選局します。
マニュアル選局:
タッチするごとに1ステップずつ周波数が切り替わります。
- FMの1ステップ:0.1MHz
- AMの1ステップ:9kHz

オート選局:
「SEEK中」と表示されるまでタッチすると、オート選局になります。放送局を受信すると、周波数が止まります。
- オート選局を途中で止めるときは、もう一度タッチします。

⑭ AVソース(音源)画面に切り替えます。

⑮ 簡易AV画面を閉じます。

現在地周辺の指定された放送局リストから選ぶ

1

2

- 表示していても、受信状態によっては受信できない場合があります。
- 手順1の画面で ▼ ▲ にタッチするとリスト順に切り替わります。

プリセットボタンから放送局を選ぶ

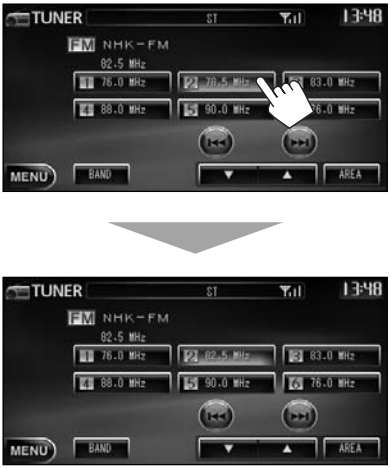
聞きたい放送局のプリセット番号にタッチします。

放送局を登録(プリセット)する

1 登録したい放送局を受信する

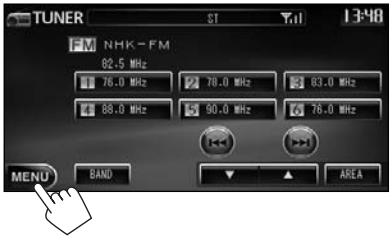
(→P89)

2 登録したいプリセット番号を2秒以上タッチする



交通情報を受信する

1



2

1620kHzまたは1629kHzのうち、受信感度の良い方を自動で受信します。

- にタッチすると、手動で切り替えることができます。

終了 にタッチすると、交通情報を受信する前の画面に戻ります。

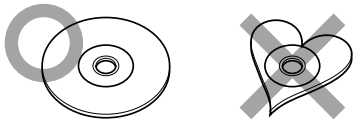
AV

ディスクを再生する

使用できるディスクの種類

使用できるディスク

特殊な形状のディスクは使用できません。必ず円形のものをご使用ください。円形以外のディスクを使用すると故障の原因になります。



記録面（レーベル面の反対側）が着色してあるものや汚れているディスクは引き込まない、取り出せないなどの誤動作をすることがあります。
レーベル面にシールの貼ってあるディスクを使用すると、ディスクが変形したり、シールがはがれることがあります。本機の故障の原因となることもあるため、レーベル面にシールの貼ってあるディスクは使用しないでください。
インクジェットプリンタでレーベル面に印刷可能なCD-R/RW、DVD-R/RW、およびDVD+R/RWは使用しないでください。使用すると、誤動作することがあります。
使用できるオーディオファイルやビジュアルファイルを収録するためのメディアは、CD-ROM、CD-R、CD-RW、DVD-R/RW、およびDVD+R/RWです。また、DVDは、“Disc at Once”で書き込んでください。

本機で再生できるディスク

本機では、「ディスク再生対応一覧表」（→P93）で「○」が表示されているディスクを再生できます。

本機で再生可能な音楽CDは マークの入ったCDだけです。
前記マークの入っていないディスクは、正しく再生できない場合があります。

また、ファイナライズ処理を行っていないCD-R/RWおよびDVD-R/RWは再生できません（ファイナライズ処理については、お使いのライティングソフトやレコーダーのマニュアルをご覧ください）。
その他、CD-R/RW、DVD-R/RW、およびDVD+R/RWは、記録状態によっては再生できない場合があります。

ディスク再生対応一覧表

分類	規格	対応	備考
DVD	DVDビデオ	○	—
	DVDオーディオ	×	—
	DVD-R	○	MP3/WMA/WAV再生 VRモード対応(DVD-R/RWのみ) マルチボーダー/マルチセッション非対応 CPRM対応 オーサリング状態によっては再生不可
	DVD-RW	○	
	DVD+R	○	
	DVD+RW	○	
	DVD+R DL(2層)	○	
	DVD-R DL(2層)	○	
	DVD-RAM	×	—
CD	音楽CD	○	8cmディスク非対応
	CD-ROM	○	MP3/WMA/WAV再生
	CD-R	○	MP3/WMA/WAV再生 マルチセッション非対応 パケットライト非対応
	CD-RW	○	
	DTS-CD	×	—
	ビデオCD、スーパービデオCD	×	—
	フォトCD	×	—
	HDCD	△	通常の音楽CDの音質
	CCCD	×	—
その他	デュアルディスク	×	—
	スーパーオーディオCD	×	—

○:再生できます　△:一部のみ再生できます　×:再生できません

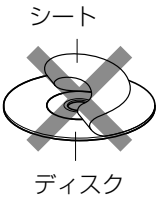
ディスクの取り扱いについて

レンズクリーナーについて

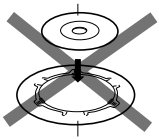
レンズクリーナーは使用しないでください。光学系部品に損傷を与えたり、イジェクトができなくなるなど、故障の原因になる場合があります。

ディスク用アクセサリーについて

音質向上やディスク保護を目的としたディスク用アクセサリー(スタビライザー、保護シート、レンズクリーナーなど)は故障の原因となりますので使用しないでください。



8cmCDアダプターは使用しないでください。
8cmCDアダプターを使用するとディスクが取り出せなくなるなど、故障の原因になります。

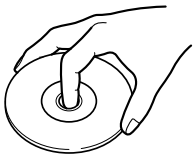


結露について

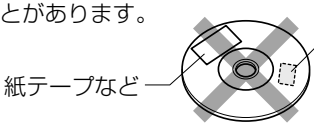
寒いときにヒーターを付けた直後など、本機の内部に露(水滴)が付くことがあります。これを結露といい、この状態ではディスクの読み取りができなくなります。
このようなときは、ディスクを取り出して約1時間ほど放置すると、結露が取り除かれます。
もし、何時間たっても正常に作動しない場合は、販売店またはお近くのケンウッドサービスセンターへ連絡してください。

ディスクの取り扱いについて

ディスクの汚れや、ゴミ、キズ、反りなどが、音飛びなどの誤動作や、音質劣化の原因になることがあります。
取り扱いは記録面に触れないようにしてください。(レーベルが印刷されていない面が記録面です。)

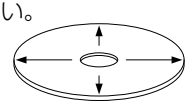


CD-R/RWやDVD-R/RW、DVD+R/RWは通常のディスクより反射膜が弱いため、傷が付くことなどにより、はがれることがあります。また、指紋による音飛びにも弱いメディアです。取り扱いには十分注意をしてください。
詳細な注意事項がディスクのパッケージなどにも書かれています。それらの注意事項も読んでから使用してください。
記録面や、レーベルが印刷されている面に紙テープなどを貼らないでください。
ディスクにセロハンテープやレンタルディスクのラベルなどのノリがはみ出したり、はがした痕があるものはお使いにならないでください。そのままディスクプレーヤーにかけるとディスクが取り出せなくなったり、故障することがあります。



ディスクのお手入れ

ディスクが汚れたときは、市販のクリーニングクロスや柔らかい布などで、中心から外側に向かって軽くふき取ってください。
従来のレコードクリーナー、静電防止剤や、シンナーやベンジンなどの薬品は絶対に使用しないでください。

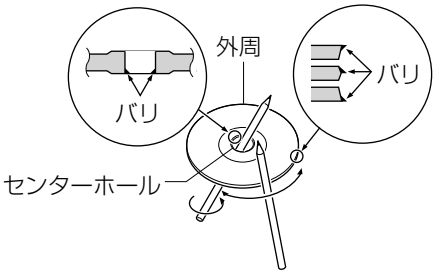


ディスクの保存

直射日光があたる場所(シートやダッシュボードの上)など、温度が高くなる場所には置かないでください。
特にCD-R/RWやDVD-R/RW、DVD+R/RWは通常のディスクに比べて高温、多湿の環境に弱く、車内に長時間放置すると使用できなくなる場合があります。
長期間演奏しないときは、本機からディスクを取り出して、ケースに入れて保管してください。
キズ、汚れ、反りの原因になりますので、ケースに入れずに重ねて置いたり、斜めに立てかけて保存しないでください。

新しいディスクを使うときは

新しいディスクを使うときは、ディスクのセンターホールや外周部に"バリ"がないことを確認してください。
"バリ"がついたまま使用すると、ディスクが挿入できなかったり音飛びの原因になります。
"バリ"があるときは、ボールペンなどで取り除いてから使用してください。



ディスクの取り出しかた

本機からディスクを取り出すときは水平方向に引き出してください。
下側や上側に強く押しながら引き出すと、ディスクの記録面に傷を付ける原因となります。

DVDディスクについて

リージョン番号

本機で再生できるDVDリージョン番号(国ごとに割り当てられた番号)は「2」(または2を含むもの)と「ALL」です。
DVDディスクに表示されているリージョン番号が本機と一致しないと、本機では再生できません。

DVDディスクのマーク

記号	内容
ALL	リージョン番号を表します。このマークが付いているディスクはどのDVDプレーヤーでも再生できます。
8	収録されている音声の言語数を表します。1本の映画の中に最大8つの言語を収録できます。お好みの音声で聴くことができます。
32	収録されている字幕スーパーの言語数を表します。32カ国語まで収録できます。
9	複数のアングルで撮影された映像が記録されていれば、お好みのアングル(角度)で見ることができます。
16:9 LB	映像の画面タイプを表します。左のマークでは標準のテレビ(4:3)で見た場合、ワイド映像(16:9)は上下に黒帯の入る(レターボックス)映像となります。

操作規制マークについて

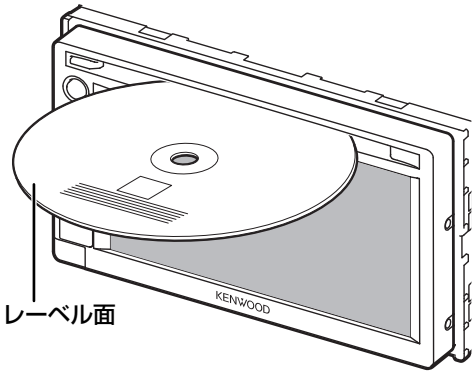
DVDは、再生箇所により本機での再生操作等規制される場合があります。このようなときは下記のマークが映像上に表示されます。内容についてはディスクのマニュアルをご覧ください。

禁止マーク

ディスクを入れる

ディスクを挿入口に入れる

- 途中まで入れると、自動的に引き込まれます。



ソース（音源）がDISCになり、再生が始まります。

- **すでにディスクが挿入されているとき、無理にディスクを入れようとすると故障の原因となります。ディスクが入っていないことを確認してから、ディスクを入れてください。**

- 両面仕様のDVDビデオディスクの場合、A面/B面をよく確かめてからディスクを挿入してください。

ディスクを取り出す

ディスクを取り出すと、「ディスクが挿入されていません。」と表示します。

ディスクを取り出せないときは

押しつづける

- [いいえ]にタッチすると、イジェクトせずに前の画面に戻ります。

ディスクを取り出すと、「ディスクが挿入されていません。」と表示します。

ディスクに切り替える

くり返し押してDISCを選びます。

画面から選ぶときは

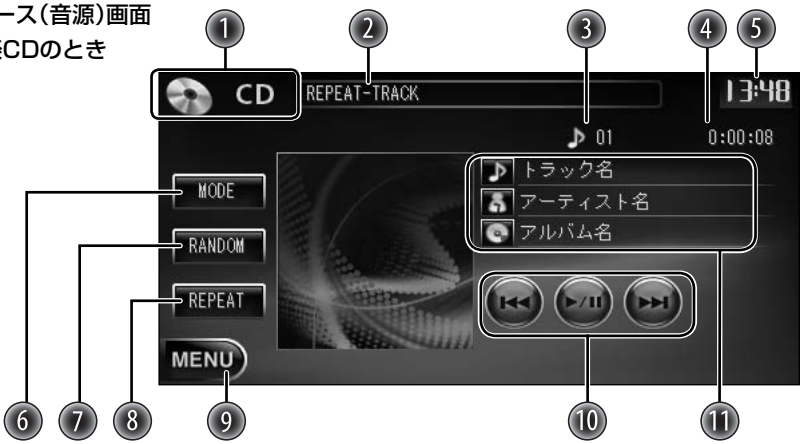
ソース切替画面からソース(音源)を選びます。

- ソース切替画面を表示する方法の詳細は20、21ページをご覧ください。

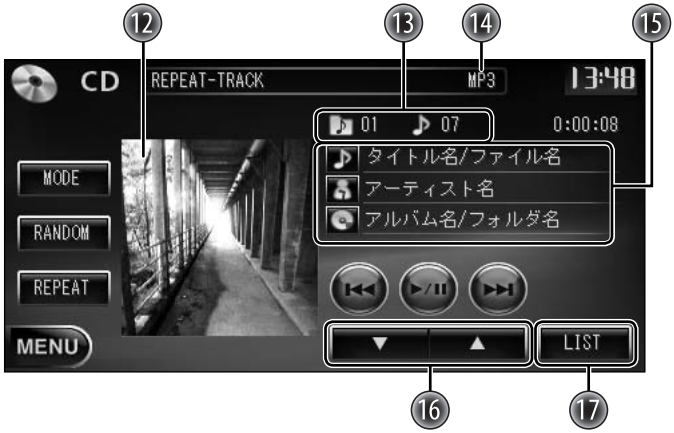
画面の見かたと操作のしかた(CD)

AVソース(音源)画面

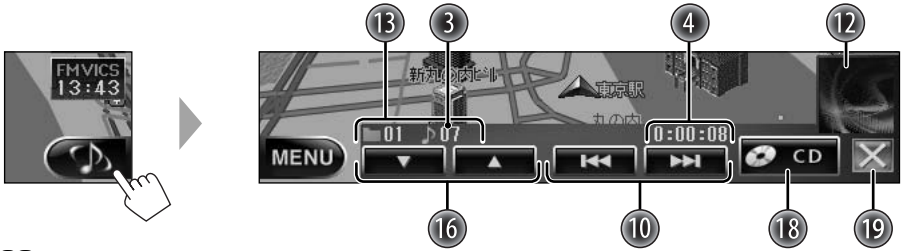
• 音楽CDのとき



• 音楽ファイルディスクのとき



簡易AV画面



① ソース(音源)名
② 再生モード(リピート再生、ランダム再生)表示
③ 再生中の曲番号
④ 曲の再生経過時間表示
⑤ 現在時刻表示
⑥ MODE画面を表示します。(→P106)
ディスクセットアップ設定を変更します。
⑦ ランダム再生をします。
⑧ リピート再生をします。
⑨ ソース切替画面を表示します。
⑩ 再生中の曲の頭出し／早戻し(タッチしている間)
再生／一時停止
再生中にタッチすると一時停止します。もう一度タッチすると再生します。
次の曲の頭出し／早送り(タッチしている間)
⑪ 曲情報(CDテキスト)があるトラックを再生しているときに、「トラック名」、「アーティスト名」、「アルバム名」が表示されます。

＜音楽ファイルディスクのみ＞

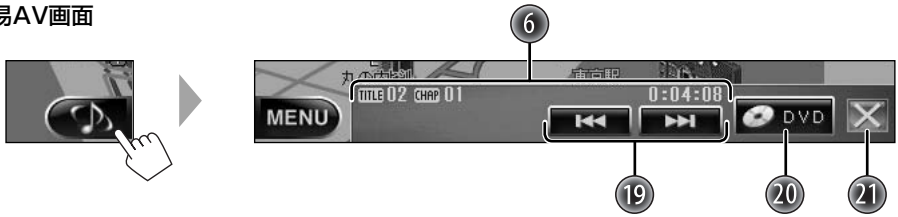
⑫ ジャケット写真情報があるトラックを再生しているときに表示します。
⑬ 再生中のフォルダ番号とトラック番号
⑭ ファイル形式(MP3/WMA/WAV)
⑮ 曲情報(タグ情報)があるとき:「タイトル名」、「アーティスト名」、「アルバム名」を表示します。
曲情報(タグ情報)がないとき:「ファイル名」、「フォルダ名」を表示します。
⑯ 前のフォルダを選びます。
次のフォルダを選びます。
⑰ 再生リストを表示します。
⑱ AVソース(音源)画面に切り替えます。
⑲ 簡易AV画面を閉じます。

- 曲情報の名称が長く表示しきれないときは、見たい情報にタッチすると１回スクロール表示されます。

画面の見かたと操作のしかた(DVDビデオ/DVD-VR)

AVソース(音源)画面

簡易AV画面



① ソース(音源)名
② リピート再生表示
③ 再生状態表示
⏸:一時停止中に表示されます。 ■:停止中に表示されます。
④ 記録方式
DVDビデオ:VIDEO　DVD-VR:VR
⑤ 現在時刻表示
⑥ DVDビデオ:タイトル番号(TITLE)、チャプター番号(CHAP)、再生経過時間表示
DVD-VR:プログラム番号(PROG)またはプレイリスト番号(FILE)、チャプター番号(CHAP)、再生経過時間表示
⑦ ディスクメニュー操作ボタンを呼び出します。(DVDビデオのみ)
⑧ MODE画面を表示します。(→P106)
ディスクセットアップ設定を変更します。
⑨ DVDビデオ: TOP M トップメニューを呼び出します。
DVD-VR: PROG.L オリジナルプログラムを表示します。
⑩ DVDビデオ: MENU メニューを呼び出します。
DVD-VR: PLAY L プレイリストを表示します。
⑪ ソース切替画面を表示します。
⑫ 音声フォーマット表示
⑬ タッチするごとに、字幕言語が切り替わります。※
⑭ タッチするごとに、音声が切り替わります。※
⑮ タッチするごとに、画面サイズが切り替わります。
ASPECT-AUTO → ASPECT-FULL → ASPECT-ZOOM → ASPECT-REGULAR →(戻る)
⑯ 画質を調節します。
⑰ タッチするごとに、アングルが切り替わります。※
⑱ 操作ボタンを消します。
⑲ ⏮ ⏭ 再生中のチャプターの頭出し／次のチャプターの頭出し
早送り／早戻し(タッチしている間)
・ タッチしつづけると、2倍(▶▶ x2)→10倍(▶▶x10)にスピードが変わります。
⏯ 再生／一時停止
■ 停止します。
⑳ AVソース(音源)画面に切り替えます。
㉑ 簡易AV画面を閉じます。
※ 切り替え可能なディスクやシーンで操作できます。

フォルダを選ぶ(音楽ファイルディスクのみ)

▼ 前のフォルダを選びます。
▲ 次のフォルダを選びます。

リストから選ぶ(音楽ファイルディスクのみ)

1

2

DVD操作ボタンを呼び出す

画面にタッチする

DVD操作ボタンが表示されます。

- DVDビデオのディスクメニューを表示しているときは、表示 にタッチするとDVD操作ボタンが表示されます。

ディスクメニューを操作する

ダイレクトに操作する

DVDビデオのディスクに収録されたメニュー項目にタッチして、操作することができます。

カーソルで操作する

1 画面にタッチする

2

3

4 / / / にタッチして、見たい映像や項目を選ぶ

5 ENTER にタッチする

一つ前のメニューに戻るとき

RETURN にタッチします。

DVD操作ボタンを表示させるとき

表示 にタッチします。

AV

再生モードを選ぶ

音楽CD/音楽ファイルディスク

■ リピート再生

タッチするごとに切り替わります。

REPEAT-TRACK:
↓ 再生中のトラックだけくり返します。
REPEAT-FOLDER:
（音楽ファイルディスクのみ）
↓ 再生中の曲が含まれるフォルダ内のトラックをくり返します。
表示なし: 通常の再生に戻ります。

■ ランダム再生

タッチするごとに切り替わります。

RANDOM-FOLDER:
（音楽ファイルディスクのみ）
↓ フォルダ内のすべてのトラックをランダムに再生します。ひとつのフォルダを再生したら次のフォルダを再生します。
RANDOM-ALL:
↓ すべてのトラックをランダムに再生します。
表示なし: 通常の再生に戻ります。

DVDビデオ/DVD-VR

CHAPTER：再生中のチャプターをくり返します。

TITLE：再生中のタイトルをくり返します（DVDビデオ）。

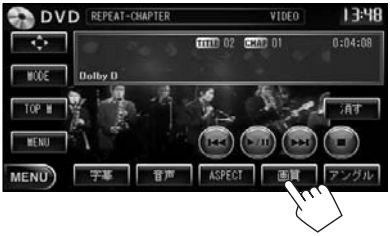
PROGRAM：再生中のプログラムをくり返します（DVD-VR）。

OFF：通常の再生に戻ります。

- リピート再生とランダム再生を同時に設定することはできません。
- REPEAT-TRACK、REPEAT-CHAPTERのときにトラックまたはチャプターを切り替えると、通常再生に戻ります。
- RANDOM-FOLDER、REPEAT-FOLDERのときにフォルダを切り替えると、通常再生に戻ります。

画質を調節する

1



2

それぞれの項目を−5〜0〜+5の範囲で調節できます。

明るさ

▲ :明るくします。
▼ :暗くします。

コントラスト

▲ :コントラストを強くします。
▼ :コントラストを弱くします。

色合い

▲ :緑色を強めます。
▼ :赤色を強めます。

色の濃さ

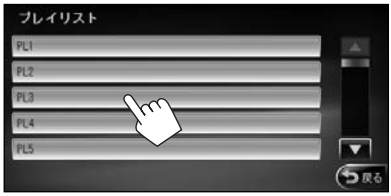
▲ :色を濃くします。
▼ :色を淡くします。

消す にタッチすると調節画面が消えます。

DVD-VRのオリジナルプログラム/プレイリストを再生する

オリジナルプログラム

プレイリスト



AV

DVDの設定をする

ディスクのセットアップ設定を変更できます。

初期設定:下線

項目	設定内容
メニュー言語	ディスクメニューの表示言語を設定します。(初期設定:**日本語**)
音声言語	音声言語を設定します。(初期設定:**英語**)
字幕言語	字幕言語を設定します。(初期設定:**日本語**)
D(ダイナミック)レンジコントロール	ドルビーデジタルのDVDビデオを再生しているとき、低音量でも迫力ある音声をお楽しみいただけます。 ・ **[AUTO]**:マルチチャンネル音声が収録されているディスクにこの設定を使うときに選びます。 ・ **[ON]**:常にこの設定を使うときに選びます。
モニタータイプ	ワイド映像を外部モニターで見るときの画面サイズを設定します。 [16:9]/ [4:3LB]/ [4:3PS]

各設定画面の DISC CONTROL へ にタッチすると、ディスク再生画面に戻ります。

iPodを再生する

本機で対応しているiPodについて

別売品のiPodインターフェースケーブル(KCA-iP240VまたはKCA-iP101)を使用して、iPod(市販品)を接続すると、本機からiPodのコントロールが行えます。

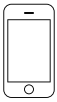
本機で対応しているiPodは以下のとおりです。

Made for

- iPod nano (1st generation)
- iPod nano (2nd generation)
- iPod nano (3rd generation)
- iPod nano (4th generation)
- iPod nano (5th generation)
- iPod with video
- iPod classic
- iPod touch (1st generation)
- iPod touch (2nd generation)

Works with

- iPhone 3G



iPhone 3G
8GB 16GB

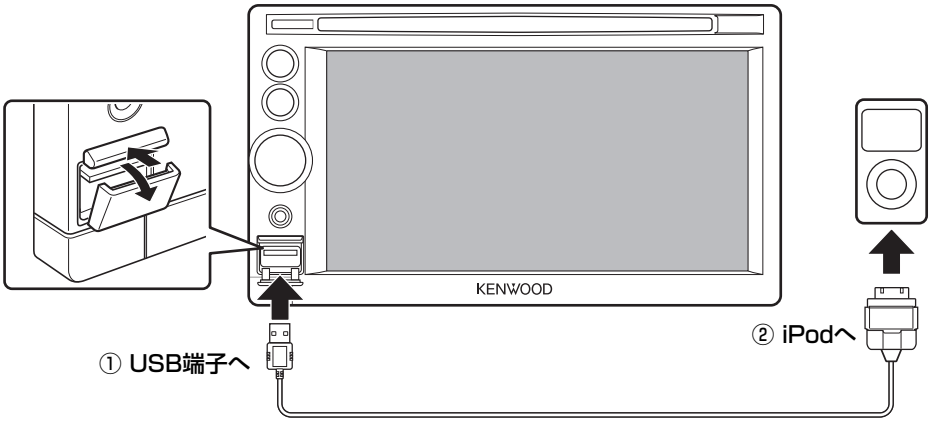
- iPhone 3GS

iPhone 3GS
16GB 32GB

本機で対応していないiPodを接続すると、「iPodが接続されていません。」と表示されます。
なお、本書では上記iPodおよびiPhoneをまとめて「iPod」と呼びます。
iPodを本機に接続する前に、iPodのソフトウェアをあらかじめ最新状態にアップデートしておいてください。
本機に表示できる文字の種類は、半角英数字、半角カタカナ、および全角文字です。
ただし、正しく表示できない文字もあります。
本機に別売品のiPodインターフェースケーブル(KCA-iP240VまたはKCA-iP101)を使用してiPodを接続すると、iPodに電源を供給し、音楽の再生中でも充電ができます。ただし、本機の電源がオンになっている必要があります。

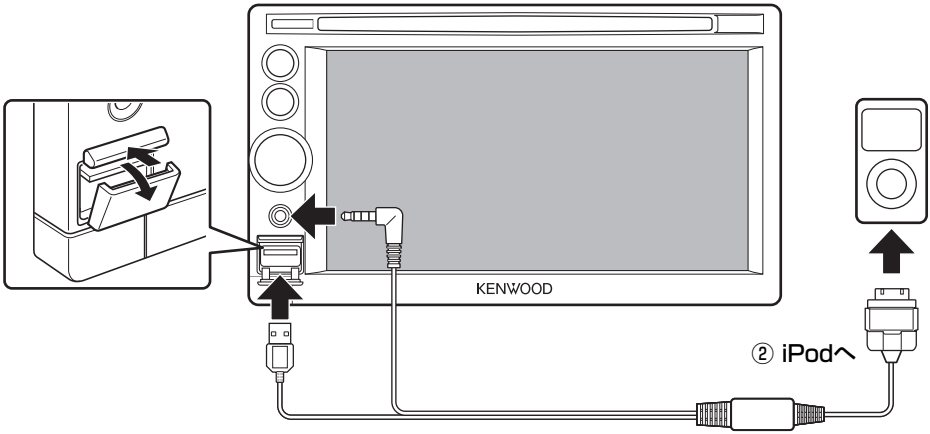
iPodを接続する

音楽を再生するとき



iPodインターフェースケーブル
KCA-iP101（別売品）

ビデオを再生するとき



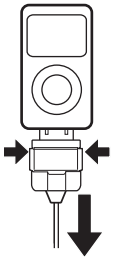
iPodインターフェースケーブル
KCA-iP240V（別売品）

ソース（音源）がiPodになり、再生が始まります。

- iPodを接続すると、ソース切替画面のUSBアイコンがiPodアイコンに変わります。

iPodを取りはずす

1 コネクターの横のボタンを押しながら、iPodをはずす



2 本機の操作パネルからiPodインターフェースケーブルをはずす

iPodに切り替える

くり返し押してiPodを選びます。

画面から選ぶときは

ソース切替画面からソース(音源)を選びます。

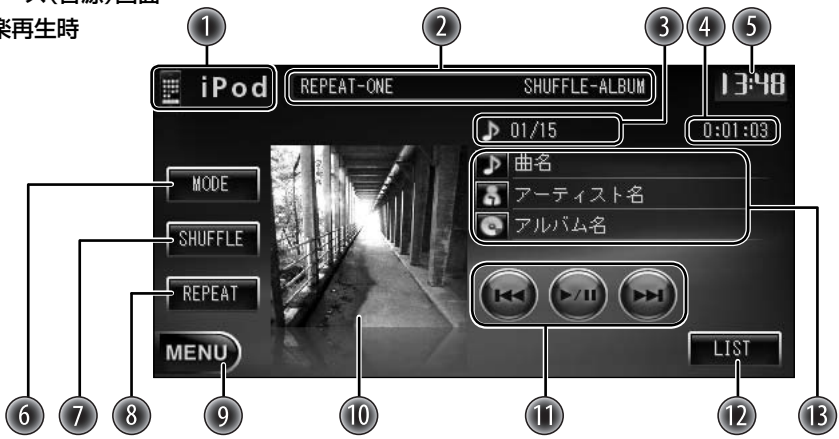
- ソース切替画面を表示する方法の詳細は20、21ページをご覧ください。

AV

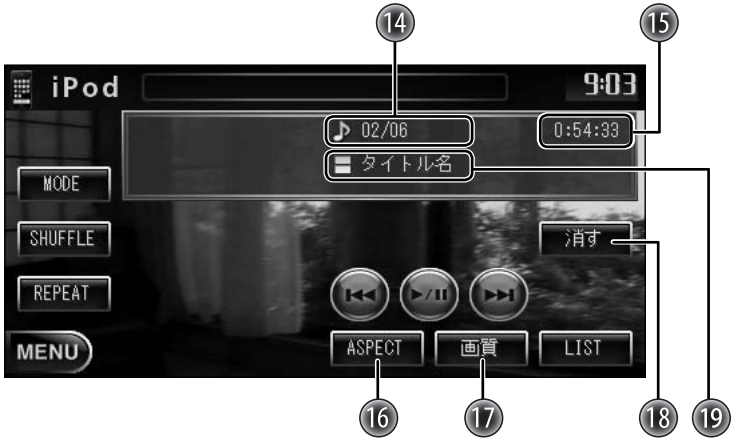
画面の見かたと操作のしかた

AVソース(音源)画面

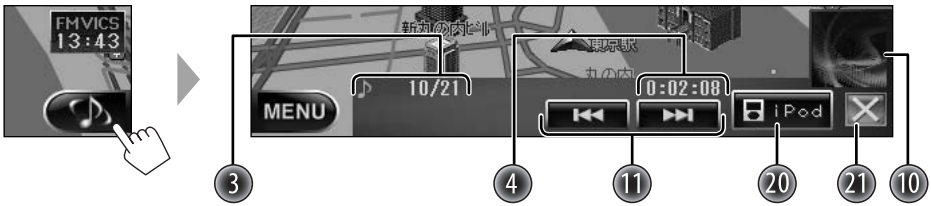
• 音楽再生時



• ビデオ再生時



簡易AV画面



① ソース(音源)名
② 再生モード(リピート再生、シャッフル再生)表示
③ 再生中のトラック番号/総トラック数
④ 再生経過時間表示
⑤ 現在時刻表示
⑥ MODE画面を表示します。(→P112)
⑦ シャッフル再生します。
⑧ リピート再生します。
⑨ ソース切替画面を表示します。
⑩ ジャケット写真情報があるトラックを再生しているときに表示します。
⑪ 再生中のトラックの頭出し／次のトラックの頭出し
早送り／早戻し(タッチしている間)

再生／一時停止
⑫ リストを表示します。
⑬ 「曲名」、「アーティスト名」、「アルバム名」表示

<ビデオ再生時のみ>

⑭ 再生中のタイトル番号/総タイトル数
⑮ 再生経過時間表示
⑯ タッチするごとに、画面サイズが切り替わります。
ASPECT-FULL → ASPECT-ZOOM → ASPECT-REGULAR → (戻る)
⑰ 画質を調節します。
⑱ 操作ボタンを消します。
⑲ 「タイトル名」表示
⑳ AVソース(音源)画面に切り替えます。
㉑ 簡易AV画面を閉じます。

- 曲情報の名称が長く表示しきれないときは、見たい情報にタッチすると１回スクロール表示されます。

操作モードを切り替える

iPodを本機で操作するか、iPod側で操作するかを設定します。

1

2

ON:iPod側で操作します。
- iPod nano (1st generation)、iPod with videoでは選べません。

OFF:本機からiPodを操作します。

- 「ON」(iPod側で操作する)に設定しているときは、再生モード(REPEAT、SHUFFLE)は表示されません。また、本機の[SHUFFLE]、[REPEAT]、[LIST]は操作できません。

オーディオブックの読み上げ速度を切り替える

1

2

標準:標準の速度で読み上げます。
速い:速く読み上げます。
遅い:遅く読み上げます。

iPodビデオ操作ボタンを呼び出す

画面にタッチする

操作ボタンが表示されます。

リストから曲またはビデオを再生する

1

2 ミュージックリスト ♪→日 または ビデオリスト 日→♪ を選ぶ

3 曲またはビデオを選ぶ

ミュージックリスト表示

ビデオリスト表示

リストの使いかた

選んでいる項目(ハイライト表示)

カテゴリーはここから選ぶこともできます。

ミュージックリストとビデオリストを切り替えます。

次の階層があるときに表示されます。

前の階層に戻ります。

AV

再生モードを選ぶ

リピート再生

選ばれているリピートモード

タッチするごとに切り替わります。

- **REPEAT-ONE:**
  - 再生中のトラックだけくり返します。
- **REPEAT-ALL:**
  - 再生中のリスト内の曲をすべてくり返します。
- **表示なし:**
  - リピートモードを解除します。

シャッフル再生

選ばれているシャッフルモード

タッチするごとに切り替わります。

- **SHUFFLE-SONG:**
  - 再生中のリスト内の曲をシャッフル再生します。
- **SHUFFLE-ALBUM:**
  - アルバムをシャッフル再生します。
- **表示なし:**
  - シャッフルモードを解除します。

画質を調節する

1

2

それぞれの項目を−5〜0〜+5の範囲で調節できます。

明るさ

▲ :明るくします。
▼ :暗くします。

コントラスト

▲ :コントラストを強くします。
▼ :コントラストを弱くします。

色合い

▲ :緑色を強めます。
▼ :赤色を強めます。

色の濃さ

▲ :色を濃くします。
▼ :色を淡くします。

消す にタッチすると調節画面が消えます。

USB機器/SDカードを再生する

USB機器/SDカードについて

USBメモリーやSDカードに保存したMP3/WMAファイルを再生できます。

- ソースを変更するまで、くり返し再生されます。
- 大切なデータはパソコンなどにバックアップをとっておくことをお勧めします。

使用できるUSB機器

本機で使用できるUSB機器は、以下のフォーマットです。以下を満たしていないUSB機器は接続しないでください。以下を満たしているUSB機器でも機種や状況によって正しく再生できないことがあります。

- USB1.1/2.0
- MSC(USBマスストレージクラス)対応品
- 最大消費電流が500mA以下
- FAT32またはFAT16

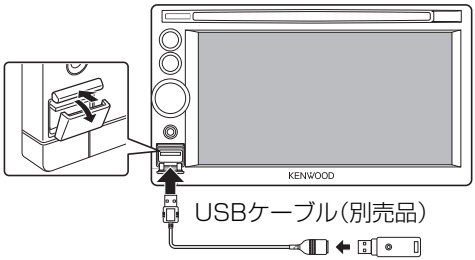
使用できるSDカード

- SDカードは2GBまで対応しています。
- SDHC(SD High-Capacity)には対応していません。
- miniSD/microSDカードは正しく動作しないことがあります。

- ひとつのUSB機器/SDカードに保存するデータについて
  1フォルダ内の最大ファイル数:999
  最大フォルダ数:999
  最大ファイル数:5000
- さらに詳細な情報については、http://www.kenwood.co.jp/faq/ce_navi/index.html をご覧ください。
- 表示できる文字数または文字は制限されることがあります。
- 表示できる文字は半角英数字、半角カタカナ、および全角文字です。

- 安全走行の妨げになるようなUSB機器のご使用はおやめください。
- MP3/WMAファイル以外に“mp3”または“wma”拡張子を付けないでください。MP3/WMAファイルと誤認識して再生されてしまい、大きな雑音が出てスピーカーなどを破損する恐れがあります。
- 接続中のUSB機器が静電気を帯びると、正常に再生できないことがあります。この場合はUSB機器を取りはずしてから、本機とUSB機器をリセットしてください。
- 直射日光があたる場所や高温の場所にUSB機器を放置しないでください。機器が変形したり壊れたりする可能性があります。
- 次のようなUSB機器は使用しないでください。
  - 定格が電圧5V、消費電力500mAを超えている
  - セキュリティー機能のような特殊な機能が搭載されている
  - 2つ以上の区画に分かれている
- コンピューターやポータブルHDDは接続できません。
- マルチカードリーダーを使うときは、メモリーカードを複数枚挿さないでください。
- メモリーカードを抜くときは、カードリーダーを本機からはずして、メモリーカードを抜いてください。

USB機器を接続する

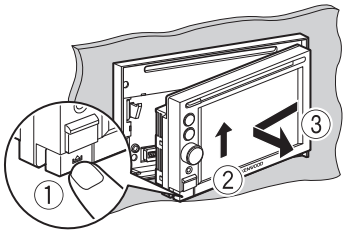


ソース(音源)がUSBになり、再生が始まります。

- 使用するUSBケーブルにはCA-U1EX(別売品)をお薦めします。

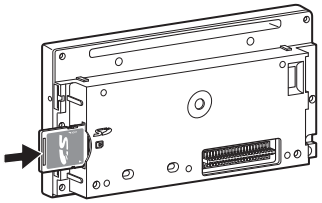
SDカードを入れる

1 操作パネルを開く



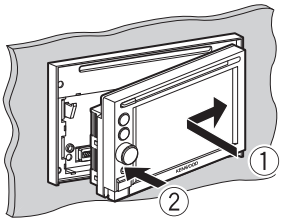
2 SDカードを入れる

カチッという音がするまでSDカードを挿します。



3 操作パネルを閉じる

ソース(音源)がSDになり、再生が始まります。



SDカードを取り出す

操作パネルを開き、SDカードを軽く押し込んで、カードを取り出します。

USBまたはSDに切り替える

くり返し押してUSBまたはSDを選びます。

画面から選ぶときは

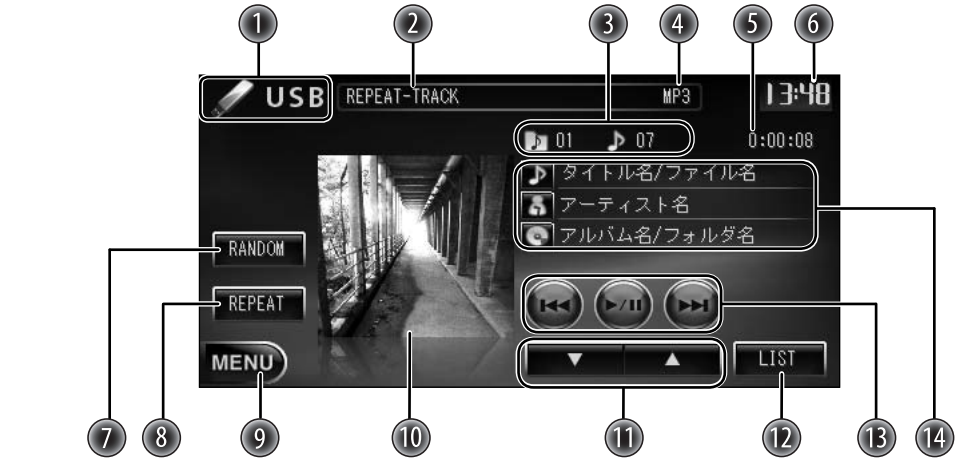
ソース切替画面からソース(音源)を選びます。

- ソース切替画面を表示する方法の詳細は20、21ページをご覧ください。

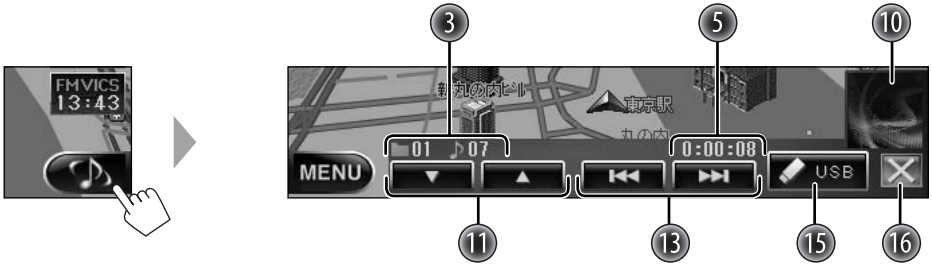
AV

画面の見かたと操作のしかた

AVソース(音源)画面



簡易AV画面



1. ソース(音源)名(SDまたはUSB)
2. 再生モード(リピート再生、ランダム再生)表示
3. 再生中のフォルダ番号とトラック番号
4. ファイル形式(MP3/WMA)
5. 再生経過時間表示
6. 現在時刻表示
7. ランダム再生をします。
8. リピート再生をします。

⑨ ソース切替画面を表示します。

⑩ ジャケット写真情報があるトラックを再生しているときに表示します。

⑪ ▼ 前のフォルダを選びます。
▲ 次のフォルダを選びます。

⑫ 再生リストを表示します。

⑬ ⏮ 再生中の曲の頭出し／早戻し(タッチしている間)

⏯ 再生／一時停止
再生中にタッチすると一時停止します。もう一度タッチすると再生します。

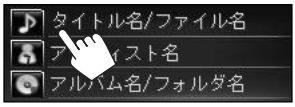
⏭ 次の曲の頭出し／早送り(タッチしている間)

⑭ 曲情報(タグ情報)があるとき:
「タイトル名」、「アーティスト名」、「アルバム名」を表示します。
曲情報(タグ情報)がないとき:
「ファイル名」、「フォルダ名」を表示します。

⑮ AVソース(音源)画面に切り替えます。

⑯ 簡易AV画面を閉じます。

- 曲情報の名称が長く表示しきれないときは、見たい情報にタッチすると1回スクロール表示されます。



再生するフォルダを選ぶ

▼ 前のフォルダを選びます。
▲ 次のフォルダを選びます。

リストから選ぶ

1

2

AV

再生モードを選ぶ

リピート再生

選ばれているリピートモード

タッチするごとに切り替わります。

- **REPEAT-TRACK**:
  - 再生中のトラックだけくり返します。
- **REPEAT-FOLDER**:
  - 再生中のフォルダ内のトラックをくり返します。
- **表示なし**:通常の再生に戻ります。

ランダム再生

選ばれているランダムモード

タッチするごとに切り替わります。

- **RANDOM-FOLDER**:
  - フォルダ内のすべてのトラックをランダムに再生します。
- **RANDOM-ALL**:
  - USB機器/SDカード内のすべてのトラックをランダムに再生します。
- **表示なし**:通常の再生に戻ります。

- リピート再生とランダム再生を同時に設定することはできません。
- REPEAT-TRACKのときにトラックを切り替えると、通常再生に戻ります。
- RANDOM-FOLDER、REPEAT-FOLDERのときにフォルダを切り替えると、通常再生に戻ります。

ワンセグを見る

内蔵のワンセグチューナーで、ワンセグを見ることができます。

ワンセグとは

移動体向け地上デジタル放送のことです。
1チャンネル(6MHz)の帯域を13セグメントに分け、そのうちの1セグメントを移動体向けに利用していることから「ワンセグ」と呼ばれます。
ワンセグでは映像・音声と共にデータ放送が放送されています。EPG(電子番組表)、双方向データサービス、データ放送には対応していません。

- ワンセグはテレビ放送事業者(放送局)などにより提供されるサービスです。
- ワンセグは受信エリアが限定されます。受信エリア内でも、受信障害などがある環境では受信できないことがあります。
- ワンセグの詳細については下記のホームページをご覧ください。
  社団法人　地上デジタル放送推進協会
  http://www.dpa.or.jp/
- 放送局によっては実際のワンセグ放送を行なっていないところもあります。そのような放送局では、受信しても映像が映りません。

- ワンセグは画面が小さい移動体向けの放送サービスのため、画質が荒く感じられたり、映像の動きがなめらかでなかったりすることがあります。
- ワンセグ画面の明るさ、画質調節などはできません。
- リアモニターでワンセグの映像を見ることはできません。

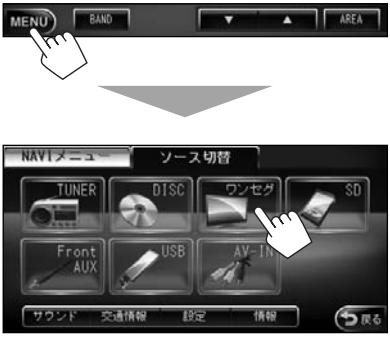
ワンセグに切り替える

くり返し押してワンセグを選びます。

画面から選ぶときは

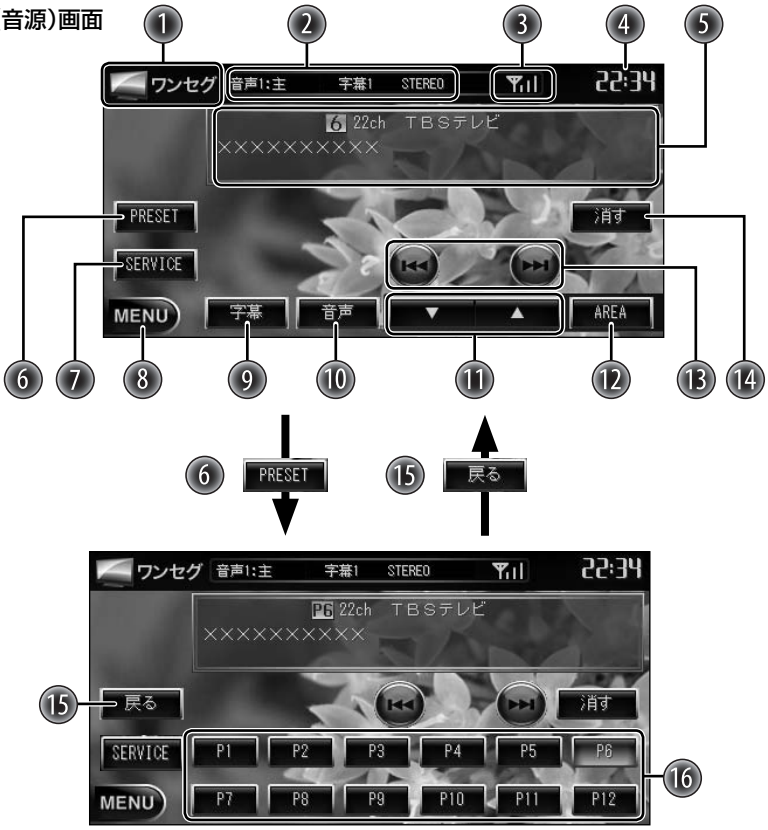
ソース切替画面からソース(音源)を選びます。

- ソース切替画面を表示する方法の詳細は20、21ページをご覧ください。

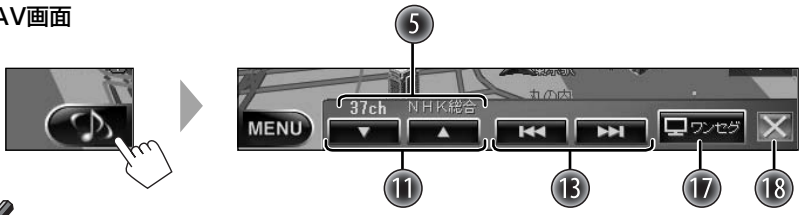


画面の見かたと操作のしかた

AVソース(音源)画面



簡易AV画面



- 受信エリア外や放送休止中または、受信状態が悪くワンセグが映らないときは、画面に右のメッセージが表示されます。

① ソース(音源)名

② 受信している音声の種類と字幕の種類が表示されます。

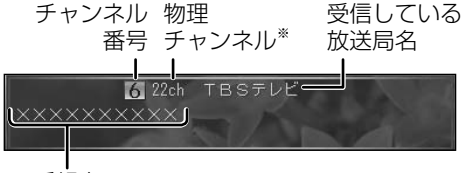
③ 受信中の放送局の受信強度が表示されます。

アンテナの数が多いほど受信強度は強くなります。

弱　　強

④ 現在時刻表示

⑤ 放送情報表示



※ 地上デジタル放送は、UHF放送の周波数(13～62ch)を使って放送されます。この放送局ごとの周波数を物理チャンネルと呼びます。

⑥ プリセットボタンを表示します。

⑦ 受信中のチャンネルのサービスを切り替えます。(複数のサービスがないときは切り替えることはできません。)

⑧ ソース切替画面を表示します。

⑨ タッチするごとに次のように切り替わります。

→字幕なし →字幕1→字幕2→

- 番組によって、字幕の有無、表示される字幕の種類は異なります。

⑩ タッチするごとに次のように切り替わります。

音声1主音声→音声1副音声→
音声1主音声＋副音声→音声2主音声→
音声2副音声→音声2主音声＋副音声→
(戻る)

- 番組によって、切り替わる音声の種類は異なります。

⑪ [AREA]にタッチして表示されたチャンネルリストを切り換えます。

⑫ 現在地周辺の指定されたチャンネルリストを表示します。

⑬ チャンネルを切り替えます。

マニュアル選局:
タッチするごとにチャンネルが切り替わります。

オート選局:
「SEEK中」と表示されるまでタッチすると、オート選局になります。放送局を受信すると、チャンネルが止まります。

- オート選局を途中で止めるときは、もう一度タッチします。

⑭ 操作ボタンを消します。

⑮ 前の操作画面を表示します。

⑯ 登録されているチャンネルを呼び出します(プリセットボタン)。

⑰ AVソース(音源)画面に切り替えます。

⑱ 簡易AV画面を閉じます。

ワンセグ操作ボタンを呼び出す

画面にタッチする

操作ボタンが表示されます。

現在地周辺の指定されたチャンネルから選ぶ

1 画面にタッチして操作ボタンを呼び出す

2

3 見たいチャンネルにタッチする

- 表示していても受信状態によっては受信できない場合があります。
- 手順2の画面で ▼ または ▲ にタッチすると、リスト順に切り替わります。

プリセットボタンから チャンネルを選ぶ

1 画面にタッチして操作ボタンを呼び出す

2

3 見たいチャンネルのプリセット番号にタッチする

チャンネルを登録(プリセット)する

1 登録したいチャンネルを受信する

(→P123)

2 画面にタッチして操作ボタンを呼び出す

3

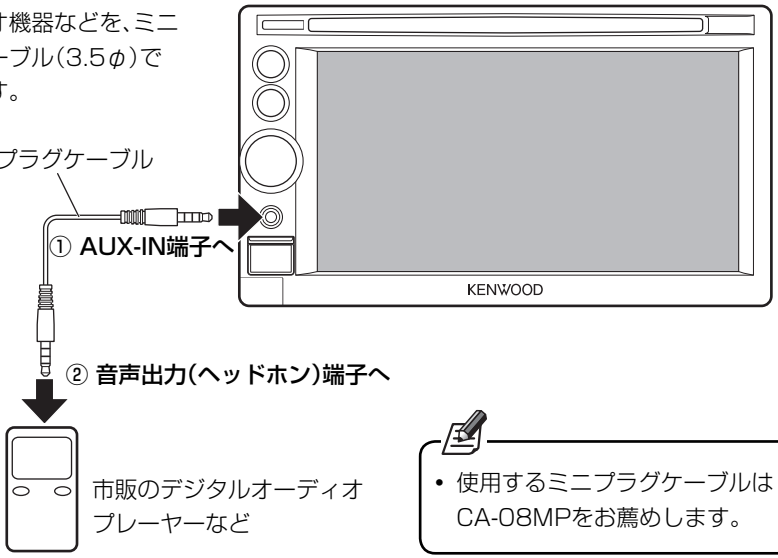
4 登録したいプリセット番号を2秒以上タッチする

AV

他の機器の音を聞く(Front AUX)

再生する機器を接続する

AUX-IN端子にポータブルオーディオ機器などを、ミニプラグケーブル(3.5φ)で接続します。



- 使用するミニプラグケーブルはCA-08MPをお薦めします。

Front AUXに切り替える

1

くり返し押してFront AUXを選びます。

2 接続した機器を再生する

再生などの操作は、接続した機器で行います。
操作の詳細は、接続した機器の取扱説明書をご覧ください。

- 他の機器の音を聞くには、「Front AUX」設定を[On]に設定しておきます。(→P76)

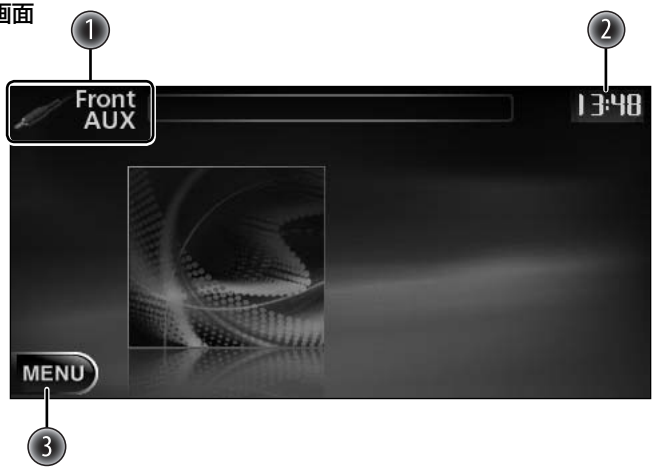
画面から選ぶときは

ソース切替画面からソース(音源)を選びます。

- ソース切替画面を表示する方法の詳細は20、21ページをご覧ください。

画面の見かた

AVソース(音源)画面



簡易AV画面

1 ソース(音源)名
2 現在時刻表示
3 ソース切替画面を表示します。
4 AVソース(音源)画面に切り替えます。
5 簡易AV画面を閉じます。

外部機器の映像を見る/音を聞く

外部機器の映像を見たり音声を聞いたりするには、あらかじめ外部機器の取り付けが必要です。取り付けについては、取付説明書をご覧ください。

AV-INに切り替える

1

くり返し押してAV-INを選びます。

2 接続した外部機器を再生する

- 映像機器のときは、映像が映ります。

- 外部機器の映像を見るには、「AV-IN」設定を[AV]に設定しておきます。
- 外部機器の音を聞くには、「AV-IN」設定を[Audio]に設定しておきます。（→P76）

画面から選ぶときは

ソース切替画面からソース（音源）を選びます。

- ソース切替画面を表示する方法の詳細は20、21ページをご覧ください。

画面の見かたと操作のしかた

AVソース(音源)画面

• 音声のとき

• 映像のとき

簡易AV画面

1. ソース(音源)名
2. 現在時刻表示
3. ソース切替画面を表示します。
4. タッチするごとに、画面サイズが切り替わります。

   ASPECT-FULL → ASPECT-ZOOM → ASPECT-REGULAR → (戻る)
5. 画質を調節します。
6. 操作ボタンを消します。
7. AVソース(音源)画面に切り替えます。
8. 簡易AV画面を閉じます。

画質を調節する

1 画面にタッチする

2

3

それぞれの項目を−5〜0〜+5の範囲で調節できます。

明るさ

▲ :明るくします。

▼ :暗くします。

コントラスト

▲ :コントラストを強くします。

▼ :コントラストを弱くします。

色合い

▲ :緑色を強めます。

▼ :赤色を強めます。

色の濃さ

▲ :色を濃くします。

▼ :色を淡くします。

消す にタッチすると調節画面が消えます。

リアビューカメラの映像を見る

リアビューカメラ(別売品)を取り付けると、カメラの映像で後方確認をしてから車を後退させることができます。

⚠ 警告

- モニター画面だけを見ながら車を後退させることは、絶対にしないでください。必ず直接目で車の周囲の安全を確認して、ゆっくりとした速度(徐行)でご使用ください。

⚠ 注意

- リアビューカメラシステムは、障害物などの確認のための補助手段として使用してください。雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- 画質を調節するときは、必ず安全なところに停車してから操作を行なってください。
- リアビューカメラの映像を見るには、「オプション設定」の「リアカメラ」を[あり]に設定してください。(→P76)

シフトレバーをR(リバース)にする

画面にリアビューカメラの映像が表示されます。

- リアビューカメラの映像は、優先して映し出されます。

後退させたあと

シフトレバーをR(リバース)以外の位置にすると、前の映像に戻ります。

- カメラ表示中は、音量調節、ディスクの取り出し(イジェクト)のみ操作できます。

画質を調節する

1 画面にタッチする

2

3

それぞれの項目を−5〜0〜+5の範囲で調節できます。

明るさ

▲ :明るくします。

▼ :暗くします。

コントラスト

▲ :コントラストを強くします。

▼ :コントラストを弱くします。

色合い

▲ :緑色を強めます。

▼ :赤色を強めます。

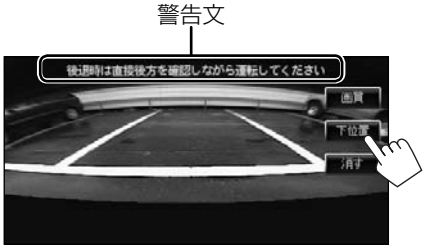
色の濃さ

▲ :色を濃くします。

▼ :色を淡くします。

消す にタッチすると調節画面が消えます。

警告文の表示位置を変える



下位置 にタッチすると、警告文が画面下側に表示されます。

警告文を画面下側にすると、車両後端が見えなくなり、危険な場合があります。その場合は表示位置を上にしてください。

ETC情報について

- 本機に接続できるETC車載器は、株式会社デンソー製DIU-5310です。また、取付には接続ケーブルKNA-ETC300(別売品)が必要です。DIU-5310以外のETC車載器は接続できません。
- ETC(Electronic Toll Collection System)は高速道路など有料道路の料金所を通過するときに、料金の支払いを自動化し、料金所を通過するために発生する渋滞を緩和するためのシステムです。本機で通行料金や日時などのETC情報を見ることができます。

ETC情報について

ETC車載器から情報を受信すると、ETC情報が表示されます。

- 料金所を通過したときにETC料金を表示しないように設定することもできます。(「ETCの料金表示の設定をする」→P134)

ETCでは、以下のようなメッセージが表示されます。

- ETCカードが挿入されていません。
- ETCカードが挿入されました。
- ETCがご利用可能です。
- ETCをご利用できません。

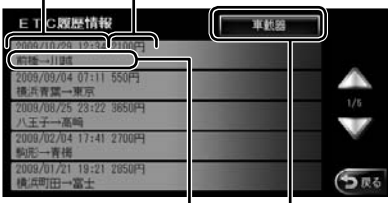
ETC履歴/車載器情報を見る

1

2

3

通過日時　通行料金



区間

タッチすると、車載器情報が表示されます。

- 履歴は、最大100件まで表示できます。

ETCの料金表示の設定をする

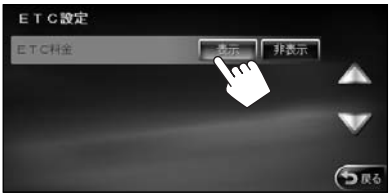
1

2

3

4

5



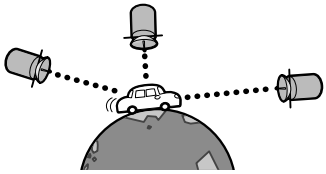
表示:地図画面で料金を表示します。
非表示:地図画面で料金を表示しません。

ナビゲーションシステムとは

ナビゲーションシステムとは、GPSや内蔵センサーによって測位した自車位置から、設定した目的地（または経由地を経由した目的地）までを地図上のルートで案内するシステムです。

GPSによる測位とは

GPS（Global Positioning System：グローバルポジショニングシステム）は、アメリカ国防総省が配備を進めたGPS衛星（人工衛星）からの位置測定用の電波を受信して、現在位置を測位するシステムです。地球の周り高度21,000kmに打ち上げられているGPS衛星のうち、3つ以上のGPS衛星の電波を受信し、三角測量の原理を使って測位を行います。本機では、これらのGPS衛星の電波を受信して、現在位置を約10m～100mの誤差で測位します。



- ナビゲーションシステムが作動してしばらくの間は、電波を受信しやすい場所にいても測位ができません。またナビゲーションシステムが作動したあとすぐに走行すると、GPSで測位するまでの時間が長くなります。
- 一度電源が切れた場合（バッテリーを外したり、ヒューズが切れたりしたとき）は、GPSで測位するまでの時間が長くなります。

内蔵センサーによる測位とは

内蔵の車速パルスとジャイロセンサーを使って測位します。走った距離を車速パルスで、曲がった方向をジャイロセンサーで検出し、現在位置を割り出します。

本機の測位の特長

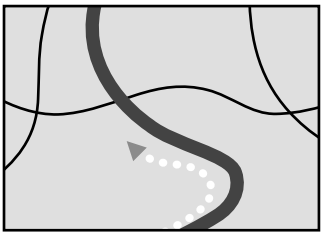
GPSの現在地データと内蔵センサーの現在地データを常に組み合わせているので、より精度の高い測位を可能にしています。

- GPS衛星の電波が受信できなくても、内蔵センサーによる測位を続けることができます。ただし、内蔵センサーの測位だけでは、現在位置が徐々にずれてくることがあります。このような場合、GPS衛星の電波が受信されると、GPS測位が内蔵センサーの測位のずれを修正します。

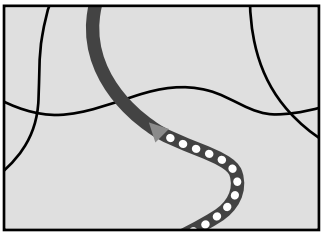
マップマッチング

GPSや内蔵センサーによる測位には誤差が生じることがあります。このような場合、現在位置が道路以外になることがあります。マップマッチングでは、「車は道路上を走るもの」と認識し、現在位置を近くの道路上に修正します。

マップマッチングしていないとき



マップマッチングしているとき



誤差について

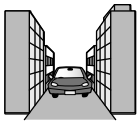
自車の状況やGPS衛星の状態による誤差が生じることがありますが、故障ではありません。そのまましばらく走行すると、マップマッチングやGPS、内蔵センサーの情報を利用して自動的に自車位置を補正します。しばらくたっても補正しないときは、現在地の修正（→P80）を行なってください。

自車の状況によって生じる誤差について

- 次のような場所にいて、GPS衛星からの電波がさえぎられているとき

トンネルやビルの駐車場の中

高架道路の下



高層ビルの間

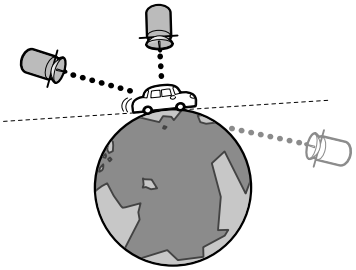
密集した樹木の間

- GPSアンテナモジュールの近くでGPS付きレーダー、無線機器、携帯電話などを使っている場合は、GPS衛星の電波を受信できなくなることや、正しく測位できないことがあります。

GPS衛星の状態によって生じる誤差について

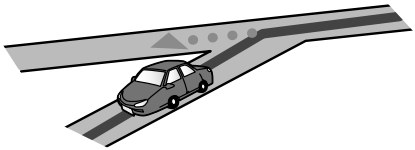
- GPS衛星の配置が悪いとき（電波を受信しているGPS衛星が同じような方向や同じような高さにあるとき）

- GPSの測位では、水平方向の精度よりも高さの精度に誤差が大きくなります。これは上からくるGPS衛星からの電波は受信できますが、自車の水平方向よりも下に位置するGPS衛星からの電波は受信できないので、高さの比較ができないためです。

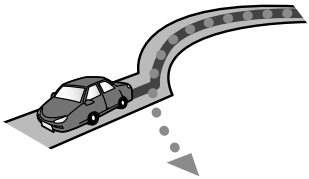


その他の誤差について

- 角度の小さなY字路を走ったとき

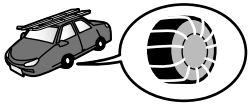


- 直線や緩やかなカーブを長距離走ったすぐあと



- 砂利道や雪道などでタイヤがスリップしたとき

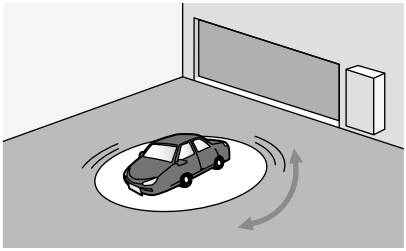
- チェーンを装着したとき、サイズの違うタイヤに交換したとき、タイヤの空気圧が正しく調整されていないとき



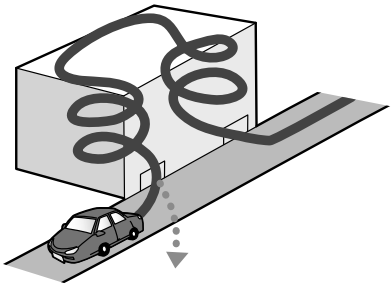
- 蛇行運転をしたとき

- こう配の急な山道など高低差のある道を走ったとき

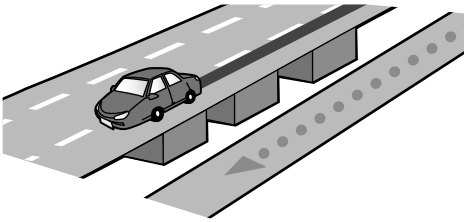
- 駐車場のターンテーブルなどで旋回したとき



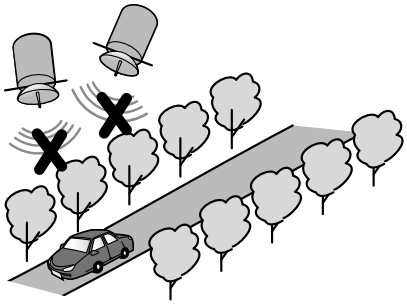
- 立体駐車場などで旋回や切り返しをくり返したとき



- 高速道路と側道などの道路が接近しているとき



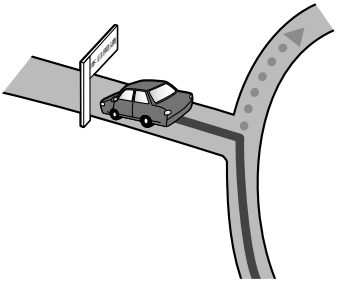
- GPSによる測位ができない状態が長く続いたとき



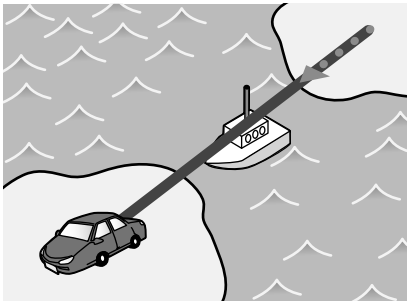
- ヘアピンカーブが続いたとき

- ループ橋などを渡ったとき

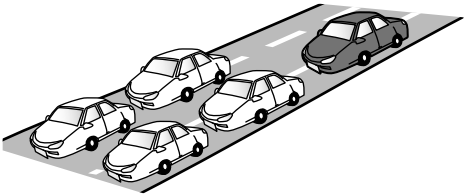
- 地図にない新設道路を走ったとき



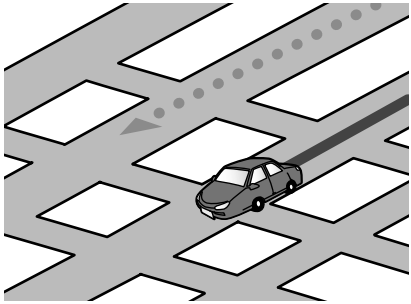
- フェリーや車両運搬車などで移動したとき



- 渋滞などで低速で発進や停止をくり返したとき



- 碁盤の目状の道路を走ったとき



- 工場など施設内の道路を走行中に、施設に隣接する道路に近づいたとき
- エンジンをかけてすぐに走行し始めたとき
- 地図と実際の道路形状が異なるとき

VICSについて

VICSサービスの問い合わせ

VICSサービスに関するお問い合わせについては、内容によって次の問い合わせ先にご連絡ください。

- **VICSの仕組みやサービスエリアなどについて**
- **文字情報（レベル１）、簡易図形情報（レベル２）の情報表示について**

＜問い合わせ先＞

（財）VICSセンター サービスサポートセンター

電話受付時間	9:30 ～ 17:45	（但し土曜、日曜、祝祭日、年末年始のセンター休日を除く）
電話番号	0570-00-8831	（ナビダイヤルでは全国から市内通話料金でご利用になれます）
FAX受付時間	24時間	
FAX番号（全国）	03-3592-5494	

- **VICS関連商品の機能や使用方法について**
- **サービスエリア内の受信可否について**
- **地図表示（レベル３）の情報表示について**

＜問い合わせ先＞

株式会社ケンウッド カスタマーサポートセンター

ナビダイヤル	0570-010-114 （一般電話・公衆電話からは、どこからでも市内通話料金でお問い合わせが可能です） 携帯電話、PHS、IP電話からは 045-450-8960
FAX	045-450-2287
住所	〒221-8528　神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12
受付時間	月曜～金曜　9:30～18:00 土曜　9:30～12:00、13:00～17:30 （日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます）

- **VICSの最新情報について**

VICSの最新情報やFM多重放送局の周波数の情報などは、下記ホームページをご覧ください。

インターネットURL http://www.vics.or.jp/

なお、お問い合わせ先の判断に迷う場合は、（株）ケンウッド・カスタマーサポートセンター（またはお買い上げの販売店）までご連絡ください。

VICSリンクの更新について

VICSセンターでは、レベル3の情報の収集と提供に、VICSリンク（主要交差点毎に道路を区切った単位）というデータ方式を採用しています。道路の新設や改築、信号機の設置等により道路交通状況が変化する場合は、VICSリンクの追加や変更を行って、適切な情報を提供できるようにしています。
この結果、新しいVICSリンクによる情報の提供が行われると、変更前のVICSリンクでは情報が提供されなくなります。ただしユーザに対する情報提供サービスを維持するため、変更前のVICSリンクに対しても変更後3年間は、従来通り情報を提供する仕組みになっています。

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章　総則

（約款の適用）

第1条　財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

（約款の変更）

第2条　当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

（用語の定義）

第3条　この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

（1）VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

（2）VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約

（3）加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者

（4）VICSデスクランブラー
ＦＭ多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章　サービスの種類等

（VICSサービスの種類）

第4条　VICSサービスには、次の種類があります。

（1）文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

（2）簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

（3）地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

（VICSサービスの提供時間）

第5条　当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章　契約

（契約の単位）

第6条　当センターは、VICSデスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

（サービスの提供区域）

第7条　VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。
ただし、そのサービス提供区域内であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

（契約の成立等）

第8条　VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたＦＭ受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

（VICSサービスの種類の変更）

第9条　加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応ＦＭ受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

（契約上の地位の譲渡又は承継）

第10条　加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

（加入者が行う契約の解除）

第11条　当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

（1）加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
（2）加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

（当センターが行う契約の解除）
第12条
1. 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。
2. 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章　料金

（料金の支払い義務）
第13条　加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。
なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章　保守

（当センターの保守管理責任）
第14条　当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

（利用の中止）
第15条
1. 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。
2. 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。
ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章　雑則

（利用に係る加入者の義務）
第16条　加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

（免責）
第17条
1. 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。
また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。
但し、当センターは当該変更においても変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。
2. VICSサービスは、ＦＭ放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

別表

視聴料金 315円（うち消費税15円）
ただし、車載機購入価格に含まれております。

再生できるファイルについて

ディスクフォーマット

本機で使用できるディスクは、以下のフォーマットです。

- ISO 9660 Level 1
- ISO 9660 Level 2
- Joliet
- Romeo
- UDF 1.02/1.50/2.00/2.01

圧縮ソフトとライティングソフトの設定

オーディオファイルに圧縮するときは、圧縮ソフトの転送ビットレートの設定は“128kbps”の“固定”を推奨します。

何も記録されていないメディアに一度で最大容量まで記録する場合は、“Disc at Once”の設定をしてください。

ID3/WMA Tagについて

本機で表示できるID3 Tagは、ID3 Tag v1.x、2.2、2.3、または2.4規格で記録された曲名、アーティスト名、およびアルバム名です。また、本機に表示できる文字の種類は、半角英数字、半角カタカナ、および全角文字です。

著作権保護されたファイルについて

本機では、コピープロテクトや著作権管理が設定されているオーディオファイルは、再生できません。

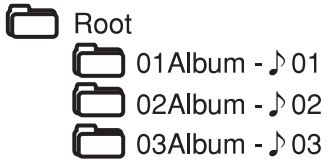
> 個人的に楽しむなどの場合を除き、音楽や映像などの著作物を著作権利者の許諾を得ずに複製（録音）、配布、配信することは著作権法で禁止されています。

再生順序について

アルバム名順に再生するために

図1のようにアルバム名のフォルダにファイルを入れることで、アルバムの名前順に再生することができます。

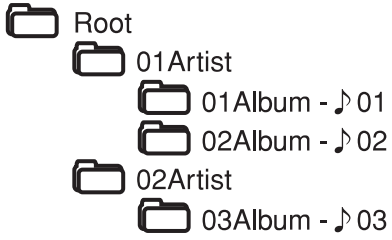
図1



アーティスト名順に再生するために

図2のようにアルバム名のフォルダをアーティスト名のフォルダにまとめることで、アーティストの名前順に再生することができます。アーティスト名のフォルダに含まれるアルバム名のフォルダを名前順にすべて再生してから、次のアーティスト名のフォルダを再生します。（本機のフォルダリストでフォルダを選ぶときは、再生ファイルの含まれているフォルダを選びます。この図の場合、アルバム名のフォルダを選びます。）

図2



故障かな？と思ったら

おや？故障かな？と思ったら…
修理を依頼される前に、以下の内容をチェックしてください。
チェックしても直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

共通

症状	原因	処置
電源がオンにならない。	ヒューズが切れている。	コード類がショートしていないことを確認した後、同じ容量のヒューズと交換してください。
	入出力ケーブル、電源コード、パワーコントロールコードなどの接続が間違っている。	お買い上げの販売店で接続を確認してください。
デモスライドが始まった。	「店頭デモ」が[On]になっている。	「店頭デモ」を[Off]にしてください。(→P76)
モニターの画面中小さな斑点や輝点がある。	液晶パネル特有の現象です。液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや通常点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。
画面が暗い。	画質設定の明るさが低い。	画質設定の明るさを調節してください。
画面が見にくい。	見る角度によってコントラスト、明るさが変わります。	コントラスト、明るさを調節してください。または「取付角表示調整」を[ON]にしてください。(→P72)
映像の色調がおかしい。	—	画質を調節してください。
リアビューカメラの映像が出ない。	リアビューカメラが正しく接続されていない。	取付説明書を参照して、正しく接続してください。
リアビューカメラに切り替わらない。	リアビューカメラの設定が[なし]になっている。	リアビューカメラの設定を[あり]にしてください。(→P76)

症状	原因	処置
ボタン操作音が鳴らない。	外部アンプなどをフロント(FRONT)出力端子に接続しているときは、ボタン操作音は鳴りません。	—
操作キーを押しても動作しない。	—	操作パネルを脱着してください。(→P17)
音質が悪い(音が歪む)。	音量が大きすぎる。	音量を適正に調節してください。
	スピーカーコードが車両側のネジにかみ込んでいる。	スピーカーの配線を確認してください。
	スピーカーの配線が間違っている。	スピーカー出力端子をそれぞれのスピーカーと正しく接続してください。

ナビゲーション

症状	原因	処置
市街地図を表示できない。	表示中の地域に市街地図がない。	—
	市街地図が表示可能な縮尺になっていない。	市街地図は縮尺が10m、25m、50mのときに表示することができます。
ランドマーク(施設)アイコンが表示されない。	ランドマーク(施設)アイコンが表示可能な縮尺になっていない。	ランドマーク(施設)アイコンは縮尺が10m、25m、50m、100mのときに表示することができます。
地点を登録できない。	すでに300件(最大登録件数)登録されている。	不要な登録地点を削除してください。(→P60)
住所検索で番地を指定できない。	地域によっては番地が指定できないことがある。	付近を検索して地図上で探してください。

症状	原因	処置
自車マークが走行中の道路と異なる道路上にある。	Y字路などを通過したときに、実際と異なる道路にマップマッチングされた。	しばらく走行すると正しい位置に表示されます。
	GPSのアンテナ設置場所が悪い。	GPSアンテナの設置場所を確認して、アンテナの設置場所を変更してください。
	本機がしっかりと固定されていない。	お買い上げの販売店で、本機をしっかり取り付けなおしてください。
	タイヤ交換を行なった。	タイヤ交換を行なったときは、学習データを消去してください。(→P79) 消去してしばらくは自車位置がずれていることがありますが、しばらく走行すると、正しい位置に表示されます。
自車マークが動かない。	車速検出コードが接続されていない。	お買い上げの販売店で、車速検出コードを正しく接続してください。
検索結果が実際の場所と違う。	—	地図データの収録状況により、実際の場所と住所表示が異なる場合があります。
音声案内が小さい。	—	音声案内設定の音量を大きくしてください。(→P74)
夜地図色が表示されない。	昼/夜切替の設定が[昼固定]に設定されている。	「昼/夜切替」の設定を[イルミ]にしてください。(→P73)

症状	原因	処置
VICS地図情報（レベル３）が表示されない。	VICS地図情報が表示可能な縮尺になっていない。	VICS地図情報は縮尺が1km以下（一般道は500m以下）のときに表示することができます。
	VICSのサービスエリア外にいる。	VICSのサービスエリア内でご使用ください。
	VICS-FM放送の受信状態が悪い。	受信状態がよい場所でご使用ください。
	VICS-FM放送局を受信していない。	VICS-FM放送局を手動で選局する設定にしているときは、手動で受信可能な放送局を選局してください。

AV

共通

症状	原因	処置
映像が出ない。	走行している。	走行中は映像を見ることができません。
映像が乱れる。	コードやケーブルが干渉している。	モニターを配線するときは、コードやケーブルを束ねないようにしてください。
現在地画面にAVソース（音源）の操作ボタンが表示されない。	—	にタッチして簡易AV画面を表示させてください。
ラジオでオート選局ができない。	電波の状態が悪い。	マニュアル選局してください。（→P89）

ディスク

症状	原因	処置
ディスクが再生できない。	ディスクが裏返しになっている。	レーベル面を上にして入れなおしてください。
	ディスクが異常に汚れている。	ディスクを取り出し、ディスクをクリーニングしてください。
	本機の内部が結露している。	ディスクを取り出し、しばらく放置(約1時間)してから使用してください。
ディスクが取り出せない。	ディスクがイジェクト途中で止まっている。	強制イジェクトを行なってください。(→P96)
CD-R、CD-RWが再生できない。	ファイナライズ処理を行なっていない。	CDレコーダーでファイナライズ処理を行なってください。お使いのCD-R/CD-RWライティングソフトやレコーダーのマニュアルをご覧ください。
VRモードで録画されたDVD-VRが再生できない。	DVD+R/+RWで録画している。	DVD-R、-RWで録画してください。
曲の名称が正しく表示されない。	本機で表示できない文字が含まれている。	本機では、半角英数字、半角カタカナ、および全角文字が表示できます。これ以外の特殊文字は表示できない場合があります。

ワンセグ

症状	原因	処置
音声は出るが映像が映らない。	走行している。	走行中は映像を見ることができません。
映像が乱れる。映像が止まる。音声が途切れる。	障害物や放送局からの距離などによって、受信状態が悪くなっている。	見通しのいい場所に移動してください。
受信できない。	受信可能な放送エリア外にいる。	受信可能な放送のエリア内でご使用ください。
	付属のアンテナを使用していない。	取付説明書を参照して、付属のアンテナを正しく接続してください。
リアモニターにワンセグの映像が映らない。	リアモニターでワンセグの映像を見ることはできません。	—

iPod

症状	原因	処置
ノイズが多い。	iPodの読み上げ機能がオンになっている。	オフにしてください。
iPodが認識されない。	別売品のiPodインターフェースケーブル（KCA-iP240VまたはKCA-iP101）が正しく接続されていないか、iPodが正しく動作していない。	接続しなおしてください。それでもiPodが認識されない場合は、iPodをリセットしてください。
	iPodのソフトウェアのバージョンが古い。	iPodを最新のソフトウェアにバージョンアップしてください。
iPodの音が出ない。	iPodにヘッドホンなどが接続されたまま、本体に接続した。	iPodを本体から取りはずし、iPodからすべての機器を取りはずしてから接続しなおしてください。
iPodの曲が再生できない。	コネクターが正しく接続されていない。	カチッと音がするまでしっかり接続してください。
音が歪む。	iPodのEQ機能（イコライザー機能）がオンになっている。	オフにしてください。
iPodから操作できない。	操作モードが本機になっている。	本機に接続したときは、本機から操作するか、iPodから操作するかを切り替えることができるモード切り替え機能（iPod Control Hand Mode）があります。操作モードを[ON]にするとiPodから操作することができます。（→P112）

メッセージが表示されたら

共通

メッセージ	対処
システムの起動ができませんでした。サービスにお問い合わせください。	ケンウッドサービスセンターにご相談ください。
暗証番号が違います。番号を再入力してください。	正しい暗証番号を入力してください。
システムに問題が発生しました。接続を確認してください。	取付説明書を参照して、スピーカー接続を確認してください。
システムに問題が発生しました。接続を確認してください。問題が解消されない場合はサービスにお問い合わせください。	取付説明書を参照して、スピーカー接続を確認してください。接続が正しいことを確認しても問題が解決されない場合は、ケンウッドサービスセンターにお問い合わせください。
ワンセグアンテナに問題が発生しました。接続を確認してください。	ワンセグアンテナケーブルの配線がショートしています。配線を確認してください。
GPSアンテナに問題が発生しました。接続を確認してください。	取付説明書を参照して、正しく接続してください。
車速パルスに異常があります。サービスにお問い合わせください。	取付説明書を参照して、車速検出コードの接続を確認してください。接続が正しいことを確認しても問題が解決されない場合は、ケンウッドサービスセンターにお問い合わせください。
走行中は、音声のみお楽しみください。	走行中は映像を見ることができません。
ルートを探索できませんでした。	• ルート案内できない地点を「目的地」「経由地」にしています。 • 探索条件を「一般」以外に設定してください。

AV

USB/SD

メッセージ	処置
USBが読めません。	接続しなおしてください。それでも表示されるときはフォーマット形式を確認してください。
SDカードが読めません。	SDカードのフォーマット形式を確認してください。
再生可能なファイルがありません。	再生できるファイルは、MP3とWMAファイルです。
ファイルが再生できません。スキップします。	再生できないファイルです。再生可能な次のファイルへスキップします。

ディスク

メッセージ	処置
ローディングエラー/イジェクトエラー	強制イジェクトを実行してください。 (→P96) または、ケンウッドサービスセンターにお問い合わせください。
ディスクが読めません。	読み込み不可のディスクを再生しようとしています。再生可能なディスクを挿入してください。
リージョンコードエラー	ディスクのリージョンコードを確認してください。リージョンコード「2」(または2を含むもの)と「ALL」のディスクが再生できます。

ETC

メッセージ	処置
ETCに異常が発生しました。販売店にお問い合わせください。(04)	お買い上げの販売店にご相談ください。
ETC車載器との接続を確認してください。	接続が正しいことを確認しても、問題が解決されない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
ETCカードが読めません。 ETCカードが読めません。(02)、(03)、(05)	• 差し込まれたカードがETCカードかどうか確認してください。 • カードが正しい向きで差し込まれているか確認してください。 • カードの金属端子面をきれいにふいてから差し込んでください。 問題が解決しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
ETCカードが挿入されていません。 ETCカードが挿入されていません。(01)	ETCカードを差し込み直してください。または料金所の係員の指示に従ってください。
ETCがセットアップされていません。	お買い上げの販売店にご相談ください。
ETCをご利用できません。 ETCをご利用できません。(06)、(07)	ETCカードを差し込み直してください。または料金所の係員の指示に従ってください。
中断しました。	故障ではありませんのでもう一度操作してください。

VICS

メッセージ	処置
電波が弱いか周波数が違うため、VICS情報を受信できません。	受信周波数を切り替えてください。またはVICS放送を受信できるところに移動し、受信するまでしばらくお待ちください。

地図について

※ 株式会社ゼンリンからお客様へのお願い

本品の製作にあたって、毎年新しい情報を収集・調査していますが、膨大な情報の更新作業をおこなうため収録内容に誤りが発生する場合や情報の収集・調査時期によっては新しい情報の収録がなされていない場合など、収録内容が実際と異なる場合がありますので、ご了承ください。

■ 重要！！

本使用規定(「本規定」)は、お客様と株式会社ゼンリン(「弊社」)間の「本モデル」(「機器」)に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ(「本ソフト」)の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトをご使用前に必ずお読みください。本ソフトを使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

■ 使用規定

1.弊社は、お客様に対し、以下の権利を許諾します。
本取扱説明書(「取説」)の定めに従い、本ソフトを本ソフトが格納されていたお客様自身が管理使用する機器1台で使用すること。

2.お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
(1)必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
(2)車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。

3.お客様は、以下の事項を承諾するものとします。
(1)本ソフトの著作権は、弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
(2) 本ソフトおよび本ソフトを使用することによってなされる案内などは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、すべてが正確かつ完全ではないこと。弊社は、このような場合においても本ソフトの交換・修補・代金返還その他の責任を負わないこと。
(3) 本ソフトに関する弊社のお客様に対する損害賠償責任は、弊社の故意または重過失による場合を除き、お客様が直接被った現実かつ通常の損害の賠償に限られ、また、機器の対価としてお客様が株式会社ケンウッドまたはその販売代理店に対して現実に支払った金額を限度とすること。
なお、この規定は、本ソフトに関する弊社の損害賠償責任のすべてを規定したものとすること。

4.お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
(1) 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信することまたは2台以上のカーナビゲーション機器で使用すること。
(2)第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト(形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。)の全部または一部を使用させること。
(3)本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
(4)その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

安全上のご注意　交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください

本取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と物的損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■ **表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の「表示」で説明しています。**

⚠ 警告　「死亡または重傷を負うおそれがある内容」を示しています。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の「図記号」で区分し、説明しています。**

禁止　「してはいけない内容」を示しています。	指示　「しなければならない内容」を示しています。

⚠ 警告

禁止　運転者は、走行中に操作をしないでください。

運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

指示　操作は、安全な場所に車を停止させてからおこなってください。

安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。

禁止　運転中は、画面を注視しないでください。

運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

指示　常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。

本商品に使用している地図データ、交通規制データ、経路探索、音声案内などが実際と異なる場合があるため、運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

指示　一方通行表示については、常に実際の交通規制標識・標示を優先して運転してください。

一方通行表示はすべての一方通行道路について表示されているわけではありません。また、一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。

禁止　本商品を救急施設などへの誘導用に使用しないでください。

本商品にはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。

■ 収録情報について

- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用しています。(承認番号平20業使、第204 - 263号)
- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。(承認番号　国地企調発第78号　平成16年4月23日)
- 本ソフトに使用している交通規制データは、道路交通法および警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を利用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。
- この地図の作成にあたっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しています。(測量法第44条に基づく成果使用承認07-173)
- 本ソフトに使用している交通規制データは、2009年3月現在のものです。本データが現場の交通規制と異なるときは、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。
- 本ソフトに使用している電話番号検索はタウンページ2009年3月のものを使用しています。
- VICS® は財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。
- 本ソフトで使用している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。
- 道路データは、高速、有料道路についてはおおむね2009年4月、国道、都道府県道についてはおおむね2009年1月までに収集した情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。

JCT関連図…　ルート案内時、自動的に高速・首都高速・都市高速の分岐図をリアルデザインで案内します。

方面看板……　ルート案内時、国道をはじめとした一般道の行き先案内を表示します。(全国の主要交差点)
＊すべての交差点において収録されているわけではありません。

- 経路探索は、2万5千分の1地形図（国土地理院発行）の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難な時があります。現場の状況を優先して運転してください。
- 「市街地図」データは弊社発行の住宅地図に基づき作成しております。なお、当該「市街地図」は地域により作成時期が異なるため、一部整合が取れていない地域があります。また、「市街地図」には、データの整備状況により一部収録されていない地域があります。
- 電話番号検索データはタウンページ（2009年3月発行）をもとに作成しています。タウンページは、ＮＴＴ東日本およびＮＴＴ西日本の商標です。
- 個人宅電話番号検索は、公開「電話番号」および公開電話番号登録者「名字」の入力で、地域に格差がありますが全国で地図検索が可能です。なお、検索された物件の一部では周辺までの表示になる場合があります。
- VICSリンクデータベースの著作権は、（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会に帰属しております。なお、本ソフトは、全国47都道府県のVICSレベル3対応データを収録しております。VICSによる道路交通情報（渋滞や混雑の矢印など）の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。

※ 収録エリアには2009年12月時点でVICSサービスが開始されていないエリアも含まれております。
VICSサービスの開始時期については、（財）道路交通情報通信システムセンターまでお問い合わせください。

■ VICSに関するお問い合わせ

(財)道路交通情報通信システムセンター　サービスサポートセンター
電話番号：0570-00-8831　　受付時間：9：30～17：45（土曜、日曜、祝日を除く）
※ 全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。
FAX：03-3592-5494

■ 本ソフトの情報について

本ソフトは、おおむね以下の年月までに収集した情報をもとに作成しております。

- ■ 道路：2009年4月（高速・有料道路）/2009年1月（国道・都道府県道）
- ■ 交通規制※1：2009年3月
- ■ 住所検索：2009年3月
- ■ 電話番号検索：2009年3月
- ■ 個人宅電話番号検索：2009年2月
- ■ 郵便番号検索：2009年3月
- ■ ジャンル検索：2009年2月
- ■ 高速・有料道路料金※2：2009年4月
- ■ 市街地図：2008年11月

※1 交通規制は普通自動車に適応されるもののみです。

※2 料金表示は、ETCを利用した各種割引などは考慮していません。

©2007 財団法人日本デジタル道路地図協会
©2009 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION
©2009 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION
©2009 ZENRIN CO., LTD.

FM/AM放送局、ワンセグ放送局のリストは2009年4月現在のものです。放送局の開局、廃局、名称変更、周波数（チャンネル）変更が行われた場合は、実際の内容と表示が異なる場合があります。

用語集

D(ダイナミック)レンジコントロール
ドルビーデジタルで収録されたDVDビデオの場合、大音量シーンで音量を下げても、セリフなどの比較的小さな音を明瞭に聞き取ることができる機能です。

ETC(Electronic Toll Collection Systemの略)
ETCは、高速道路など有料道路の料金所を通過するときに料金の支払いを自動化し、料金所を通過するために発生する渋滞を緩和するためのシステムです。

GPS(Global Positioning Systemの略)
アメリカ国防総省が配備を進めたGPS衛星(人工衛星)からの位置測定用電波を受信して、現在位置を測位するシステムです。

MP3(MPEG Audio Layer 3の略)
音声情報圧縮の国際規格で、音声データを元の音質を大きく損なうことなく、約1/10に圧縮することができるフォーマットです。

NTSC
日本やアメリカで採用されているテレビ／ビデオ方式です。ヨーロッパなどでは別の方式(PALあるいはSECAM)を採用しています。フレーム数や走査線数が異なるため、方式間の互換性はありません。

VICS(Vehicle Information and Communication Systemの略:道路交通情報通信システム)
VICSは、最新の交通情報を運転者に伝えるための通信システムです。通信方法は、FM多重放送、ビーコン電波が使われています。

WAV
Windowsで使われるファイル形式で、音声データ記述のためのフォーマットです。

WMA(Windows Media™ Audioの略)
米国Microsoft社によって開発された音声圧縮フォーマットです。

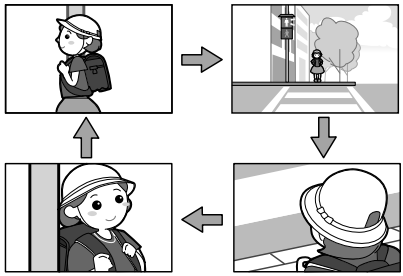
アスペクト
- **ASPECT-FULL**
  常に16:9の比率の映像で画面いっぱいに表示されます。4:3の映像のときは、水平方向に引き伸ばされた映像で表示されます。
- **ASPECT-REGULAR**
  常に4:3の比率の映像で中央に表示されます。16:9の映像のときは、水平方向に縮小されて表示されます。
- **ASPECT-AUTO**
  16:9の映像のときは、画面いっぱい(16:9サイズ)に表示されます。4:3の映像のときは、4:3の映像で画面の中央に表示されます。
- **ASPECT-ZOOM**
  水平方向と垂直方向が引き伸ばされて表示されます。4:3の映像のときは、映像の上下が切れて表示されます。

タグ情報
音楽ファイル(MP3、WMA、WAV)に入力された付属文字情報です。MP3の場合はID3タグと呼ばれ、アルバム名、アーティスト名、曲のタイトルを保存することができます。
WMAの場合はWMAタグ、WAVの場合はWAVタグと呼ばれ、曲のタイトルとオーサー名(アーティスト名)を保存することができます。

マップコード
日本全国の位置を最大13桁の数字で表したものです。住所で特定できないような場所を含め、細かく特定することができるものです。高分解能のマップコードの場合は+2桁(＊の後に2桁)を追加することで、より詳細な位置を特定することができます。

マップマッチング
地図上の自車位置が誤差によってずれたときなど、道路以外に自車が表示されることがあります。このようなとき、自動で近くの道路上に自車を戻す機能をマップマッチングといいます。

マルチアングル
複数のカメラで同時に撮影されているシーンで、各カメラごとのアングル(構図)が収録されていることをマルチアングルといいます。DVDビデオがマルチアングルで収録されている場合、再生中のアングル以外のアングル映像に切り替えて楽しむことができます。



リージョン番号(再生可能地域管理)
あらかじめ設定された地域(リージョン)についてのみ、再生を可能とするシステムのことです。ディスクに設定されたリージョン番号とDVDプレーヤーのリージョン番号が合わない場合、再生することはできません。

ワンセグ
移動体向け地上波デジタル放送のことです。1チャンネル(6MHz)の帯域を13セグメントに分け、そのうち1セグメントを移動体向けに利用していることからワンセグと呼ばれます。ワンセグでは、映像・音声と共にデータ放送が放送されています。

アイコン一覧

地図記号一覧

地図記号	意味
	交差点
	都道府県庁舎
	市･特別区庁舎
	町村･指定都市区庁舎
	官庁舎･公共施設
	警察･派出所
	消防署
	学校
	郵便局
	病院
	デパート･スーパー
	カー用品店
	インターチェンジ
	ジャンクション
	サービスエリア
	パーキングエリア
	ランプ(出入口)
	ランプ(出口)
	駐車場
	工場
	飛行場
	フェリーターミナル
	港
	冬期通行止め
	料金所
	マリーナ
	史跡･名所
	城跡
	神社

地図記号	意味
	寺院
	教会
	海水浴場
	ゴルフ場
	スキー場
	キャンプ場
	遊園地
	動物園
	公園
	ホテル
	スタジアム
	運動施設
	植物園
	美術館
	博物館
	水族館
	図書館
	その他の目的物
	テーマパーク
	城･天守閣
	展望タワー
	温泉
	山頂
	自衛隊
	墓地
	富士山
	サッカースタジアム
	競馬場･ウィンズ
	大学
	短大

地図記号	意味
	高専
	高校
	中学校
	小学校
	養護･盲･ろう学校
	スキー場駐車場
	保健所
	税務署
	発電所
	裁判所
	灯台
	森林管理署
	老人ホーム
	スマートIC(出入口)
	スマートIC(一般道入り口)

ランドマーク(施設)ジャンル/アイコン一覧

	コンビニエンスストア
	ガソリンスタンド
	駐車場
	食事
	ファミリーレストラン
	ファーストフード
	喫茶･カフェ
	ショッピング
	ショッピングセンター･モール
	アウトレットモール･ショップ
	スーパーマーケット
	デパート
	ドラッグストア
	ホームセンター
	ディスカウントストア
	雑貨屋
	１００円ショップ
	電器店
	携帯電話ショップ
	本屋
	釣具店

- レジャー
  - 入浴施設
  - 遊園地·テーマパーク
  - レジャー公園
  - 牧場·農園
  - 海洋·海浜公園
  - 海水浴場·海岸
  - 釣り
  - 川くだり
  - キャンプ場
  - 果物狩り
  - 遊覧船
  - 遊覧飛行機
  - リフト·ロープウェイ
  - ホール·会館
  - 映画館
  - ボウリング場

- 観光
  - 動物園·サファリパーク
  - 水族館
  - 植物園
  - 美術館
  - 博物館
  - 資料館
  - 文化施設
  - 神社
  - 寺院
  - 教会
  - 劇場
  - プラネタリウム
  - 観光名所
  - ビューポイント
  - 城·城跡
  - 史跡
  - 観光案内所
- 宿泊
- 交通機関
  - 道の駅
- トイレ
- 銀行

- ファッション·装飾品
  - フォーマルウェア
  - カジュアルウェア
- スポーツ
  - スポーツ用品店
  - 体育館
  - 武道館
  - 野球場
  - 陸上競技場
  - テニスコート
  - バッティングセンター
  - スポーツクラブ
  - プール
  - マリンスポーツ
  - スキー·スケート
    - スキー場
    - スケート場
  - ゴルフ
    - ゴルフ場
    - ゴルフ練習場
  - 自転車
  - モータースポーツ
  - その他スポーツ
- カーディーラー
- 自動車
  - カー用品店
  - 自動車整備工場
  - レンタカー
  - レンタルバイク

SA/PA設備アイコン一覧

アイコン	設備
	インフォメーション
	レストラン
	キャッシュコーナー
	ベビーコーナー
	ショッピングコーナー
	休憩所
	スナックコーナー
	ハイウェイ情報ターミナル
	情報コーナー
	コンビニエンスストア
	障害者用トイレ
	障害者用駐車場
P	駐車場
	トイレ
	スマートIC
	その他のガソリンスタンド

DVDの言語コード

コード	言語
aa	アファル語
ab	アブハジア語
ae	アヴェスタ語
af	アフリカーンス語
ak	アカン語
am	アムハラ語
an	アラゴン語
ar	アラビア語
as	アッサム語
av	アヴァル語
ay	アイマラ語
az	アゼルバイジャン語
ba	バシキール語
be	ベラルーシ語
bg	ブルガリア語
bh	ビハーリー語
bi	ビスラマ語
bm	バンバラ語
bn	ベンガル語、バングラ語
bo	チベット語
br	ブルトン語
bs	ボスニア語
ca	カタロニア語
ce	チェチェン語
ch	チャモロ語
co	コルシカ語
cr	クリー語
cs	チェコ語
cu	教会スラブ語
cv	チュヴァシュ語
cy	ウェールズ語
da	デンマーク語
de	ドイツ語
dv	ディベヒ語
dz	ブータン語

コード	言語
ee	エウェ語
el	ギリシャ語
en	英語
eo	エスペラント語
es	スペイン語
et	エストニア語
eu	バスク語
fa	ペルシャ語
ff	フラ語
fi	フィンランド語
fj	フィジー語
fo	フェロー語
fr	フランス語
fy	フリジア語
ga	アイルランド語
gd	スコットランドゲール語
gl	ガルシア語
gn	グアラニ語
gu	グジャラート語
gv	マン島語
ha	ハウサ語
he	ヘブライ語
hi	ヒンディー語
ho	ヒリ・モツ語
hr	クロアチア語
ht	ハイチ語
hu	ハンガリー語
hy	アルメニア語
hz	ヘレロ語
ia	国際語
id	インドネシア語
ie	国際語
ig	イボ語
ii	四川語
ik	イヌピアック語

コード	言語
io	イド語
is	アイスランド語
it	イタリア語
iu	イヌイット語
ja	日本語
jv	ジャワ語
ka	グルジア語
kg	コンゴ語
ki	キクユ語
kj	クワンヤマ語
kk	カザフ語
kl	グリーンランド語
km	カンボジア語
kn	カンナダ語
ko	韓国語
kr	カヌリ語
ks	カシミール語
ku	クルド語
kv	コミ語
kw	コーンウォール語
ky	キルギス語
la	ラテン語
lb	ルクセンブルク語
lg	ガンダ語
li	リグリア語
ln	リンガラ語
lo	ラオス語
lt	リトアニア語
lu	ルバ語
lv	ラトビア語、レット語
mg	マダガスカル語
mh	マーシャル語
mi	マオリ語
mk	マケドニア語
ml	マラヤーラム語
mn	モンゴル語

コード	言語
mo	モルダビア語
mr	マラータ語
ms	マレー語
mt	マルタ語
my	ミャンマー語
na	ナウル語
nb	ブークモール語
nd	北ンデベレ語
ne	ネパール語
ng	ンドンガ語
nl	オランダ語
nn	ニューノルスク語
no	ノルウェー語
nr	南ンデベレ語
nv	ナヴァホ語
ny	ニャンジャ語
oc	プロバンス語
oj	オジブワ語
om	(アファン)オロモ語
or	オリヤー語
os	オセト語
pa	パンジャブ語
pi	パーリ語
pl	ポーランド語
ps	パシュトー語
pt	ポルトガル語
qu	ケチュア語
rm	ラエティ＝ロマン語
rn	キルンディ語
ro	ルーマニア語
ru	ロシア語
rw	キニヤルワンダ語
sa	サンスクリット語
sc	サルディニア語
sd	シンド語
se	北サミ語

コード	言語
sg	サンゴ語
si	シンハラ語
sk	スロバキア語
sl	スロベニア語
sm	サモア語
sn	ショナ語
so	ソマリ語
sq	アルバニア語
sr	セルビア語
ss	シスワティ語
st	セストゥ語
su	スンダ語
sv	スウェーデン語
sw	スワヒリ語
ta	タミール語
te	テルグ語
tg	タジク語
th	タイ語
ti	ティグリニャ語
tk	トゥルクメン語
tl	タガログ語
tn	セツワナ語
to	トンガ語
tr	トルコ語
ts	ツォンガ語
tt	タタール語
tw	トウィ語
ty	タヒチ語
ug	ウイグル語
uk	ウクライナ語
ur	ウルドゥー語
uz	ウズベク語
ve	ベンダ語
vi	ベトナム語
vo	ボラピュク語
wa	ワロン語

コード	言語
wo	ウォロフ語
xh	コーサ語
yi	イディッシュ語
yo	ヨルバ語
za	チワン語
zh	中国語
zu	ズール語

主な仕様

ナビゲーション部

アンテナ方式	マイクロストリップ平面アンテナ
受信方式	パラレル12チャンネル
受信周波数	1575.42MHz (C/Aコード)
受信感度	–130dBm以下
VICS	FM多重 (内蔵)

モニター部

画面サイズ	6.1V型ワイド 136.08 (幅) × 71.96 (高さ) mm
表示方式	透過TN型
駆動方式	TFTアクティブマトリクス
画素数	336,960個　480H×RGB×234V
画素配列	RGBストライプ配列
使用光源(照明方式)	LEDバックライト方式

オーディオ部

最大出力		50W×4
定格出力		29W×4 (4Ω、1kHz、10%THD)
プリアウト出力 (Front RCA×1)	音声最大出力レベル	2.0Vrms
AV入力(背面) (RCA×1)	映像入力レベル	1Vp-p/75Ω
	音声最大入力レベル	2.0Vrms
AUX入力(前面) (3.5mm4極 ミニプラグ×1)	映像入力レベル	1Vp-p/75Ω
	音声最大入力レベル	1.5Vrms
VIDEO出力 (RCA×1)	映像出力レベル	1Vp-p/75Ω

ワンセグ部

受信方式	地上デジタルテレビ放送1セグメント部分受信サービス (ワンセグ)
受信チャンネル	UHF 13～62ch

FMチューナー部

受信周波数範囲(周波数ステップ)	76.0MHz～90.0MHz (0.1MHz)
実用感度(S/N:30dB)	8dBf (0.7μV/75Ω)

AMチューナー部

受信周波数範囲(周波数ステップ)	522kHz～1629kHz (9kHz)
実用感度(S/N:20dB)	27dBμV

USB I/F部

対応USB		USB1.1/2.0(Hi Speed)
ファイルシステム		FAT16/32
最大供給電流		500mA
音声フォーマット(MP3)		MPEG-1/-2/-2.5 Audio Layer-3
音声フォーマット(WMA)	フォーマット	Windows Media™ Audio準拠
	バージョン	7/8/9

SDカード部

対応SD		2GB
ファイルシステム		FAT16/32
音声フォーマット(MP3)		MPEG-1/-2/-2.5 Audio Layer-3
音声フォーマット(WMA)	フォーマット	Windows Media™ Audio準拠
	バージョン	7/8/9

ワンセグアンテナ

アンテナ形状	フィルム型
ケーブル長(アンテナケーブル)	3.5m
アンテナ部(エレメント外形寸法)	119.5mm×106mm
重量(ケーブル含む)	約35g

DVD/CD部

信号方式		NTSC
対応ディスク		DVD-VIDEO DVD-R (VIDEO-MODE/VR-MODE) DVD-RW (VIDEO-MODE/VR-MODE) DVD+R、+RW (VIDEO-MODE) CD-DA CD-R/RW SACD (CD LAYER ONLY)
リージョン番号		2
音声フォーマット	DVDプレーヤー	LPCM Dolby Digital CD-DA
	DISCデコーダー	MP3 (MPEG-1/-2/-2.5 Audio Layer-3) WMA (Ver.7/8/9) WAV（Linear-PCM）
サンプリング周波数		32kHz/44.1kHz/48kHz
量子化ビット数		16/20/24bit（直線）
周波数特性		5Hz～44,000Hz (DVD96kHzサンプリング)
S/N比		95dB
ダイナミックレンジ		90dB
ステレオセパレーション		90dB

電源/寸法/重量

電源電圧		14.4V (11V～16V)
最大消費電流		10A
使用温度範囲		–10～+60℃
保存温度範囲		–30～+85℃
本体	外形寸法(W×H×D)	178mm×100mm×174mm
	埋込寸法(W×H×D)	178mm×100mm×160mm
	重量	2450g
GPSアンテナ	外形寸法(W×H×D)	57mm×15mm×41mm
	ケーブル長	5m
	重量	160g

保証とアフターサービス

保証について

- 保証書　この製品には、保証書を別途添付しております。
  保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」等の記入をお確かめの上販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間　お買上げの日より**1年**です。

修理を依頼されるときは

144ページの「故障かな？と思ったら」を参照してお調べいただき、それでも異常があるときは、製品の電源をオフにして、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにお問い合わせください。（→P171「ケンウッド全国サービス網」をご参照ください。）

修理に出された場合は、お客様が登録、設定したメモリー内容が全て消去されることがあります。あらかじめご了承ください。

● 保証期間中は…

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターが修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。
本機以外の原因（衝撃や水分、異物の混入など）による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

● 保証期間経過後は…

お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。
補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

● 持込修理　この製品は持込修理とさせて頂きます。

製品を修理のために、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにお持ちになるときは、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。本機や一緒に持ち込まれるユニット内のディスクなどのメディアはあらかじめ取り出してください。

● 修理料金のしくみ（有料修理の場合は、つぎの料金が必要になります。）

技術料：製品の故障診断、部品交換など故障箇所の修理および付帯作業にかかる費用です。
　　技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。
部品代：修理に使用した部品代です。
その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なお、アフターサービスについてご不明な点は、お買上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにご遠慮なくお問い合わせください。

ケンウッド全国サービス網

アフターサービスについてのお申し込みは、販売店かお近くのケンウッドサービスセンターへお申しつけください。

2009年12月末現在

北海道			
札幌サービスセンター	〒004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29	☎ (011) 807-3003

東北			
仙台サービスセンター	〒984-0011	仙台市若林区六丁の目西町8-1 (斎喜センタービル1F)	☎ (022) 288-3538

関東・信越			
さいたまサービスセンター	〒 331-0812	さいたま市北区宮原町1-202	☎ (048) 778-8714
千葉サービスセンター	〒 277-0863	柏市豊四季512-10-67	☎ (04) 7171-3800
横浜サービスセンター	〒 226-8525	横浜市緑区白山1-16-2	☎ (045) 939-6242
新潟サービスセンター	〒 950-0913	新潟市中央区鐙1-5-23	☎ (025) 245-2177
目黒サービスセンター	〒 153-0042	目黒区青葉台3-17-9 (ケンウッドビル1F)	
(修理持込専用窓口)　電話でのお問い合わせは、カスタマーサポートセンター(裏表紙をご覧ください) にて承ります。			

中部・甲州			
名古屋サービスセンター	〒 481-0041	北名古屋市九之坪鴨田121-1	☎ (0568) 24-1644
静岡サービスセンター	〒 420-0816	静岡市葵区沓谷5-61-1	☎ (054) 262-8700
金沢サービスセンター	〒 921-8062	金沢市新保本4-65-17	☎ (076) 269-2935

近畿・四国			
大阪サービスセンター	〒 532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28	☎ (06) 6390-8005
高松サービスセンター	〒 761-8057	高松市田村町205-1	☎ (087) 802-6055

中国			
広島サービスセンター	〒 731-0137	広島市安佐南区山本1-8-23	☎ (082) 832-2210

九州			
福岡サービスセンター	〒 812-0031	福岡市博多区沖浜町11-10 (サンイースト福岡1F)	☎ (092) 283-6675
鹿児島サービスセンター	〒 890-0063	鹿児島市鴨池2-15-10 (パレス鴨池1F)	☎ (099) 251-6347
沖縄サービスセンター	〒 901-2101	浦添市西原4-36-17 ((株)物琉2F)	☎ (098) 874-9010

サービスセンターの営業時間のご案内

受付時間　10:00 ～ 18:00（土曜、日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます）
（各サービス窓口の名称、所在地、電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。）

索引

【英数字】

2D ……25、26
3D ……25、26
50音 ……30
AM ……89
AV-IN……128
DISC ……92
ETC車載器情報 ……134
ETC情報 ……133
ETC履歴 ……134
FM ……89
FM多重放送 ……63
Front AUX ……126
GPS ……70、75、135
iPod ……107
JCT関連図 ……73、156
NAVIメニュー ……20
SD ……115、152
TUNER ……88
USB ……115、152
VICS ……139
VICS-FM放送局 ……69
VICS図形情報 ……67
VICS地図情報 ……65、66
VICS文字情報 ……67

【あ】

明るさ……72
暗証番号……75、82
イルミネーション……72、75、81
オート選局(ラジオ)……89
オート選局(ワンセグ)……123
オービスデータ……77
音声案内……52、74
音量調節(AV) ……16
音量調節(ナビゲーション)……74

【か】

外部モニター……106
学習データ……74、79
画質(AV-IN)……130
画質(iPod) ……114
画質(DVD) ……105
画質(リアビューカメラ)……132
カテゴリー編集……59
キーイルミネーション……81
強制イジェクト……96
経由地……46、54
現在地修正……74、80
交差点拡大図……52、73
高速道路……23、53、77
交通情報……64、91、159
誤差……136

【さ】

再探索……53、56
サウンド……86
自車マーク……22、74
事象/規制情報 ……69
自宅……44
シャッフル再生……114
ジャンル……32、34、38、72、162
住所……28、51
渋滞情報……64、65、69
周辺施設……38、50
情報メニュー……67、70、134
ショートカットキー……75、84
スマートIC ……47、72
接続確認……75
設定……71
走行軌跡……73、78
操作音……74
ソース切替……21、86

【た】
探索条件……56、72
地図色……73
地図の縮尺……22、24
地点情報……51
ディスク……92
電源……18
電話番号……36、59
登録地点……40、49、57、60、72、74、78
時計……18、72

【は】
バージョン……70、75
バーチャル3D ……25
フェリー……72
プリセット(ラジオ)……90
プリセット(ワンセグ)…… 125
方面看板…… 22、52、73、156

【ま】
マップコード…… 38、160
マップマッチング…… 135、160
マニュアル選局(ラジオ)……89
マニュアル選局(ワンセグ)…… 123
メモリー……14
目的地……46、54

【や】
ユーザー設定……85
郵便番号……36
読み上げ…… 112

【ら】
ラジオ……88
ランダム再生(CD) …… 104
ランダム再生(USB/SD) …… 120
ランドマーク(施設)…… 22、78、162
リアビューカメラ…… 131
リピート再生(CD、DVD) …… 104
リピート再生(iPod) …… 114
リピート再生(USB/SD) …… 120
履歴……42
ルートを表示……48
レーン情報……22、52、73

メモ

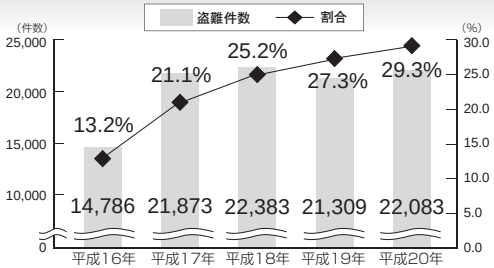
カーナビゲーションを購入された皆様に伝えたいことがあります

今カーナビが危ない！

全国で24分に1台のカーナビが盗難被害に遭っています。

カーナビゲーションの盗難被害状況

部品ねらい被害におけるカーナビ盗難の件数と割合



出典:警察庁犯罪統計
平成20年は暫定値

製造番号があれば被害品の発見、返還がしやすくなります。

製造番号が記載された保証書類は大切に保管し、ハガキまたはWEBでユーザー登録を行いましょう。

盗難被害に遭わないように、防犯対策に気を付けましょう。

問い合わせ先 社団法人電子情報技術産業協会 コンシューマ・プロダクツ部 TEL03-5275-7260

警察庁・社団法人電子情報技術産業協会・社団法人日本損害保険協会

KENWOOD

株式会社 ケンウッド
〒 192-8525　東京都八王子市石川町 2967-3

- 商品に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。
  ナビダイヤル　0570-010-114（一般電話・公衆電話からは、どこからでも市内通話料金でお問い合わせが可能です）
  携帯電話、PHS、IP電話からは 045-450-8960
  FAX　045-450-2287
  住所　〒221-8528 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12
  受付時間　月曜～金曜　9:30～18:00
  土曜　9:30～12:00、13:00～17:30
  （日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます）
- 修理などアフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービスセンターにご相談ください。
- カスタマーサポートの向上のため、ユーザー登録（My Kenwood）をお願いしています。
  弊社ホームページ内で登録ができます。なお、詳細につきましては、利用規約等を事前にお読みください。
  http://jp.my-kenwood.com